

# 葛飾区政策・施策マーケティング調査

## 調査報告書

令和3年（2021年）8月





# 目次

---

## I 調査の概要

1 調査の目的 .....	3
2 調査の内容 .....	3
3 調査設計 .....	3
4 調査機関 .....	3
5 回収結果 .....	3
6 報告書の見方 .....	4

## II 調査回答者のプロフィール

調査回答者のプロフィール .....	9
--------------------	---

## III 調査結果の分析

調査から見た区民生活の“現状値” .....	17
------------------------	----

### 1. 健康

問1 日頃から健康づくりに取り組んでいますか .....	20
問2 健康診断や人間ドックなどを、年に1回は受診していますか .....	21
問3 食育に関心を持っていますか .....	22

### 2. 医療

問4 大きなケガや病気をしたときの、葛飾区内での治療や入院の体制に 満足していますか .....	23
問5 身近な所にかかりつけの医療機関を持っていますか .....	24
問6 必要な時に、必要とする医療を受けられていますか .....	25

### 3. 衛生

問7 食品の安全について関心を持っていますか .....	26
問8 医薬品の安全について関心を持っていますか .....	27

### 4. 高齢者

問9 サークル活動や就労の場を持っていますか .....	28
問10 介護を必要としない生活をおくるために、何かに取り組んでいますか .....	29
問11 葛飾区内に介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると 思いますか .....	30

### 5. 子育て

問12 葛飾区で安心して子育てができると思いますか .....	31
問13 葛飾区内に仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思いますか .....	32
問14 子育てに関して、地域で相談できる人や相談先がありますか .....	33

### 6. 地域福祉

問15 あなたやあなたの家族に支援が必要となったときに、地域で頼れる人や 相談先がありますか .....	34
---------------------------------------------------------	----

## 7. 街づくり

- 問16 葛飾区で計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思いますか ..... 35
- 問17 葛飾区内の駅周辺が、住み、働き、また自由時間を過ごす人にとって、賑わいのある地域になっていると思いますか ..... 36
- 問18 葛飾区で地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思いますか ..... 37
- 問19 葛飾区の住環境が良好だと思いませんか ..... 38

## 8. 防災

- 問20 葛飾区が災害に強く、安心して生活できる街になっていると思いますか ..... 39
- 問21 葛飾区の防災対策が進んできていると思いますか ..... 40
- 問22 災害に備えて家庭内での対策を行っていますか ..... 41
- 問23 日頃から何らかの防犯対策を講じていますか ..... 42
- 問24 最近1年間で消費者被害にあったことがありますか ..... 43

## 9. 交通

- 問25 葛飾区内において交通安全マナーが守られていると思いますか ..... 44
- 問26 葛飾区内の交通の便は良いと思いますか ..... 45

## 10. 公園・水辺

- 問27 葛飾区内の公園に満足していますか ..... 46
- 問28 葛飾区内の河川などの水辺が区民にとって親しめる空間となっていると思いますか ..... 47

## 11. 環境

- 問29 日頃から自然を大切にしている行動をしていますか ..... 48
- 問30 葛飾区内に緑の豊かさを感じますか ..... 49
- 問31 日頃から電気・ガス・水道などの省エネを心がけていますか ..... 50
- 問32 葛飾区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思いますか ..... 51

## 12. 産業

- 問33 近所の商店街で買い物をしていますか ..... 52
- 問34 葛飾産の野菜を買ったことがありますか ..... 53

## 13. 観光

- 問35 葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっていると思いますか ..... 54
- 問36 最近1年間に葛飾区内の観光イベントへ行ったことがありますか ..... 55

## 14. 人権・平和・ユニバーサルデザイン

- 問37 日常生活の中で差別があると感ずることがありますか ..... 56
- 問38 男女の共同参画が進んでいると思いますか ..... 57
- 問39 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に取り組んでいますか ..... 58
- 問40 DV被害者の相談窓口が行政にあることを知っていますか ..... 59
- 問41 非核平和について関心がありますか ..... 60
- 問42 葛飾区内で、ユニバーサルデザインが普及していると思いますか ..... 61

## 15. 地域活動

- 問43 最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがありますか ..... 62
- 問44 自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思いますか ..... 63
- 問45 気軽に利用できる地域活動施設がありますか ..... 64

## 16. 文化・国際

- 問46 最近1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物に行ったことがありますか ..... 65
- 問47 最近1年間に葛飾区内で外国人と交流をもったことがありますか ..... 66

## 17. 地域教育

- 問48 青少年が地域での体験・活動に参加していると思いますか ..... 67
- 問49 最近1年間に学校の行事やボランティア活動等に参加したことがありますか ... 68

## 18. 区民学習

- 問50 日頃から学習や習い事をしていませんか ..... 69
- 問51 最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことがありますか ..... 70

## 19. スポーツ

- 問52 日頃から運動やスポーツをしていませんか ..... 71

## 20. 区の職員

- 問53 葛飾区の職員の仕事ぶりに満足していますか ..... 72

## 21. 区の施設

- 問54 葛飾区の公共施設の効率化は進んでいると思いますか ..... 73

## 22. IT化

- 問55 電子手続きを利用したことがありますか ..... 74
- 問56 最近1年間に葛飾区のホームページにアクセスしたことがありますか ..... 75

## 23. 区政情報

- 問57 必要とする葛飾区の区政情報を十分に得られていますか ..... 76

## 24. 区の窓口

- 問58 葛飾区窓口での事務手続きが適切かつ迅速に行われていると思いますか ..... 77
- 調査からみた新基本計画政策項目の“現状値” ..... 78

## 25. 人権・多様性・平和

- 問59 年齢・性別等にかかわらず、全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備が区内で進んでいると思いますか ..... 79
- 問60 最近1年間に外国人とあいさつや会話をしたことがありますか ..... 80

## 26. 衛生

- 問61 感染症予防のための行動に取り組んでいますか

## 27. 子ども・家庭支援

- 問62 葛飾区の子育て支援が充実していると思いますか ..... 82

28. 生涯学習	
問63 1か月に1冊以上の本を読んでいますか .....	83
29. 防災・生活安全	
問64 防災に関わる訓練や講座等に参加していますか .....	84
30. 交通	
問65 自転車が利用しやすい環境が整備されていると思いますか .....	85
31. 環境	
問66 気候変動適応策を知っていますか .....	86
32. 産業	
問67 区内に農地が必要だと思いますか .....	87
33. 観光・文化	
問68 多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めていると思いますか .....	88
問69 葛飾区の観光イベントが区内に賑わいをもたらしていると思いますか .....	89
問70 最近1年間に文化・芸術活動に取り組みましたか .....	90
34. その他	
問71 葛飾区が実施しているSDGsの取組を知っていますか .....	91
「葛飾区基本計画」各分野における政策に関する満足度	
問72 次の22の政策について、現在どのくらい満足していますか .....	92

#### IV 調査票

調査票 .....	97
-----------	----

# I 調査の概要





## 1 調査の目的

本調査は、施策の成果指標等の達成状況等を把握・分析するために、毎年実施しているものである。

## 2 調査の内容

### 葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）

- |          |                           |           |
|----------|---------------------------|-----------|
| (1) 健康   | (10) 公園・水辺                | (18) 区民学習 |
| (2) 医療   | (11) 環境                   | (19) スポーツ |
| (3) 衛生   | (12) 産業                   | (20) 区の職員 |
| (4) 高齢者  | (13) 観光                   | (21) 区の施設 |
| (5) 子育て  | (14) 人権・平和・<br>ユニバーサルデザイン | (22) I T化 |
| (6) 地域福祉 |                           | (23) 区政情報 |
| (7) 街づくり | (15) 地域活動                 | (24) 区の窓口 |
| (8) 防災   | (16) 文化・国際                |           |
| (9) 交通   | (17) 地域教育                 |           |

### 葛飾区基本計画（2021年度～2030年度）

- |                |              |            |
|----------------|--------------|------------|
| (25) 人権・多様性・平和 | (29) 防災・生活安全 | (33) 観光・文化 |
| (26) 衛生        | (30) 交通      | (34) その他   |
| (27) 子ども・家庭支援  | (31) 環境      |            |
| (28) 生涯学習      | (32) 産業      |            |

## 3 調査設計

- |          |                        |
|----------|------------------------|
| (1) 調査地域 | 葛飾区内全域                 |
| (2) 調査対象 | 区内に居住する満20歳以上の男女       |
| (3) 標本数  | 4,000                  |
| (4) 抽出方法 | 単純無作為抽出法               |
| (5) 調査方法 | 郵送配布、郵送またはインターネットによる回答 |
| (6) 調査期間 | 令和3年5月17日～6月4日         |

## 4 調査機関

株式会社 マーケティング・サービス

## 5 回収結果

標本数	有効回収数	有効回収率
4,000	1,785	44.6%

## 6 報告書の見方

本報告書を読む際には、次の点に留意してください。

1. 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならない場合がある。
2. 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
3. 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合がある。
4. クロス集計では、分析軸の「その他」、「無回答」を掲載していないため、分析軸における各回答者のnの合計値と全体の数値とが合わない場合がある。
5. クロス集計時に、nが小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。
6. この調査の標本誤差は次の式で得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差  
 N = 母集団数  
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)  
 p = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,785人	± 1.42	± 1.84	± 2.17	± 2.32	± 2.37
800人	± 2.12	± 2.83	± 3.24	± 3.46	± 3.54
600人	± 2.45	± 3.27	± 3.74	± 4.00	± 4.08
400人	± 3.00	± 4.00	± 4.58	± 4.90	± 5.00

※上表は  $\frac{N-n}{N-1} = 1$  として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

<注/この表の見方>

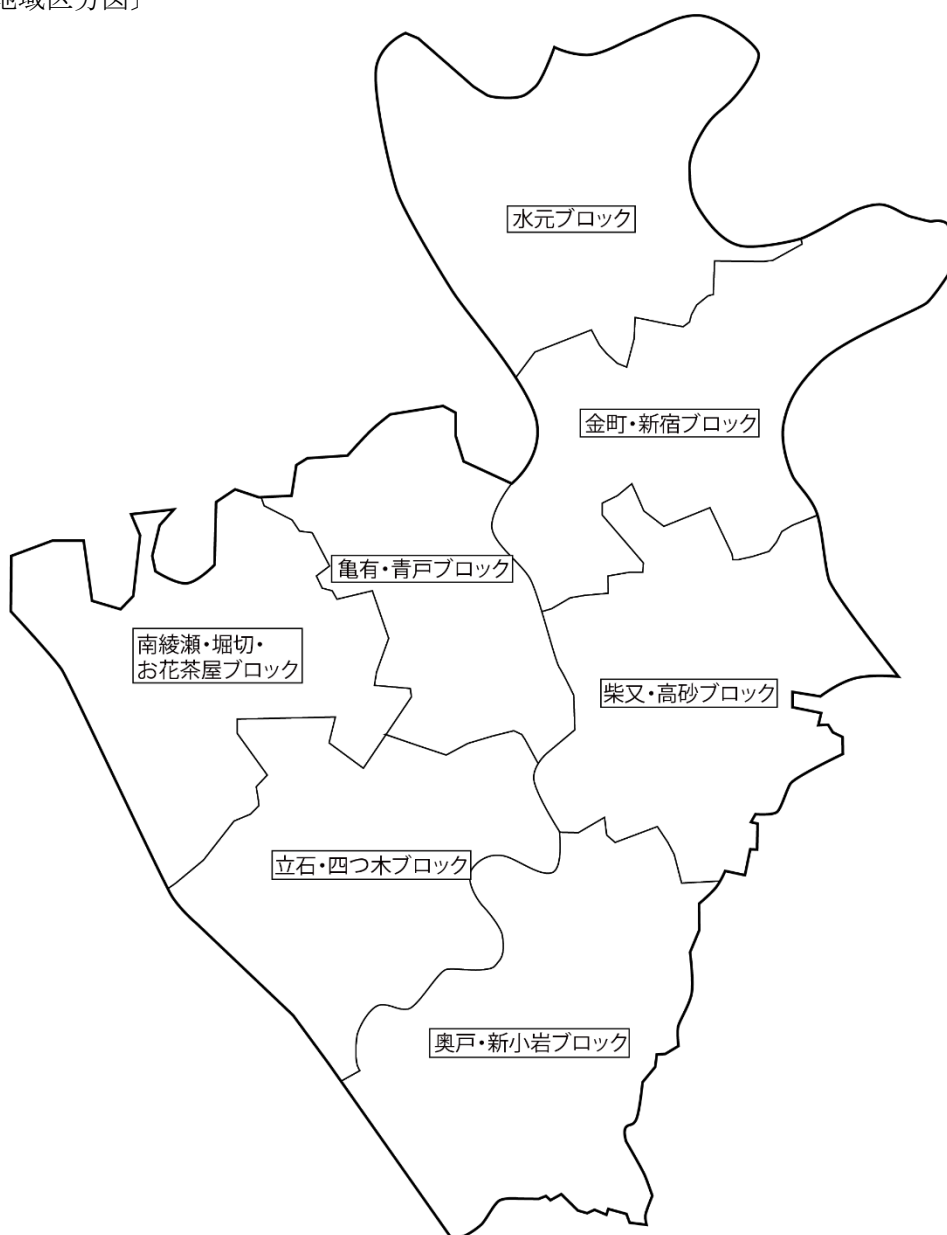
例えば、「ある設問の回答者数が1,785人あり、その設問中の選択肢の回答比率が60.0%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は95%の確率で最大でも±2.32%以内 (57.68～62.32%) である」とみることができる。

7. 居住地域については、下表のとおり7ブロックに分類した。

〔居住地域区分表〕

	ブロック名	町名
1	立石・四つ木ブロック	立石・東立石・東四つ木・四つ木
2	南綾瀬・お花茶屋・堀切ブロック	お花茶屋・小菅・宝町・東堀切・堀切
3	亀有・青戸ブロック	青戸・亀有・白鳥・西亀有
4	奥戸・新小岩ブロック	奥戸・新小岩・西新小岩・東新小岩
5	柴又・高砂ブロック	鎌倉・柴又・高砂・細田
6	金町・新宿ブロック	金町・新宿・東金町
7	水元ブロック	西水元・東水元・水元・南水元

〔居住地域区分図〕





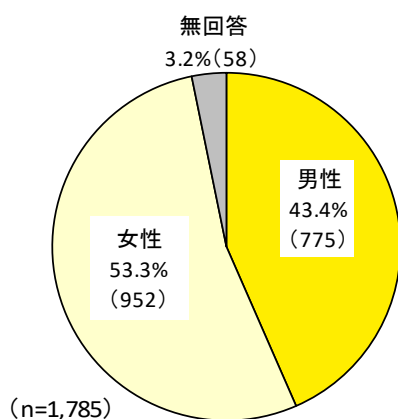
## II 調査回答者のプロフィール



## 調査回答者のプロフィール

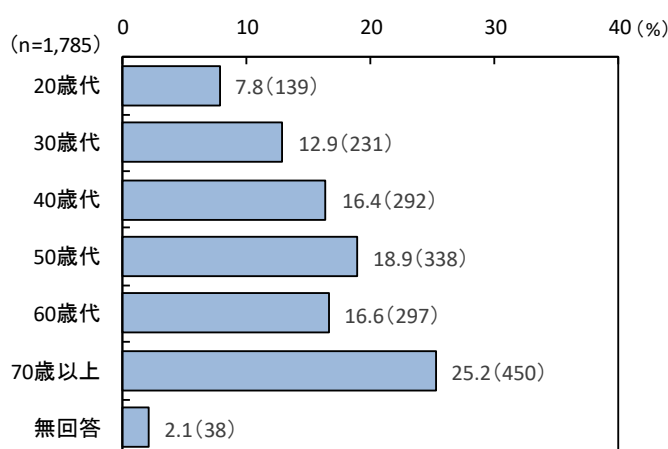
### (1) 性別

(1) ~ (14) のグラフ内の ( ) は回答者数の実数



調査回答者の性別は、「男性」が43.4%、「女性」が53.3%となっており、「女性」の方が9.9ポイント多くなっている。

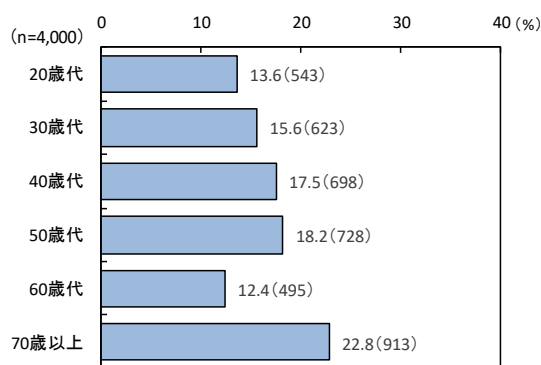
### (2) 年代別



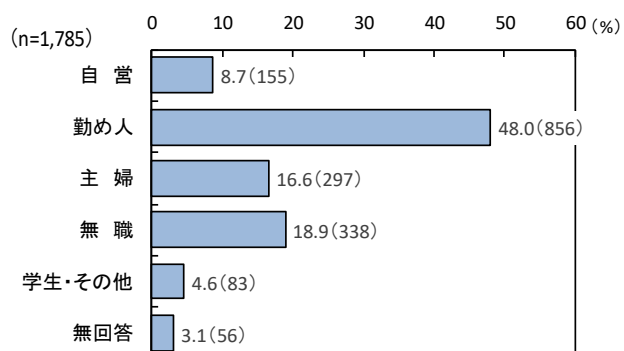
調査回答者の年代は、「70歳以上」(25.2%)が2割半ばで最も多くなっている。

以下、「50歳代」(18.9%)、「60歳代」(16.6%)、「40歳代」(16.4%)が1割台後半、「30歳代」(12.9%)が1割を超えて、「20歳代」(7.8%)が1割近くの順となっている。

### 【参考】調査対象者の年代比率

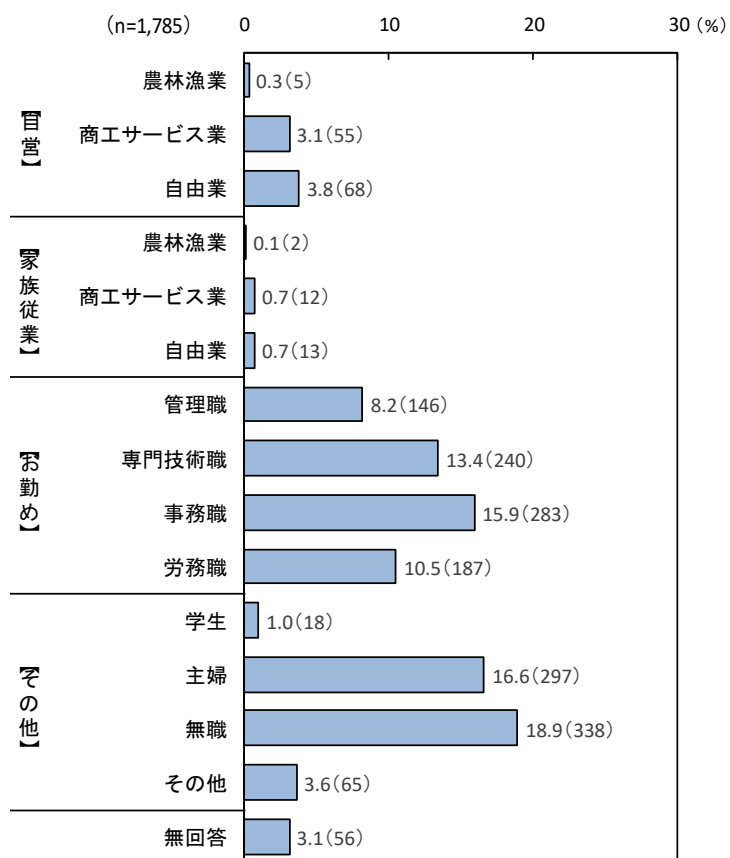


### (3) 職業別 (5区分別)



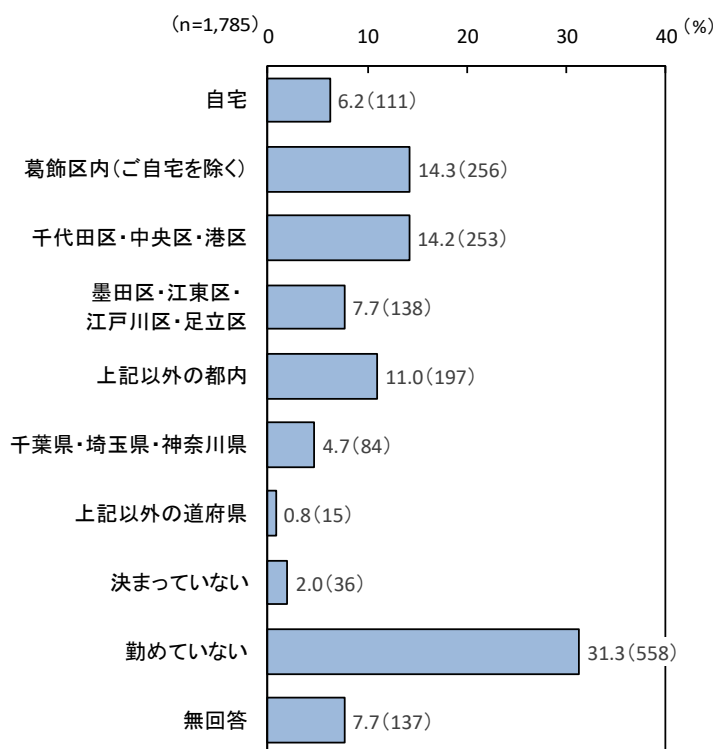
調査回答者の職業(5区分別)は、「勤め人」(48.0%)が5割近くで最も多く、これに「無職」(18.9%)と「主婦」(16.6%)が2割近くで続いている。

#### (4) 職業別 (14区分別)



調査回答者の職業 (14区分別) は、ともに2割近くの「無職」(18.9%)と「主婦」(16.6%)が多く、これらに「事務職」(15.9%)、「専門技術職」(13.4%)、「労務職」(10.5%)が1割台で続いている。

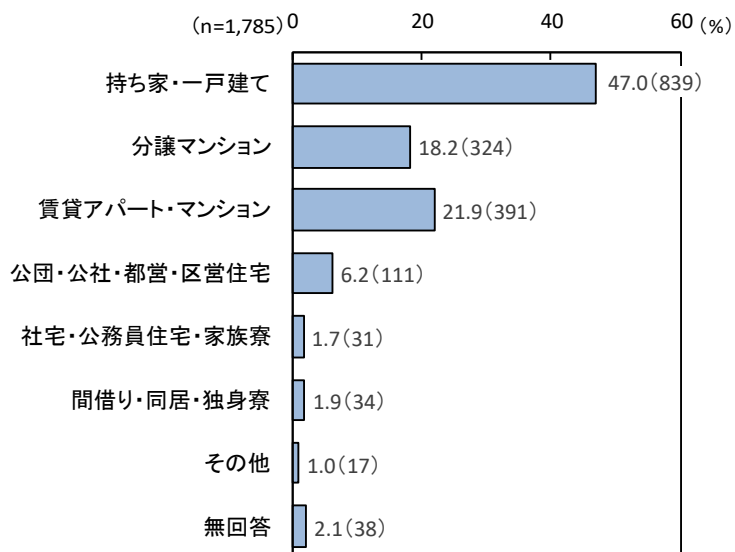
#### (5) 勤務先別



調査回答者の勤務先は、「勤めていない」(31.3%)が3割を超えて最も多いが、以下「葛飾区内(ご自宅を除く)」(14.3%)と「千代田区・中央区・港区」(14.2%)が1割半ば、「上記以外の都内」(11.0%)が1割を超えて続いている。

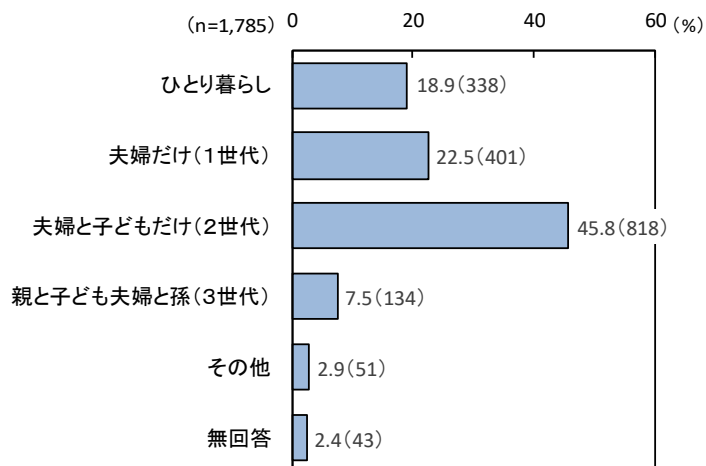


## (6) 住居形態別



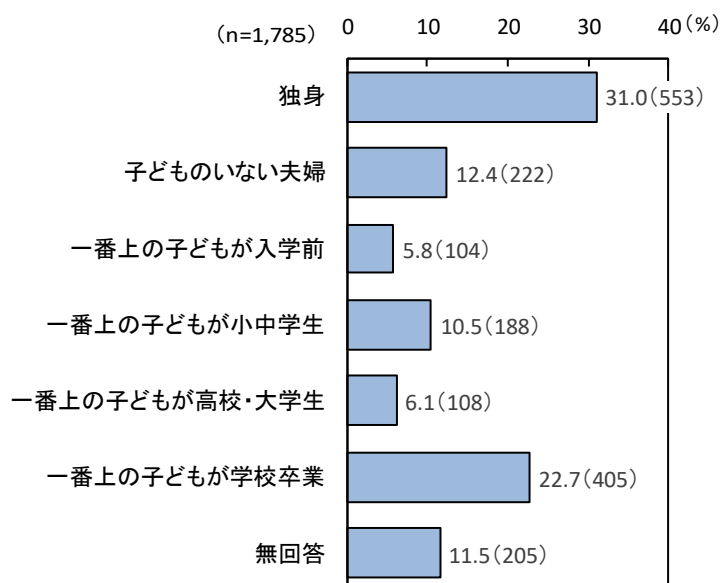
調査回答者の住居形態は、「持ち家・一戸建て」(47.0%)が5割近くで最も多く、以下「賃貸アパート・マンション」(21.9%)と「分譲マンション」(18.2%)が2割前後で続いている。

## (7) 家族構成別



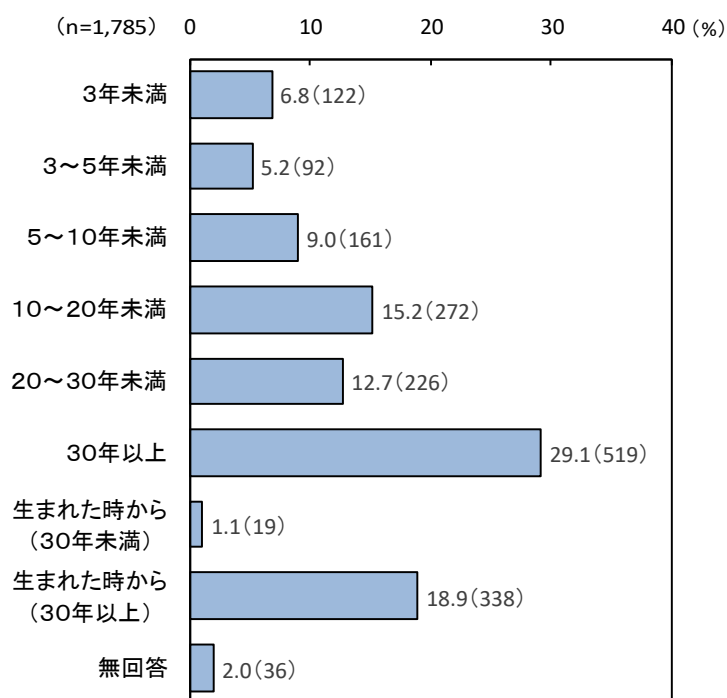
調査回答者の家族構成は、「夫婦と子どもだけ(2世代)」(45.8%)が4割半ばで最も多く、以下「夫婦だけ(1世代)」(22.5%)と「ひとり暮らし」(18.9%)が2割前後で続いている。

## (8) 子どもの状況別



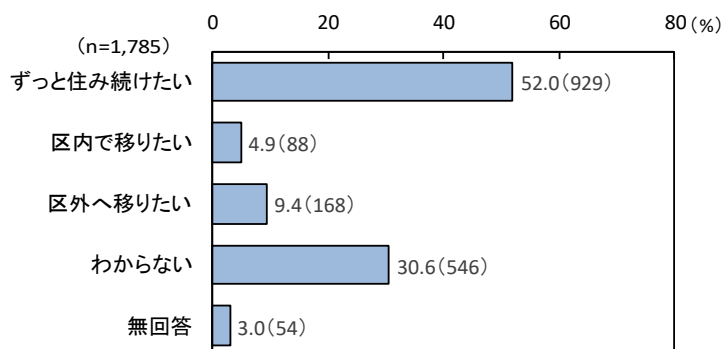
調査回答者の子どもの状況は、「独身」(31.0%)が3割を超えて最も多く、次いで「一番上の子どもが学校卒業」(22.7%)が2割を超えて続き、以下「子どものいない夫婦」(12.4%)が1割超、「一番上の子どもが小中学生」(10.5%)がほぼ1割となっている。

### (9) 居住年数別



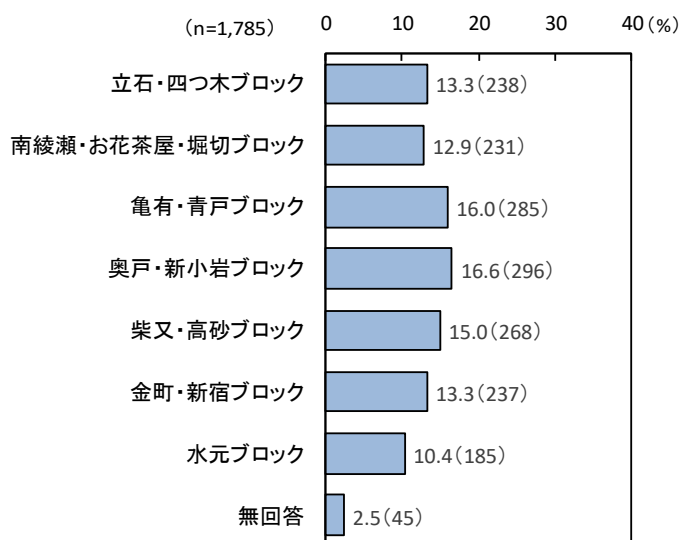
調査回答者の居住年数は、「30年以上」(29.1%)がほぼ3割で最も多く、「生まれたときから(30年以上)」(18.9%)が2割近くで続き、以下「10～20年未満」(15.2%)、「20～30年未満」(12.7%)の順となっている。

### (10) 定住意向別



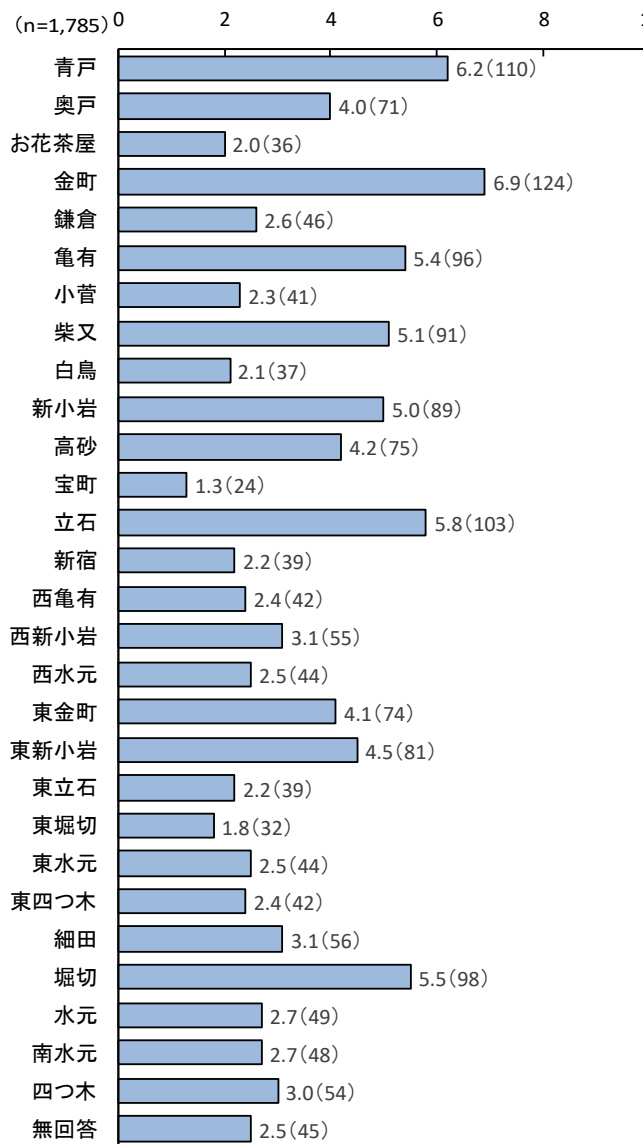
調査回答者の定住意向は、「ずっと住み続けたい」(52.0%)が5割を超えて半数以上を占めており、「区外へ移りたい」(9.4%)と「区内で移りたい」(4.9%)はともに1割未満となっている。

### (11) 居住地区別 (7ブロック別)



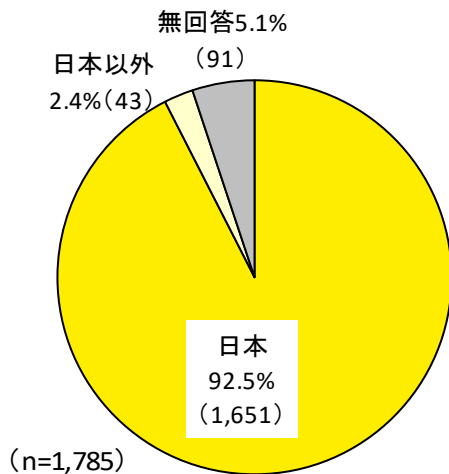
調査回答者の居住地区(7ブロック別)は、「奥戸・新小岩」(16.6%)、「亀有・青戸」(16.0%)、「柴又・高砂」(15.0%)などが多くなっている。

(12) 居住地区別 (28区分別)



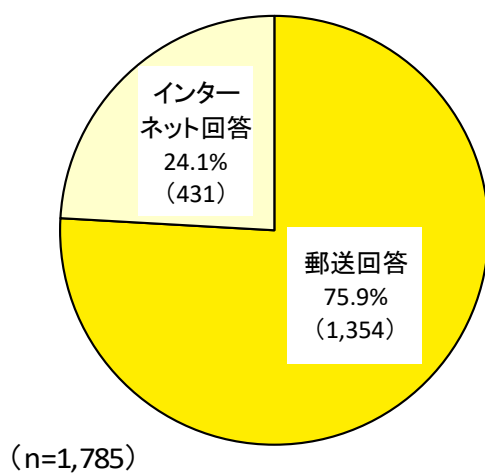
調査回答者の居住地区 (28区分別) は、「金町」(6.9%)、「青戸」(6.2%)、「立石」(5.8%)、「堀切」(5.5%)、「亀有」(5.4%)、「柴又」(5.1%)、「新小岩」(5.0%)などが5.0%以上で多くなっている。

(13) 国籍



調査回答者の国籍は、「日本」(92.5%)が9割を超えており、「日本以外」(2.4%)は少数にとどまる。「日本以外」の方の内訳は、中国籍18名、韓国籍8名、フィリピン籍3名、バングラデシュ籍2名、ベトナム籍2名、エジプト籍1名、ネパール籍1名、不明(無回答)8名であった。

#### (14) 回答方法



調査回答者の回答方法は、「郵送回答」(75.9%)が7割半ば、「インターネット回答」(24.1%)が2割半ばとなっており、その割合はほぼ3：1で「郵送回答」の方が多くなっている。

### **Ⅲ 調査結果の分析**



# 調査から見た区民生活の“現状値”

## 「葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）について

### 【項目別順位比較】

問1から問58までの58項目のうち、「はい」の回答が多かった順に並べた結果は以下のとおり。

※「問24 あなたは、最近1年間で消費者被害にあったことがありますか」、「問37 あなたは、日常生活の中で差別があると感じることはありませんか」については、「いいえ」の回答が望ましいことから、項目別順位比較に当たっては、「いいえ」の割合を用いた。

なお、回答者1,785人のうち、58項目について、「はい」（上記のとおり問24及び問37は「いいえ」を「はい」に読み替えて集計）、「いいえ」、「無回答」と答えた人数と割合は以下のとおり。

「はい」の平均回答者数	872人（49.6%）	}	前回	1,026人（48.9%）
「いいえ」の平均回答者数	840人（47.6%）			1,001人（47.7%）
「無回答」の平均回答者数	50人（2.8%）			46人（2.2%）

順位	質問内容及び回答	割合	前回割合
1	問24 最近1年間で消費者被害にあったことがありますか → 「いいえ」	96.0	96.3
2	問7 食品の安全について関心を持っていますか → 「はい」	88.9	90.4
3	問6 必要な時に、必要とする医療を受けられていますか → 「はい」	88.0	88.2
4	問8 医薬品の安全について関心を持っていますか → 「はい」	87.0	87.9
5	問31 日頃から電気・ガス・水道などの省エネを心がけていますか → 「はい」	80.7	83.2
6	問2 健康診断や人間ドックなどを、年に1回は受診していますか → 「はい」	78.1	78.9
7	問29 日頃から自然を大切にしている行動をしていますか → 「はい」	72.3	73.9
8	問5 身近な所にかかりつけの医療機関を持っていますか → 「はい」	70.6	72.2
9	問33 近所の商店街で買い物をしていますか → 「はい」	70.6	73.0
10	問41 非核平和について関心がありますか → 「はい」	69.6	72.1
11	問12 葛飾区で安心して子育てができると感じますか → 「はい」	68.2	67.0
12	問3 食育に関心を持っていますか → 「はい」	67.1	65.6
13	問27 葛飾区内の公園に満足していますか → 「はい」	66.4	66.4
14	問30 葛飾区内に緑の豊かさを感じますか → 「はい」	65.5	64.3
15	問1 日頃から健康づくりに取り組んでいますか → 「はい」	64.0	65.2
16	問58 葛飾区窓口での事務手続きが適切かつ迅速に行われていると感じますか → 「はい」	62.9	64.6
17	問44 自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると感じますか → 「はい」	62.6	66.7
18	問19 葛飾区の住環境が良好だと感じますか → 「はい」	62.3	62.1
19	問52 日頃から運動やスポーツをしていますか → 「はい」	62.0	68.6
20	問37 日常生活の中で差別があると感じることはありませんか → 「いいえ」	60.2	68.8

順位	質問内容及び回答	割合	前回割合
21	問28 葛飾区内の河川などの水辺が区民にとって親しめる空間となっていると思いますか → 「はい」	59.7	61.4
22	問14 子育てに関して、地域で相談できる人や相談先がありますか → 「はい」	58.9	56.4
23	問9 サークル活動や就労の場を持っていますか → 「はい」	58.8	62.7
24	問22 災害に備えて家庭内での対策を行っていますか → 「はい」	58.0	58.4
25	問53 葛飾区の職員の仕事ぶりに満足していますか → 「はい」	57.1	61.5
26	問4 大きなケガや病気をしたときの、葛飾区内での治療や入院の体制に満足していますか → 「はい」	55.9	55.8
27	問34 葛飾産の野菜を買ったことがありますか → 「はい」	55.9	57.3
28	問26 葛飾区内の交通の便は良いと思いますか → 「はい」	53.7	55.8
29	問23 日頃から何らかの防犯対策を講じていますか → 「はい」	53.4	52.8
30	問11 葛飾区内に介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思いますか → 「はい」	53.0	50.0
31	問40 DV被害者の相談窓口が行政にあることを知っていますか → 「はい」	51.6	55.9
32	問56 最近1年間に葛飾区のホームページにアクセスしたことがありますか → 「はい」	51.4	52.7
33	問13 葛飾区内に仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思いますか → 「はい」	50.8	49.0
<b>「はい」の平均割合 49.6%</b>			
34	問32 葛飾区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思いますか → 「はい」	47.3	49.8
35	問39 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に取り組んでいますか → 「はい」	46.8	49.9
36	問57 必要とする葛飾区の区政情報を十分に得られていますか → 「はい」	41.7	43.9
37	問17 葛飾区内の駅周辺が、住み、働き、また自由時間を過ごす人にとって、賑わいのある地域になっていると思いますか → 「はい」	41.2	41.4
38	問18 葛飾区で地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思いますか → 「はい」	39.5	41.7
39	問10 介護を必要としない生活をおくるために、何かに取り組んでいますか → 「はい」	39.2	37.9
40	問21 葛飾区の防災対策が進んできていると思いますか → 「はい」	38.5	38.0
41	問55 電子手続きを利用したことがありますか → 「はい」	37.8	29.0
42	問15 あなたやあなたの家族に支援が必要となったときに、地域で頼れる人や相談先がありますか → 「はい」	37.4	37.0
43	問54 葛飾区の公共施設の効率化は進んでいると思いますか → 「はい」	35.7	38.0
44	問25 葛飾区内において交通安全マナーが守られていると思いますか → 「はい」	34.0	37.3
45	問38 男女の共同参画が進んでいると思いますか → 「はい」	33.6	41.5
46	問16 葛飾区で計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思いますか → 「はい」	32.9	33.1



順位	質問内容及び回答	割合	前回割合
47	問50 日頃から学習や習い事をしていますか → 「はい」	27.3	29.2
48	問51 最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことがありますか → 「はい」	27.3	31.7
49	問45 気軽に利用できる地域活動施設がありますか → 「はい」	26.9	33.1
50	問20 葛飾区が災害に強く、安心して生活できる街になっていると思いますか → 「はい」	24.8	23.6
51	問35 葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっていると思いますか → 「はい」	24.4	32.7
51	問48 青少年が地域での体験・活動に参加していると思いますか → 「はい」	17.8	22.0
53	問42 葛飾区内で、ユニバーサルデザインが普及していると思いますか → 「はい」	16.9	18.0
54	問43 最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがありますか → 「はい」	15.1	23.1
55	問49 最近1年間に学校の行事やボランティア活動等に参加したことがありますか → 「はい」	10.6	19.2
56	問47 最近1年間に葛飾区内で外国人と交流をもったことがありますか → 「はい」	7.9	11.0
57	問36 最近1年間に葛飾区内の観光イベントへ行ったことがありますか → 「はい」	7.3	23.6
58	問46 最近1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物に行ったことがありますか → 「はい」	6.5	18.4

●前回調査より「はい」の回答が多くなった項目（上位5項目）

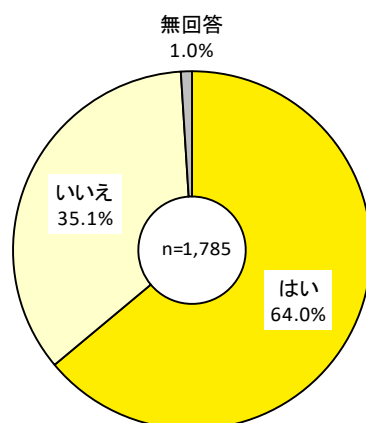
- ・電子手続きを利用したことがありますか（8.8ポイント増加）
- ・葛飾区内に介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思いますか（3.0ポイント増加）
- ・子育てに関して、地域で相談できる人や相談先がありますか（2.5ポイント増加）
- ・葛飾区内に仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思いますか（1.8ポイント増加）
- ・食育に関心を持っていますか（1.5ポイント増加）

●前回調査より「はい」の回答が少なくなった項目（上位5項目）

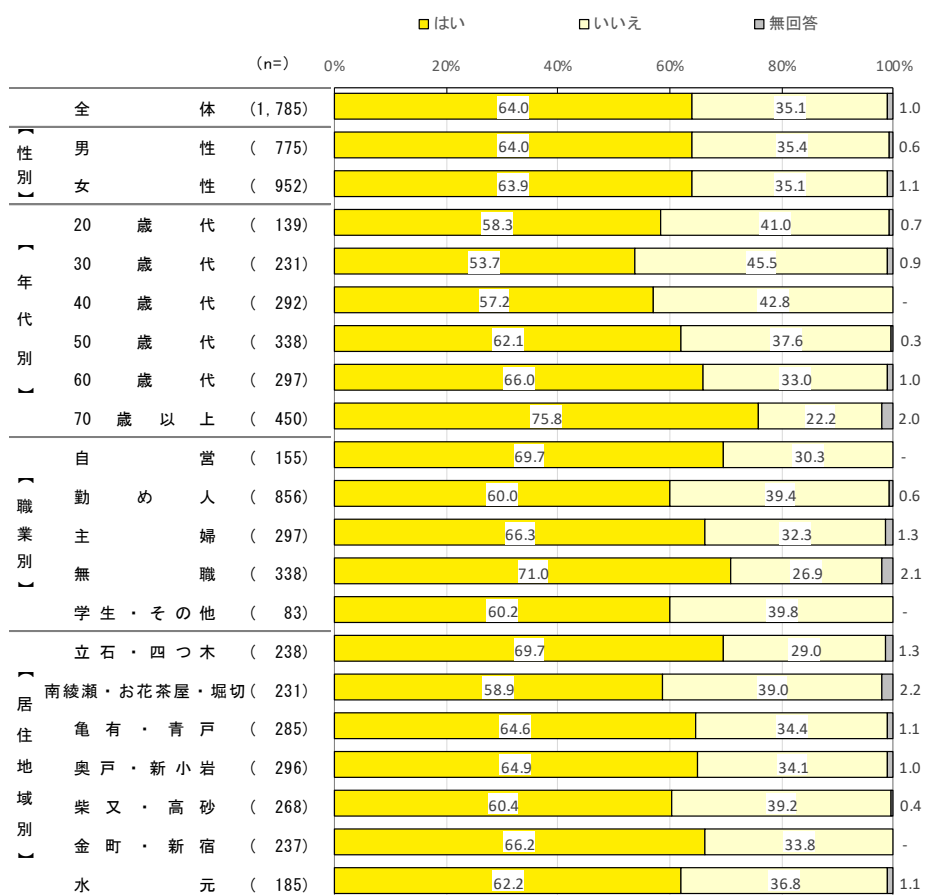
- ・最近1年間に葛飾区内の観光イベントへ行ったことがありますか（16.3ポイント減少）
- ・最近1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物に行ったことがありますか（11.9ポイント減少）
- ・最近1年間に学校の行事やボランティア活動等に参加したことがありますか（8.6ポイント減少）
- ・日常生活の中で差別があると感じることがありますか（注：「いいえ」の割合）（8.6ポイント減少）
- ・葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっていると思いますか（8.3ポイント減少）

# 1. 健康

問1 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか？



日頃の健康づくりへの取組みについて、「取り組んでいる」（「はい」の回答率）は64.0%、「取り組んでいない」（「いいえ」の回答率）は35.1%となっている。



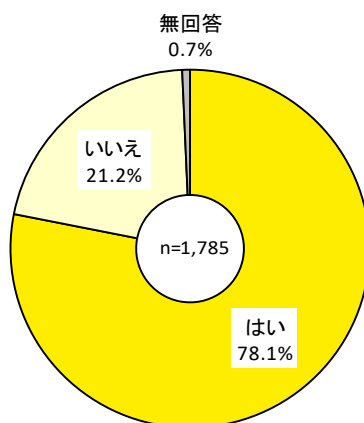
性別にみると、「取り組んでいる」は、男性（64.0%）と女性（63.9%）がともに6割超～6割半ばの僅差で並んで、男女間の差はほとんどみられない。

年代別にみると、「取り組んでいる」は、70歳以上（75.8%）が7割半ばで最も高く、60歳代（66.0%）が6割半ばで続いている。一方、30歳代（53.7%）では5割超となっている。

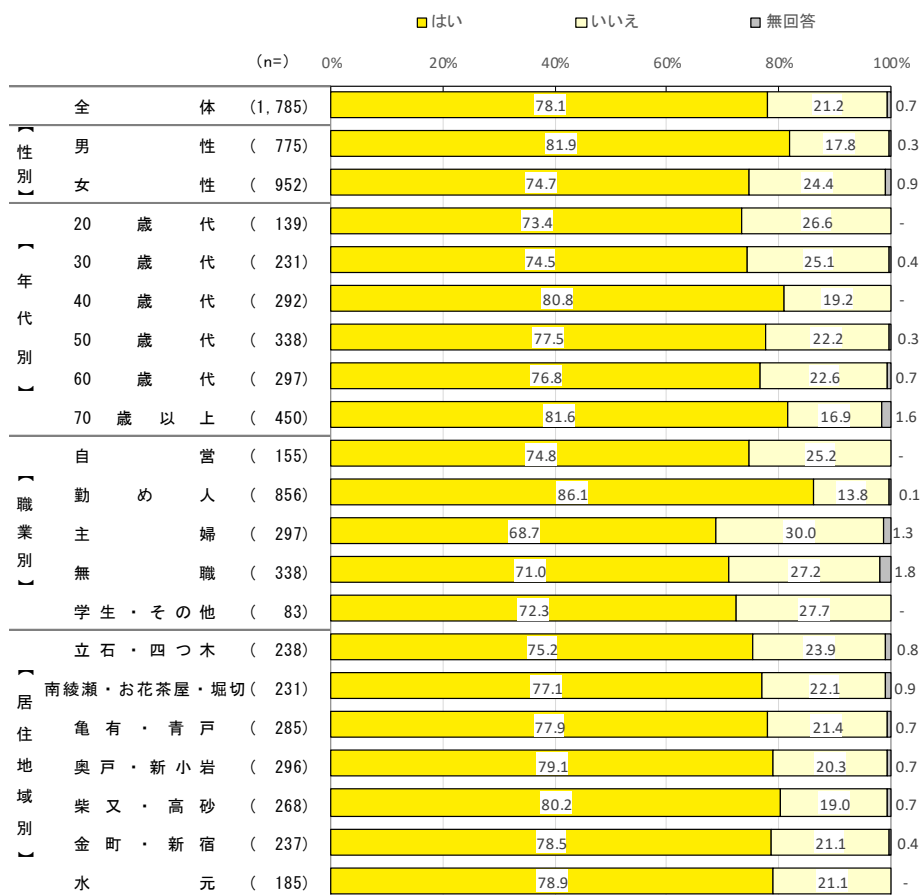
職業別にみると、「取り組んでいる」は、無職（71.0%）が7割超で最も高く、自営（69.7%）が7割で続いている。一方、勤め人（60.0%）と学生・その他（60.2%）は6割にとどまる。

居住地域別にみると、「取り組んでいる」は、立石・四つ木（69.7%）が7割で最も高い。

問2 あなたは、健康診断や人間ドックなどを、年に1回は受診していますか？



健康診断や人間ドックなどを、年に1回は受診しているかについて、「受診している」（「はい」の回答率）は78.1%、「受診していない」（「いいえ」の回答率）は21.2%となっている。



性別にみると、「受診している」は、男性（81.9%）が8割を超えて、7割半ばの女性（74.7%）より7.2ポイント高い。

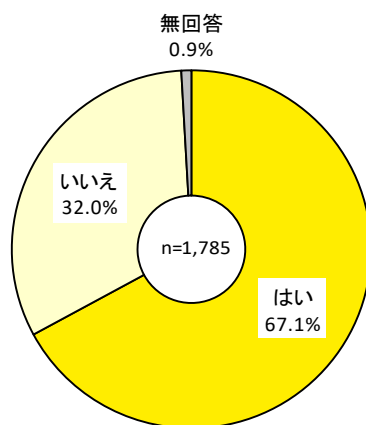
年代別にみると、「受診している」は、70歳以上（81.6%）と40歳代（80.8%）がほぼ8割から8割を超えて上位だが、最も低い20歳代（73.4%）でも7割超で、大きな差はみられない。

職業別にみると、「受診している」は、勤め人（86.1%）で8割半ばと最も高くなっているが、他の4層（68.7%～74.8%）は7割近く～7割半ばで、これら4層に大きな差はみられない。

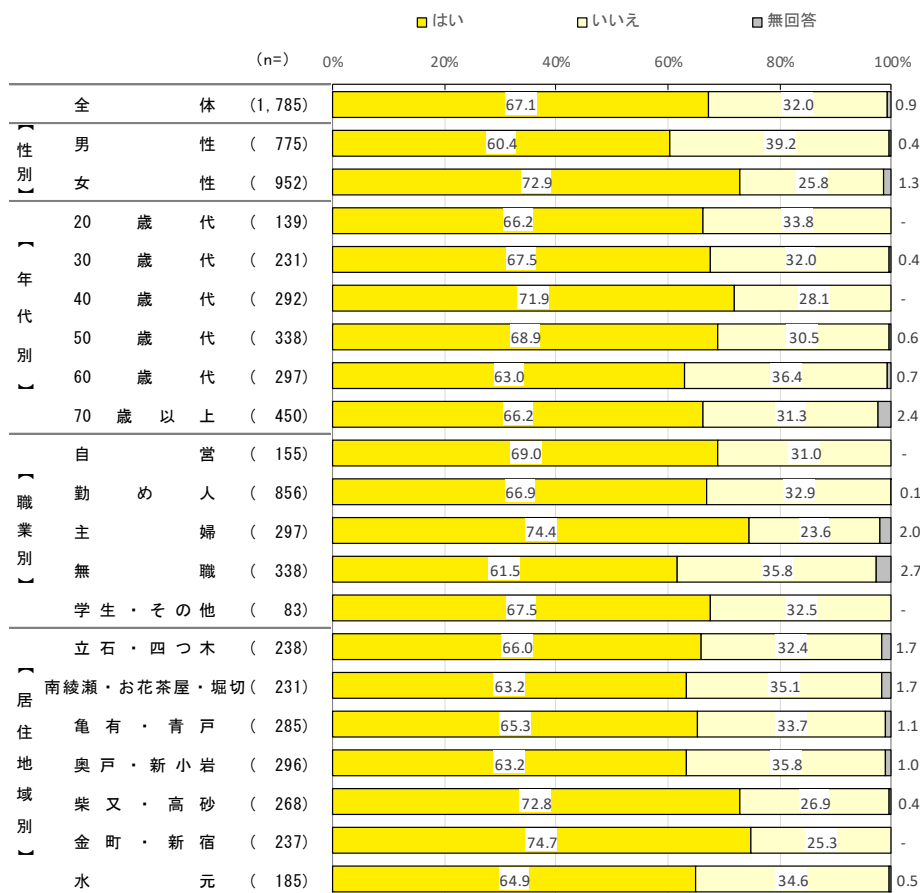
居住地域別にみると、「受診している」は、柴又・高砂（80.2%）で8割と最も高いが、その他の6地域（75.2%～79.1%）も7割半ば以上となっている。

問3 あなたは、食育（※）に関心を持っていますか？

※食育：食に関する知識、食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する人間を育てること



食育への関心について、「関心がある」（「はい」の回答率）は67.1%、「関心がない」（「いいえ」の回答率）は32.0%となっている。



性別にみると、「関心がある」は、女性（72.9%）が7割を超えて、6割の男性（60.4%）より12.5ポイント高い。

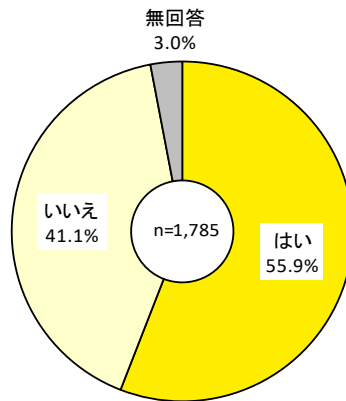
年代別にみると、「関心がある」は、40歳代（71.9%）が7割を超えて最も高く、50歳代（68.9%）と30歳代（67.5%）がともに7割近くで続いている。

職業別にみると、「関心がある」は、主婦（74.4%）が7割半ばと最も高くなっている。一方、無職（61.5%）では6割超にとどまっており、この両層で差が大きめとなっている。

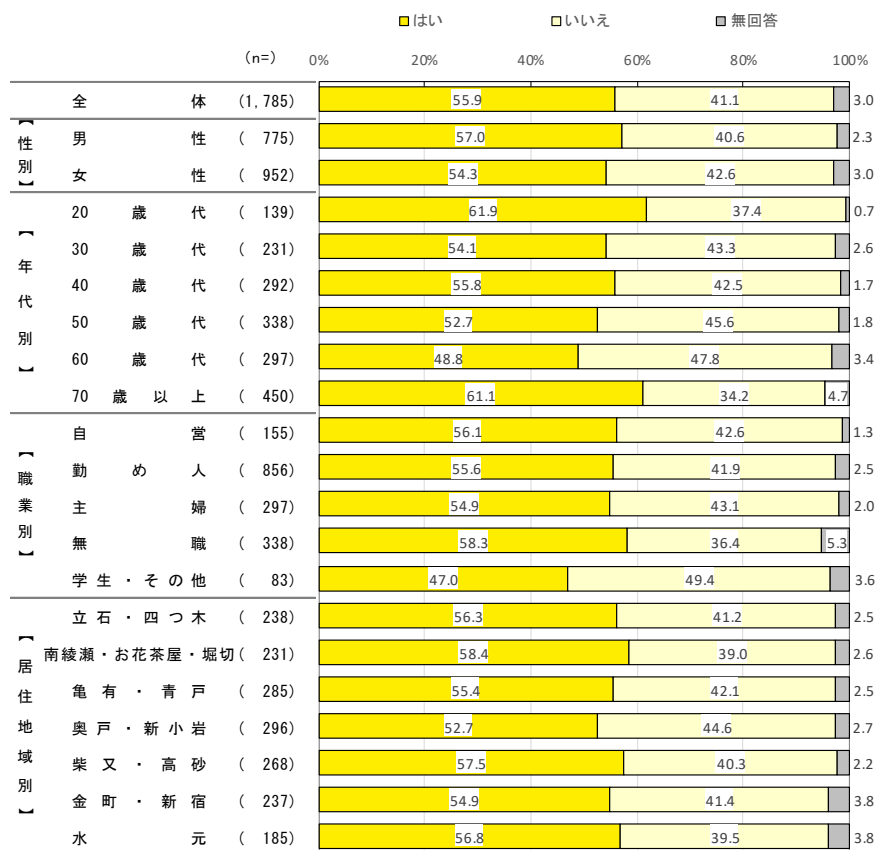
居住地域別にみると、「関心がある」は、金町・新宿（74.7%）が7割半ばと最も高く、柴又・高砂（72.8%）も7割を超えて、他の5地域（63.2%～66.0%）に比べて高くなっている。

## 2. 医療

問4 あなたは、大きなケガや病気をしたときの、葛飾区内での治療や入院の体制に満足していますか？



葛飾区内での治療や入院の体制について、「満足している」（「はい」の回答率）は55.9%、「満足していない」（「いいえ」の回答率）は41.1%となっている。



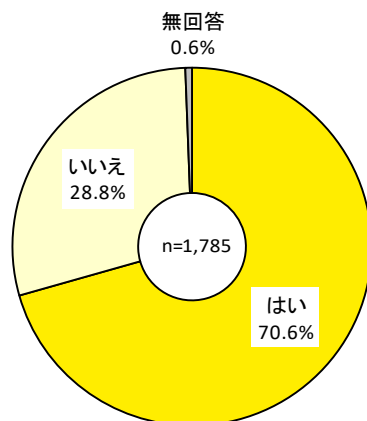
性別にみると、「満足している」は、男性（57.0%）が6割近く、女性（54.3%）が5割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「満足している」は、20歳代（61.9%）と70歳以上（61.1%）でともに6割を超えて上位となっている。一方、60歳代（48.8%）は5割近くにとどまっている。

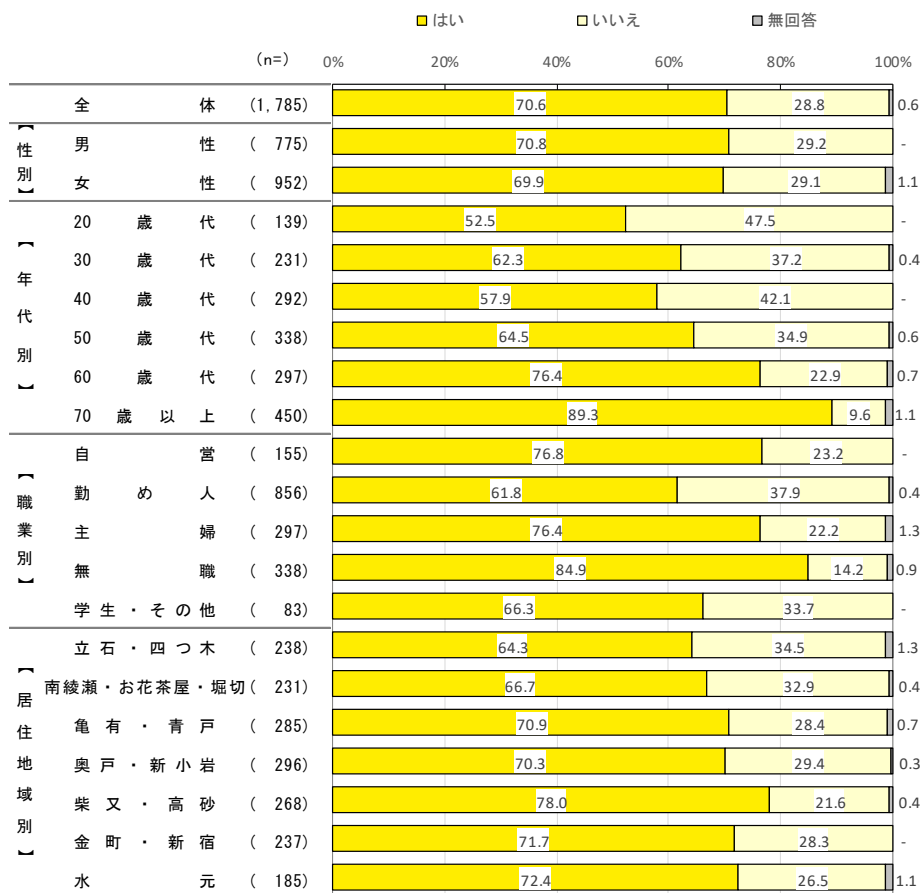
職業別にみると、「満足している」は、無職（58.3%）が6割近くで最も高い。一方、学生・その他（47.0%）は5割近くにとどまっているが、学生・その他を除く他の4層（54.9%～58.3%）に大きな差はみられない。

居住地域別にみると、「満足している」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（58.4%）、柴又・高砂（57.5%）、水元（56.8%）の3地域がともに6割近くで上位だが、すべての地域で5割台となっている。

問5 あなたは、身近な所にかかりつけの医療機関を持っていますか？



身近な所のかかりつけの医療機関について、「持っている」（「はい」の回答率）は70.6%、「持っていない」（「いいえ」の回答率）は28.8%となっている。



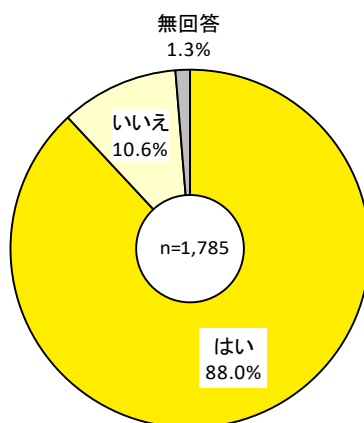
性別にみると、「持っている」は、男性（70.8%）がほぼ7割、女性（69.9%）が7割で、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「持っている」は、70歳以上（89.3%）がほぼ9割で最も高くなっている。一方、20歳代（52.5%）では5割超にとどまっており、この両層で差が大きくなっている。

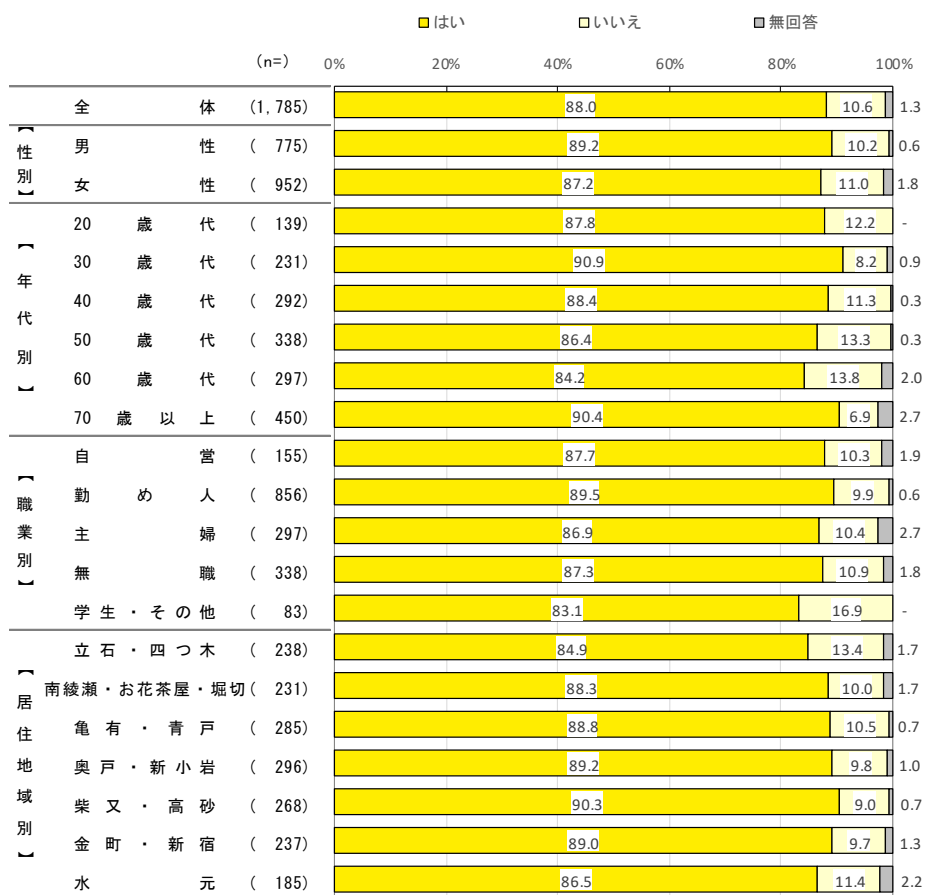
職業別にみると、「持っている」は、無職（84.9%）が8割半ばで最も高く、自営（76.8%）と主婦（76.4%）が7割半ば～8割近くで続いている。一方、勤め人（61.8%）は6割超にとどまって最も低くなっている。

居住地域別にみると、「持っている」は、柴又・高砂（78.0%）が8割近くで最も高く、水元（72.4%）と金町・新宿（71.7%）が7割を超えて続いている。

問6 あなたは、必要な時に、必要とする医療を受けられていますか？



必要な時に、必要とする医療を受診できているかについて、「受けられている」（「はい」の回答率）は88.0%、「受けられていない」（「いいえ」の回答率）は10.6%となっている。



性別にみると、「受けられている」は、男性（89.2%）がほぼ9割、女性（87.2%）が9割近くで、男女間で大きな差はみられない。

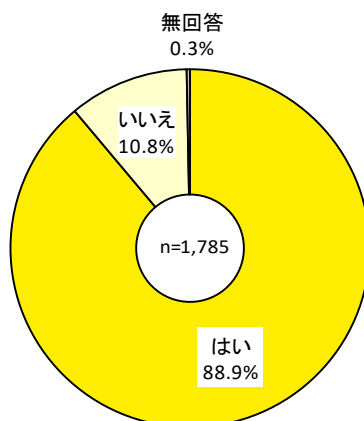
年代別にみると、「受けられている」は、30歳代（90.9%）と70歳以上（90.4%）が9割～ほぼ9割で上位となっているが、大きな差はみられない。

職業別にみると、「受けられている」は、勤め人（89.5%）が9割で最も高いが、8割超で最も低い学生・その他（83.1%）を除くと、他の4層（86.9%～89.5%）で大きな差はみられない。

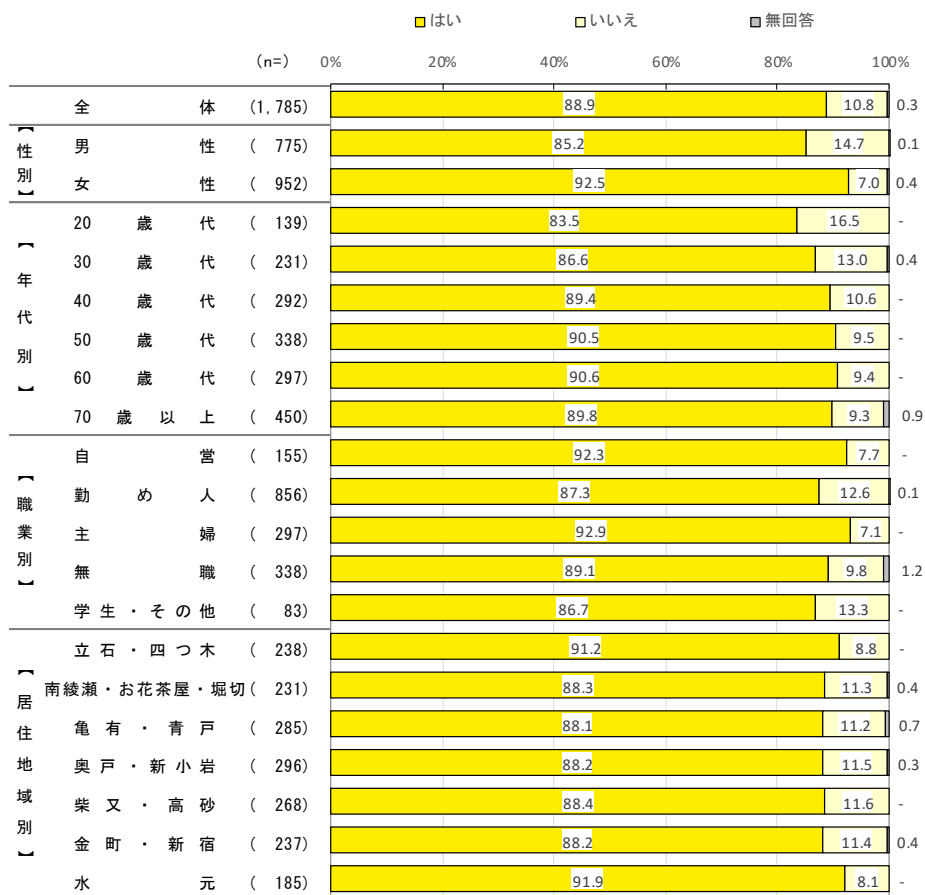
居住地域別にみると、「受けられている」は、柴又・高砂（90.3%）が9割で最も高く、奥戸・新小岩（89.2%）と金町・新宿（89.0%）がほぼ9割の僅差で続いている。

### 3. 衛生

問7 あなたは、食品の安全について関心を持っていますか？



食品の安全について、「関心がある」（「はい」の回答率）は88.9%、「関心がない」（「いいえ」の回答率）は10.8%となっている。



性別にみると、「関心がある」は、女性（92.5%）が9割を超えて、8割半ばの男性（85.2%）より7.3ポイント高い。

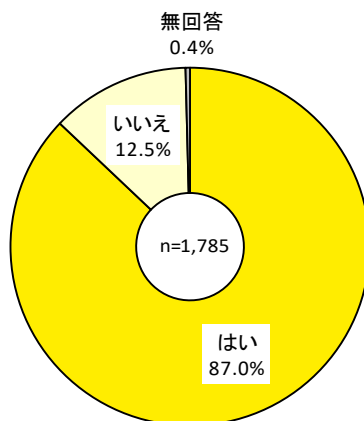
年代別にみると、「関心がある」は、60歳代（90.6%）と50歳代（90.5%）がともにほぼ9割で上位となっている。一方、20歳代（83.5%）は8割超にとどまっている。

職業別にみると、「関心がある」は、主婦（92.9%）と自営（92.3%）が9割を超えている。

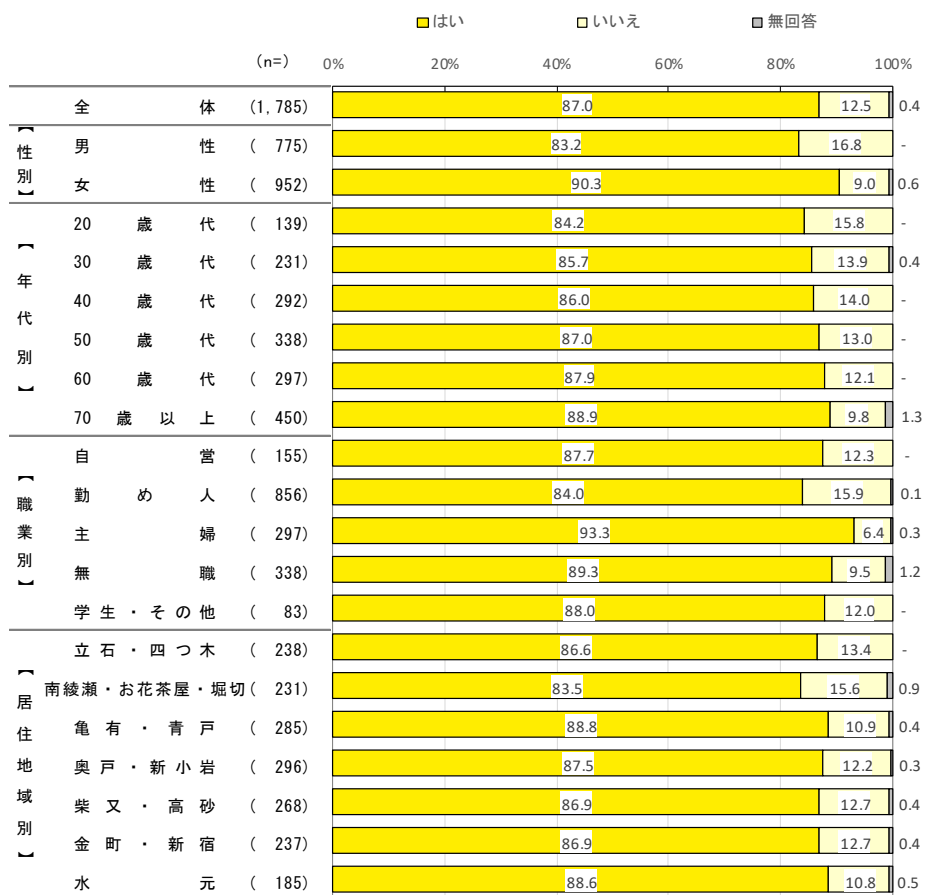
居住地域別にみると、「関心がある」は、水元（91.9%）と立石・四つ木（91.2%）がともに9割を超えて上位となっている。



問8 あなたは、医薬品の安全について関心を持っていますか？



医薬品の安全について、「関心がある」（「はい」の回答率）は87.0%、「関心がない」（「いいえ」の回答率）は12.5%となっている。



性別にみると、「関心がある」は、女性（90.3%）が9割で、8割を超える男性（83.2%）より7.1ポイント高い。

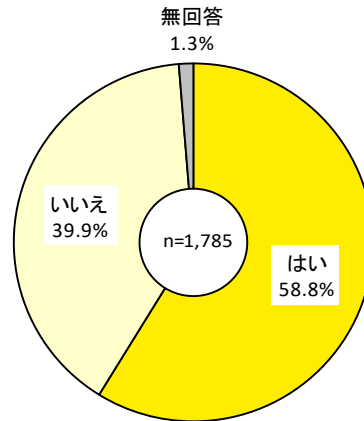
年代別にみると、「関心がある」は、70歳以上（88.9%）、60歳代（87.9%）、50歳代（87.0%）の高齢3年代層が9割近くで上位となっているが、その他の全ての年代でも8割台となっている。

職業別にみると、「関心がある」は、主婦（93.3%）が9割を超えて最も高い。一方、勤め人（84.0%）は8割半ばにとどまり最も低くなっている。

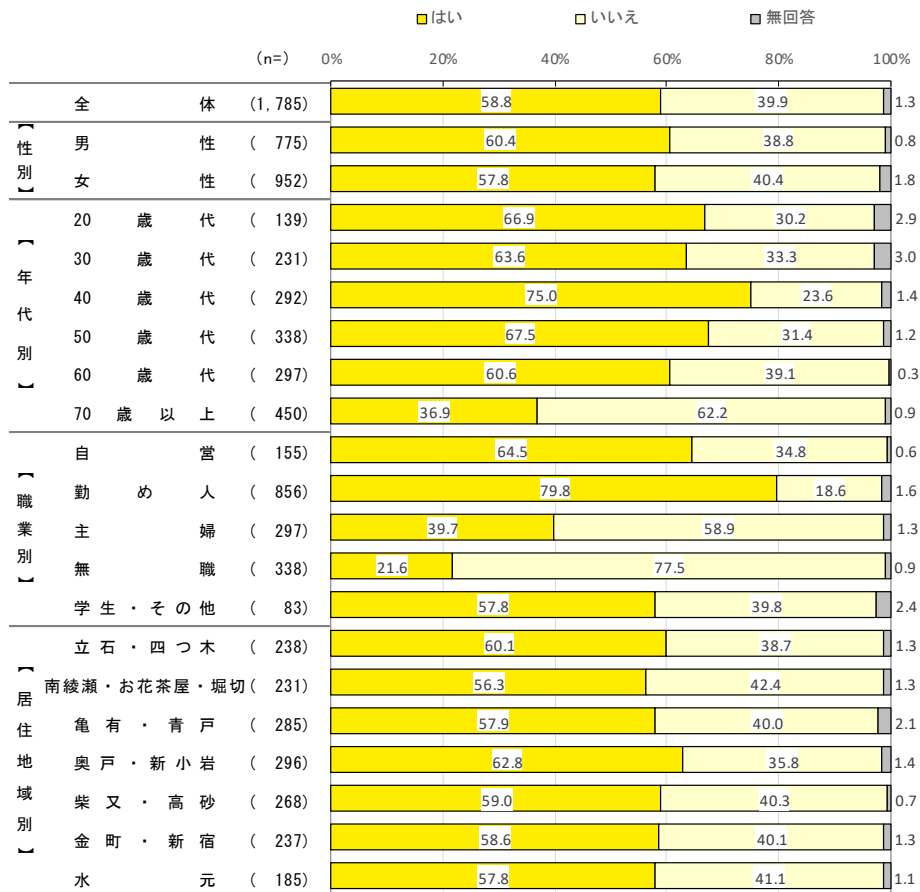
居住地域別にみると、「関心がある」は、亀有・青戸（88.8%）、水元（88.6%）、奥戸・新小岩（87.5%）、柴又・高砂と金町・新宿（ともに86.9%）が9割近くで上位となっているが、その他のすべての地域で8割台となっている。

## 4. 高齢者

問9 あなたは、サークル活動や就労の場を持っていますか？



サークル活動や就労の場について、「持っている」（「はい」の回答率）は58.8%、「持っていない」（「いいえ」の回答率）は39.9%となっている。



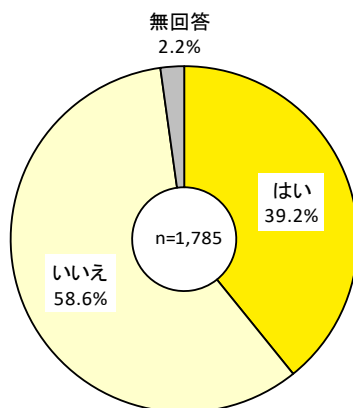
性別にみると、「持っている」は、男性（60.4%）が6割、女性（57.8%）が6割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「持っている」は、40歳代（75.0%）が7割半ばで最も高い。一方、70歳以上（36.9%）は4割近くにとどまっており、この両層で差が大きくなっている。

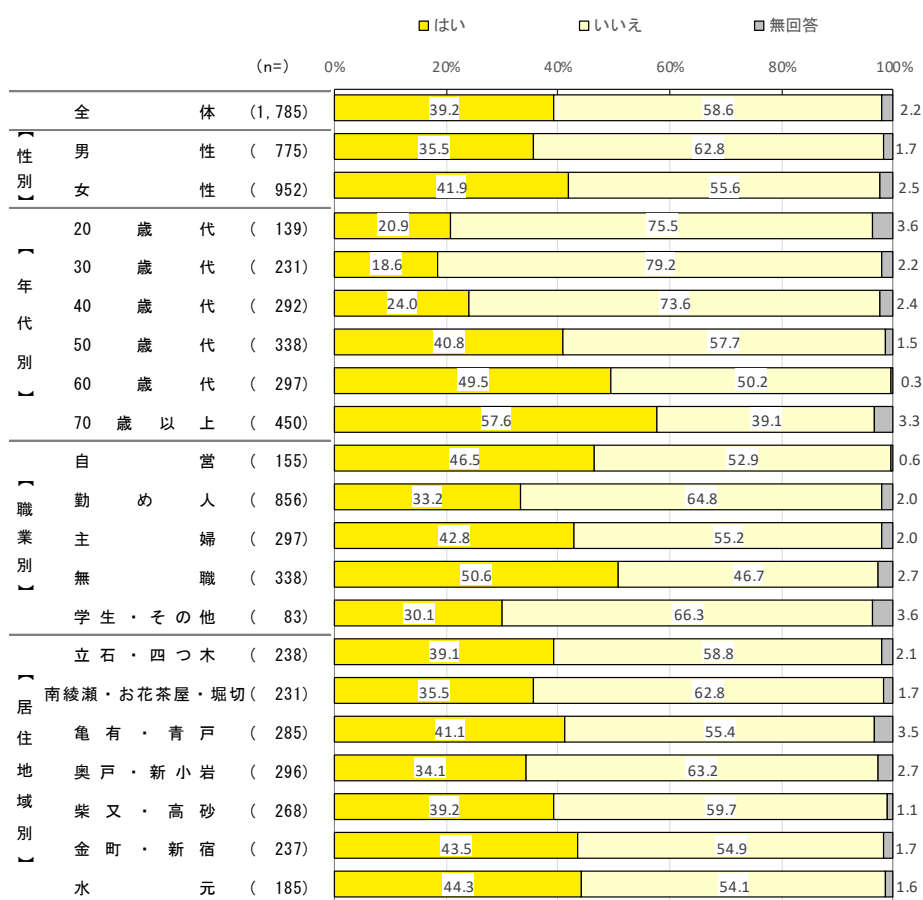
職業別にみると、「持っている」は、勤め人（79.8%）が8割で最も高い。一方、無職（21.6%）は2割超にとどまっており、層別に大きな差がみられる。

居住地別にみると、「持っている」は、奥戸・新小岩（62.8%）が6割を超えて最も高い。

問10 あなたは、介護を必要としない生活をおくるために、何かに取り組んでいますか？



介護を必要としないための取組みについて、「取り組んでいる」（「はい」の回答率）は39.2%、「取り組んでいない」（「いいえ」の回答率）は58.6%となっている。



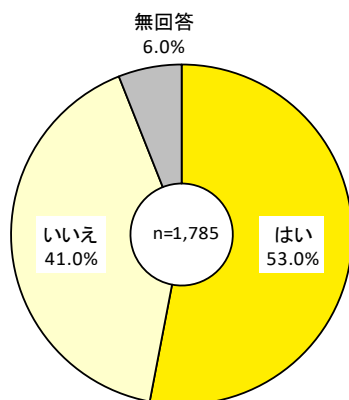
性別にみると、「取り組んでいる」は、女性（41.9%）が4割を超えて、3割半ばの男性（35.5%）より6.4ポイント高い。

年代別にみると、「取り組んでいる」は、70歳以上（57.6%）が6割近くで最も高く、60歳代（49.5%）が5割で続いている。一方、20歳代（20.9%）ではほぼ2割、30歳代（18.6%）では2割近くにとどまっており、年代差がみられる結果となっている。

職業別にみると、「取り組んでいる」は、無職（50.6%）がほぼ5割で最も高くなっている。一方、学生・その他（30.1%）は3割にとどまっており、層別の差がみられる。

居住地域別にみると、「取り組んでいる」は、水元（44.3%）が4割半ばで最も高く、次いで金町・新宿（43.5%）が4割を超えて続いている。

問11 あなたは、葛飾区内に介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思いますか？



介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境について、「整っている」（「はい」の回答率）は53.0%、「整っていない」（「いいえ」の回答率）は41.0%となっている。

		(n=)	はい	いいえ	無回答			
			0%	20%	40%	60%	80%	100%
【性別】	全 体	(1,785)	53.0	41.0	6.0			
	男 性	(775)	52.8	41.9	5.3			
	女 性	(952)	52.8	40.5	6.6			
【年代別】	20 歳 代	(139)	51.8	43.9	4.3			
	30 歳 代	(231)	54.5	40.3	5.2			
	40 歳 代	(292)	52.4	43.2	4.5			
	50 歳 代	(338)	49.4	46.2	4.4			
	60 歳 代	(297)	48.5	44.1	7.4			
	70 歳 以 上	(450)	57.8	34.4	7.8			
【職業別】	自 営	(155)	54.2	41.9	3.9			
	勤 め 人	(856)	51.5	42.8	5.7			
	主 婦	(297)	55.2	39.1	5.7			
	無 職	(338)	52.7	39.9	7.4			
	学 生 ・ そ の 他	(83)	55.4	39.8	4.8			
【居住地域別】	立 石 ・ 四 つ 木	(238)	52.9	42.4	4.6			
	南 綾 瀬 ・ お 花 茶 屋 ・ 堀 切	(231)	56.7	37.7	5.6			
	亀 有 ・ 青 戸	(285)	49.8	43.5	6.7			
	奥 戸 ・ 新 小 岩	(296)	51.7	43.2	5.1			
	柴 又 ・ 高 砂	(268)	56.0	37.7	6.3			
	金 町 ・ 新 宿	(237)	49.8	45.1	5.1			
	水 元	(185)	54.6	37.3	8.1			

性別にみると、「整っている」は、男性と女性（ともに52.8%）が5割を超えて同率で並び、男女間で差はみられない。

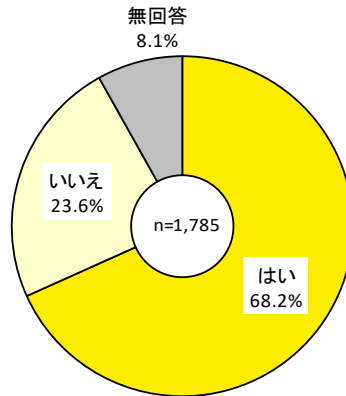
年代別にみると、「整っている」は、70歳以上（57.8%）が6割近くで最も高く、30歳代（54.5%）が5割半ばで続き、60歳代（48.5%）が5割近くで最も低くなっている。

職業別にみると、「整っている」は、学生・その他（55.4%）、主婦（55.2%）自営（54.2%）がそれぞれ5割半ばで上位となっているが、他のすべての層でも5割台となっている。

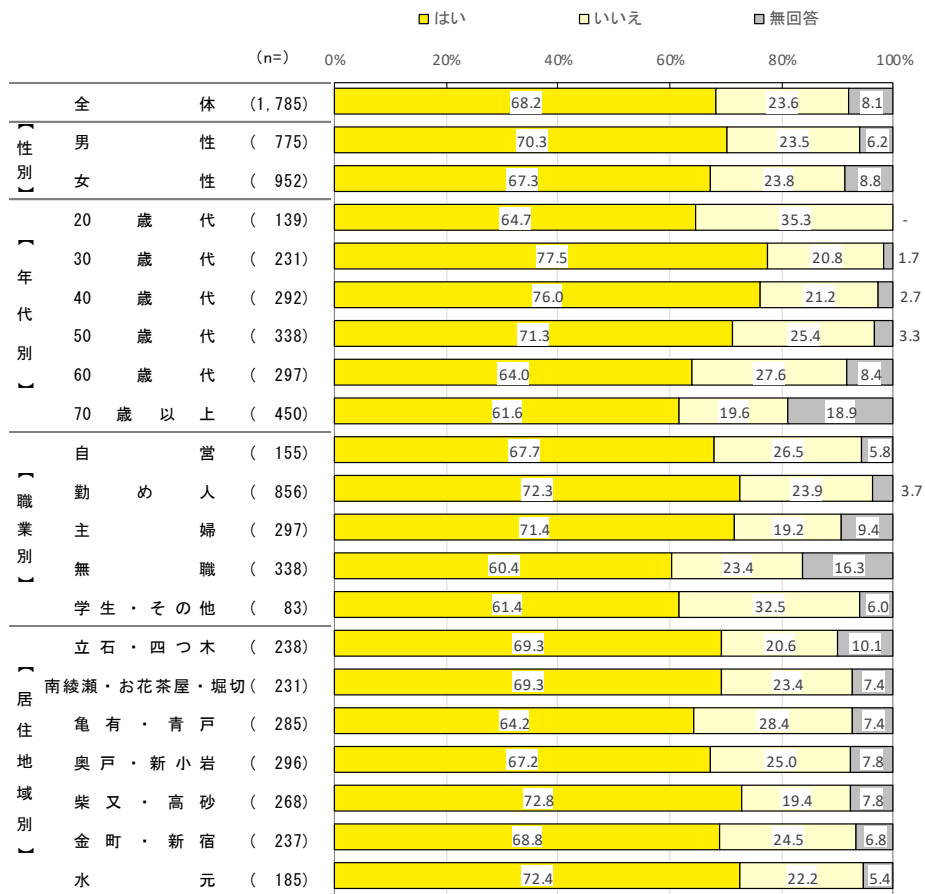
居住地域別にみると、「整っている」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（56.7%）が6割近くで最も高く、柴又・高砂（56.0%）と水元（54.6%）がともに5割半ばで続いている。

## 5. 子育て

問12 あなたは、葛飾区で安心して子育てができますか？



葛飾区での子育てについて、「安心してできる」（「はい」の回答率）は68.2%、「安心してできない」（「いいえ」の回答率）は23.6%となっている。



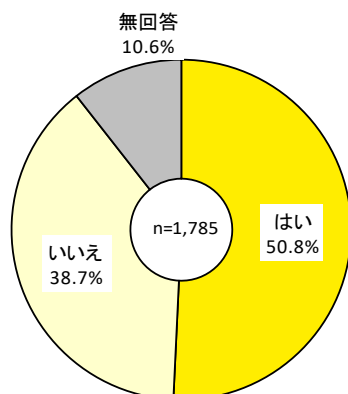
性別にみると、「安心してできる」は、男性（70.3%）が7割、女性（67.3%）が7割近くと、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「安心してできる」は、30歳代（77.5%）が8割近くで最も高く、40歳代（76.0%）が7割半ばで続いている。一方、70歳以上（61.6%）、60歳代（64.0%）、20歳代（64.7%）の3年代層ではそれぞれ6割半ば以下にとどまっている。

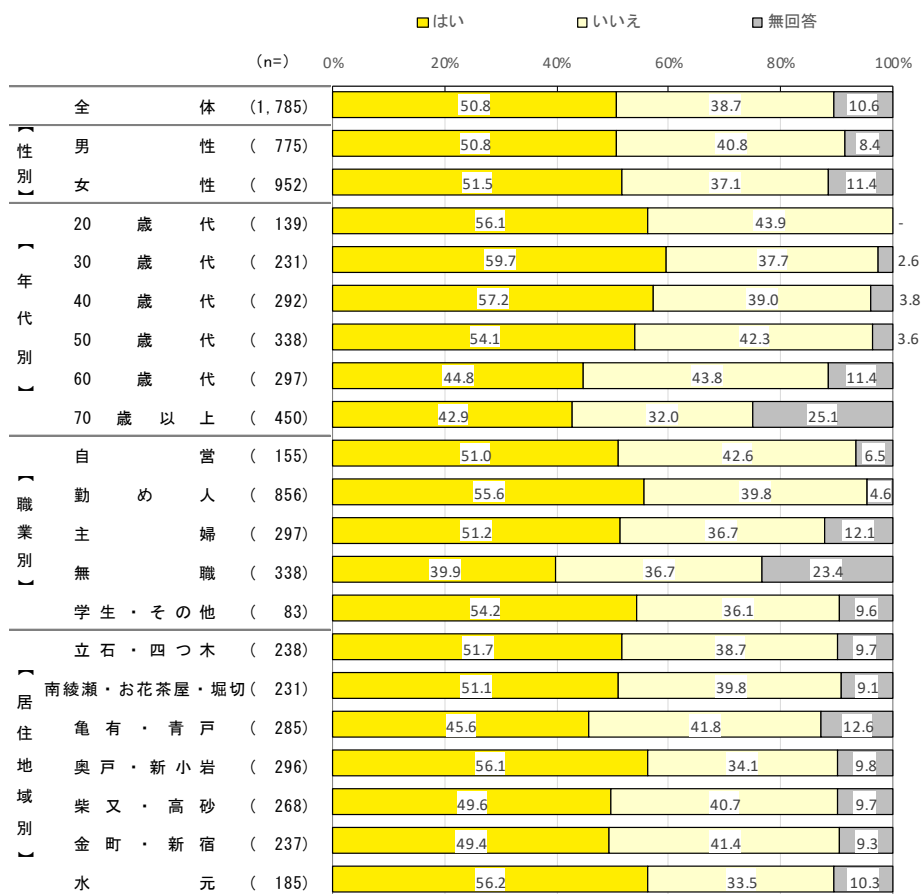
職業別にみると、「安心してできる」は、勤め人（72.3%）と主婦（71.4%）が7割を超えて上位にあるが、無職（60.4%）と学生・その他（61.4%）は6割～6割超にとどまっている。

居住地域別にみると、「安心してできる」は、柴又・高砂（72.8%）と水元（72.4%）が上位。

問13 あなたは、葛飾区内に仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思いますか？



葛飾区内での仕事と子育てが両立しやすい環境について、「整っている」（「はい」の回答率）は50.8%、「整っていない」（「いいえ」の回答率）は38.7%となっている。



性別にみると、「整っている」は、女性（51.5%）で5割超、男性（50.8%）ではほぼ5割と僅差で並んでおり、男女間にほとんど差はみられない。

年代別にみると、「整っている」は、30歳代（59.7%）が6割で最も高い。一方、70歳以上（42.9%）と60歳代（44.8%）は4割超～4割半ばにとどまっている。

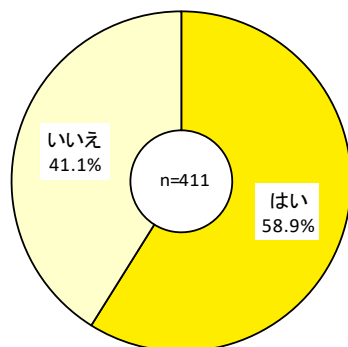
職業別にみると、「整っている」は、勤め人（55.6%）と学生・その他（54.2%）が5割半ばで上位にあるが、無職（39.9%）は4割にとどまっている。

居住地域別にみると、「整っている」は、水元（56.2%）と奥戸・新小岩（56.1%）がともに5割半ばで上位となっている。一方、亀有・青戸（45.6%）は4割半ばにとどまっている。

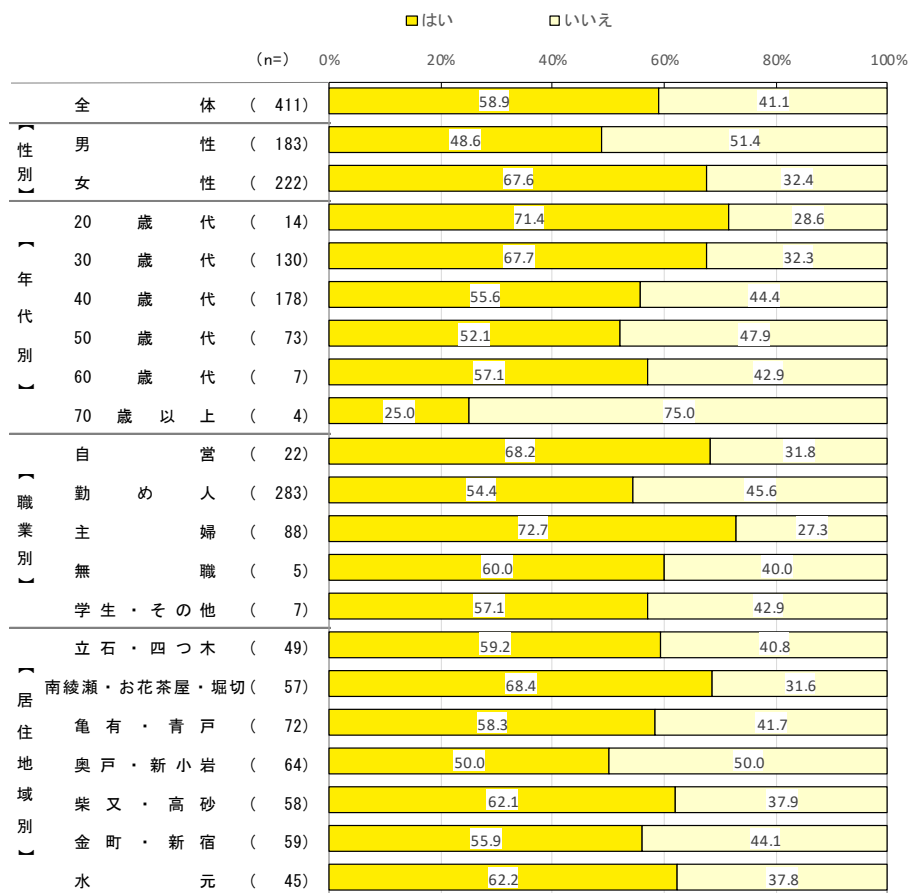
問14 【0～18歳の子どもを持つ方のみ伺います。】

あなたは、子育てに関して、地域で相談できる人や相談先がありますか？

※この問14は、回答者が限定される設問のため、「無回答」を除いて集計している。



子育てに関して、地域で相談できる人や相談先について、「相談先がある」（「はい」の回答率）は58.9%、「相談先がない」（「いいえ」の回答率）は41.1%となっている。



性別にみると、「相談先がある」は、女性(67.6%)が7割近くで、5割近くにとどまる男性(48.6%)より19.0ポイント高い。

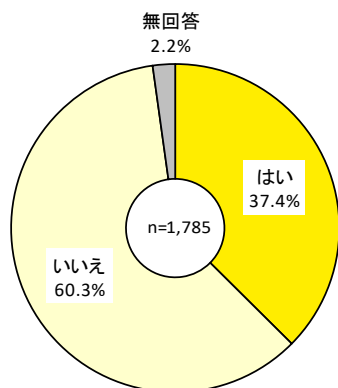
年代別にみると、「相談先がある」は、20歳代(71.4%)が7割を超えて最も高く、30歳代(67.7%)が7割近くで続いている。(※20歳代はサンプル数が少ない点に留意)

職業別にみると、「相談先がある」は、主婦(72.7%)が7割を超えて最も高い。一方、勤め人(54.4%)では5割半ばにとどまっており、この両層で差が大きくなっている。

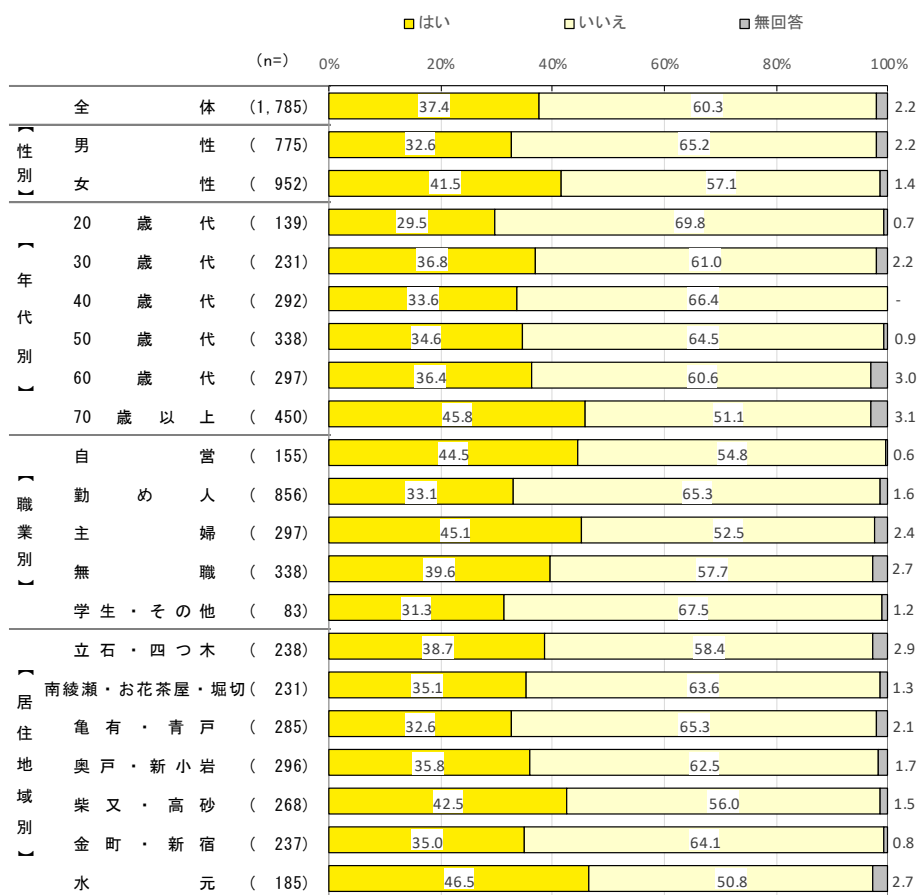
居住地域別にみると、「相談先がある」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切(68.4%)が7割近くで最も高い。一方、奥戸・新小岩(50.0%)では5割にとどまっている。

## 6. 地域福祉

問15 あなたやあなたの家族に支援が必要となったときに、地域で頼れる人や相談先がありますか？



自分や家族に支援が必要となったときの、地域で頼れる人や相談先について、「地域にある」（「はい」の回答率）は37.4%、「地域にはない」（「いいえ」の回答率）は60.3%となっている。



性別にみると、「地域にある」は、女性（41.5%）が4割を超えて、3割超の男性（32.6%）より8.9ポイント高い。

年代別にみると、「地域にある」は、70歳以上（45.8%）が4割半ばで最も高くなっている。

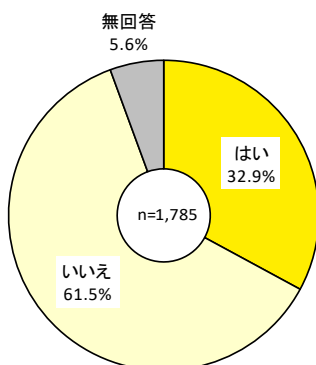
職業別にみると、「地域にある」は、主婦（45.1%）と自営（44.5%）が4割半ばで並んで上位にある。一方、勤め人（33.1%）と学生・その他（31.3%）はともに3割超にとどまっている。

居住地域別にみると、「地域にある」は、水元（46.5%）が5割近くで最も高く、次いで柴又・高砂（42.5%）が4割超で続いている。

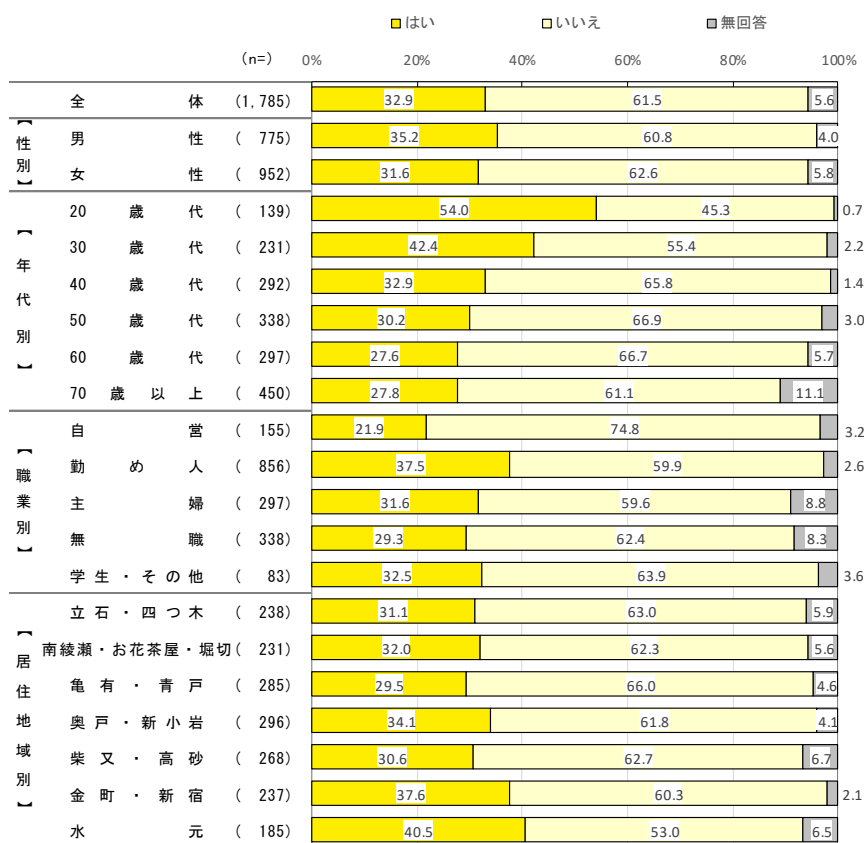


## 7. 街づくり

問16 あなたは、葛飾区で計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思いますか？



葛飾区内の建築物等と地域の調和について、「調和している」（「はい」の回答率）は32.9%、「調和していない」（「いいえ」の回答率）は61.5%となっている。



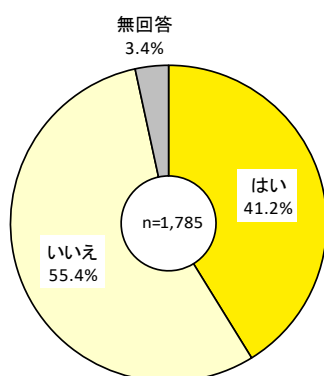
性別にみると、「調和している」は、男性（35.2%）が3割半ば、女性（31.6%）が3割超で、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「調和している」は、20歳代（54.0%）が5割半ばで最も高く、30歳代（42.4%）が4割超で続いている。一方、60歳代（27.6%）と70歳以上（27.8%）ではともに3割近くにとどまっており、年代が若い層ほど割合が高くなる傾向がみられる。

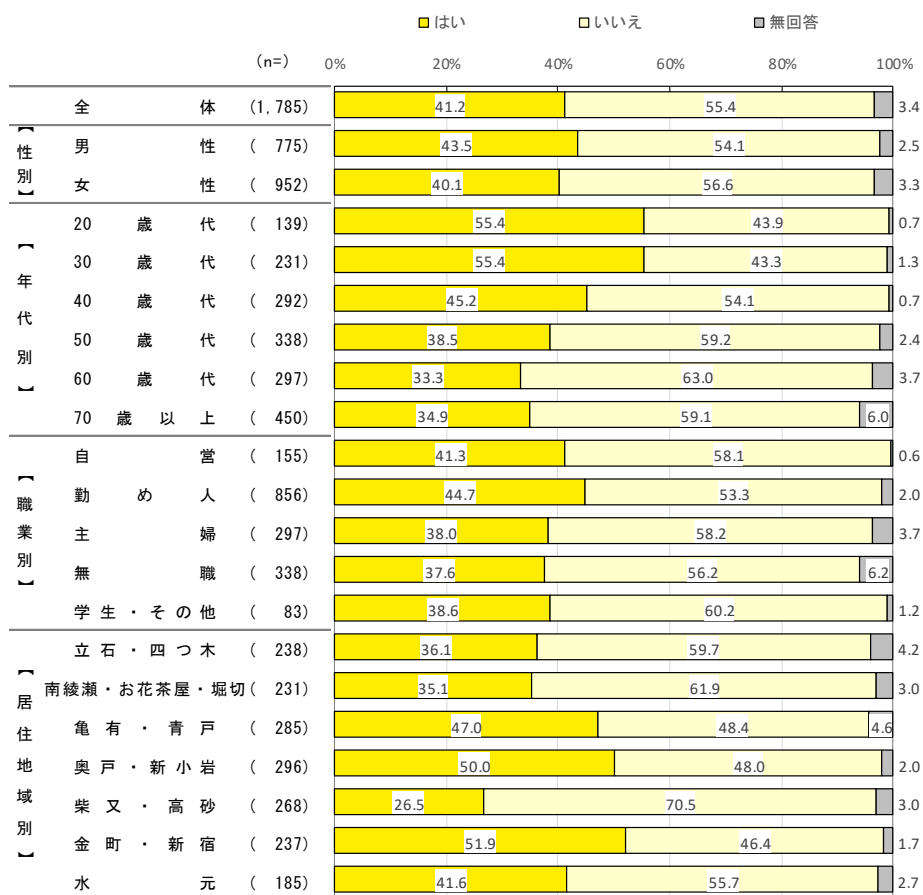
職業別にみると、「調和している」は、勤め人（37.5%）が4割近くで最も高い。一方、自営（21.9%）では2割超にとどまっており、この両層で差が大きくなっている。

居住地域別にみると、「調和している」は、水元（40.5%）がほぼ4割で最も高く、金町・新宿（37.6%）が4割近くで続いている。

問17 あなたは、葛飾区内の駅周辺が、住み、働き、また自由時間を過ごす人にとって、賑わいのある地域になっていると思いますか？



葛飾区内の駅周辺が賑わいのある地域になっているかについて、「賑わいのある地域になっている」（「はい」の回答率）は41.2%、「賑わいのある地域になっていない」（「いいえ」の回答率）は55.4%となっている。



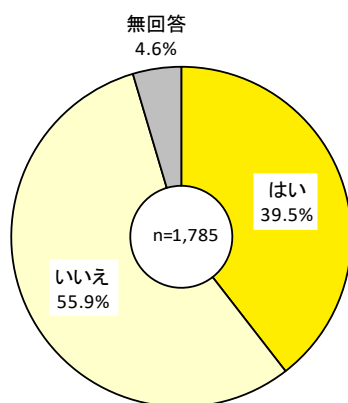
性別にみると、「賑わいのある地域になっている」は、男性(43.5%)が4割を超えて、女性(40.1%)が4割となっており、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「賑わいのある地域になっている」は、20歳代と30歳代（ともに55.4%）が5割半ばの同率で最も高く、次いで40歳代（45.2%）が4割半ばとなっており、年代が若い層ほど割合が高くなる傾向がみられる。

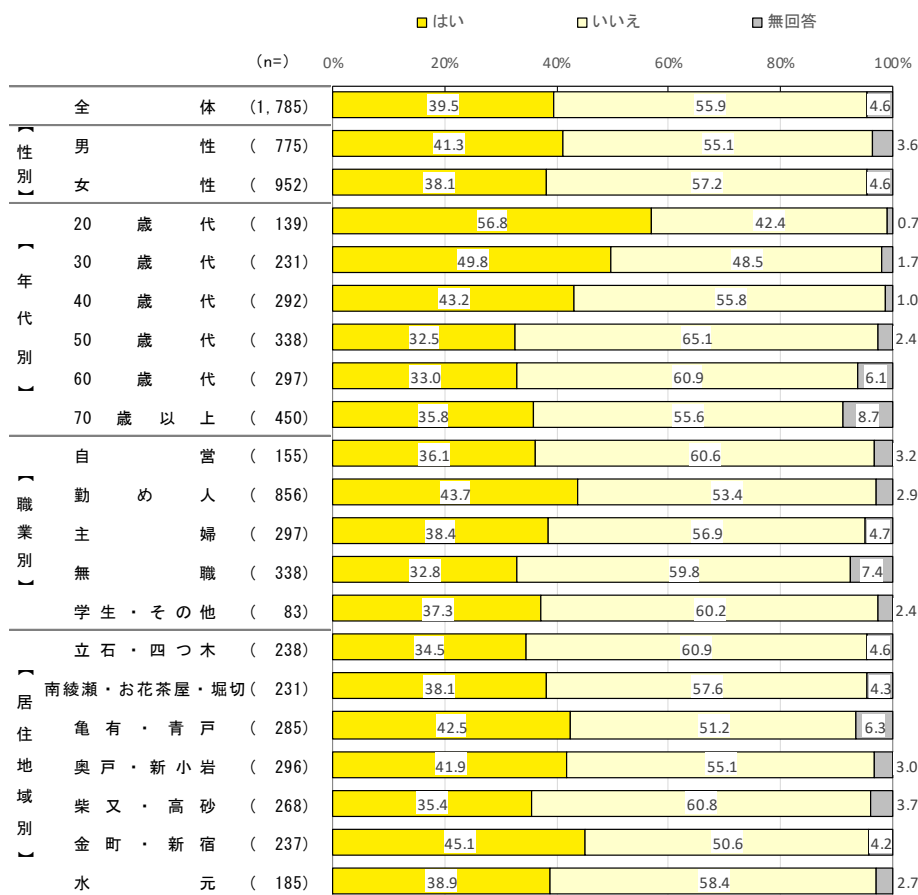
職業別にみると、「賑わいのある地域になっている」は、勤め人（44.7%）が4割半ばで最も高く、自営（41.3%）が4割を超えて続いている。

居住地域別にみると、「賑わいのある地域になっている」は、金町・新宿（51.9%）が5割を超えて最も高い。一方、柴又・高砂（26.5%）は3割近くにとどまり最も低い。

問18 あなたは、葛飾区で地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思いますか？



葛飾区での地域特性や地域の実情が活かされた街づくりについて、「進められている」（「はい」の回答率）は39.5%、「進められていない」（「いいえ」の回答率）は55.9%となっている。



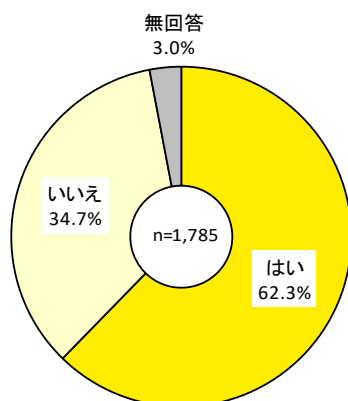
性別にみると、「進められている」は、男性（41.3%）が4割超、女性（38.1%）が4割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「進められている」は、20歳代（56.8%）が6割近くで最も高く、次いで30歳代（49.8%）が5割で続き、50歳代までは年代が若い層ほど割合が高い傾向がみられる。

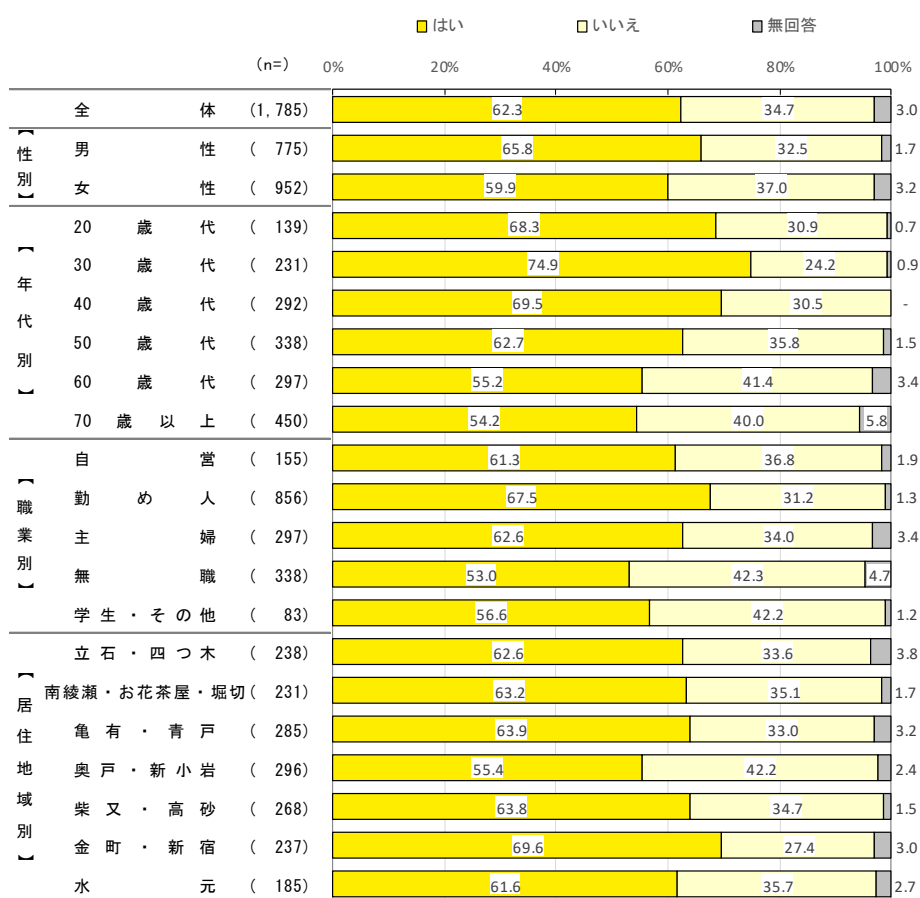
職業別にみると、「進められている」は、勤め人（43.7%）が4割を超えて最も高く、主婦（38.4%）と学生・その他（37.3%）がともに4割近くで続いている。

居住地域別にみると、「進められている」は、金町・新宿（45.1%）が4割半ばで最も高く、亀有・青戸（42.5%）と奥戸・新小岩（41.9%）がともに4割を超えて続いている。

問19 あなたは、葛飾区の住環境が良好だと思いますか？



葛飾区の住環境について、「良好だと思う」（「はい」の回答率）は62.3%、「良好だと思わない」（「いいえ」の回答率）は34.7%となっている。



性別にみると、「良好だと思う」は、男性（65.8%）が6割半ばで、6割の女性（59.9%）より5.9ポイント高くなっている。

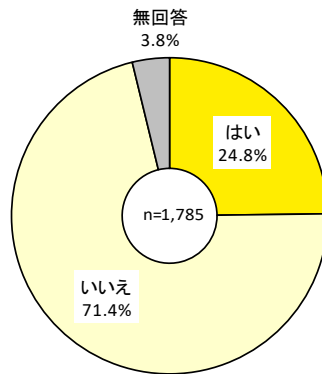
年代別にみると、「良好だと思う」は、30歳代（74.9%）が7割半ばで最も高く、次いで40歳代（69.5%）と20歳代（68.3%）が7割近く～7割で続き、30歳代を頂点とした山型分布の傾向がみられる。

職業別にみると、「良好だと思う」は、勤め人（67.5%）が7割近くで最も高く、主婦（62.6%）と自営（61.3%）が6割を超えて続いている。

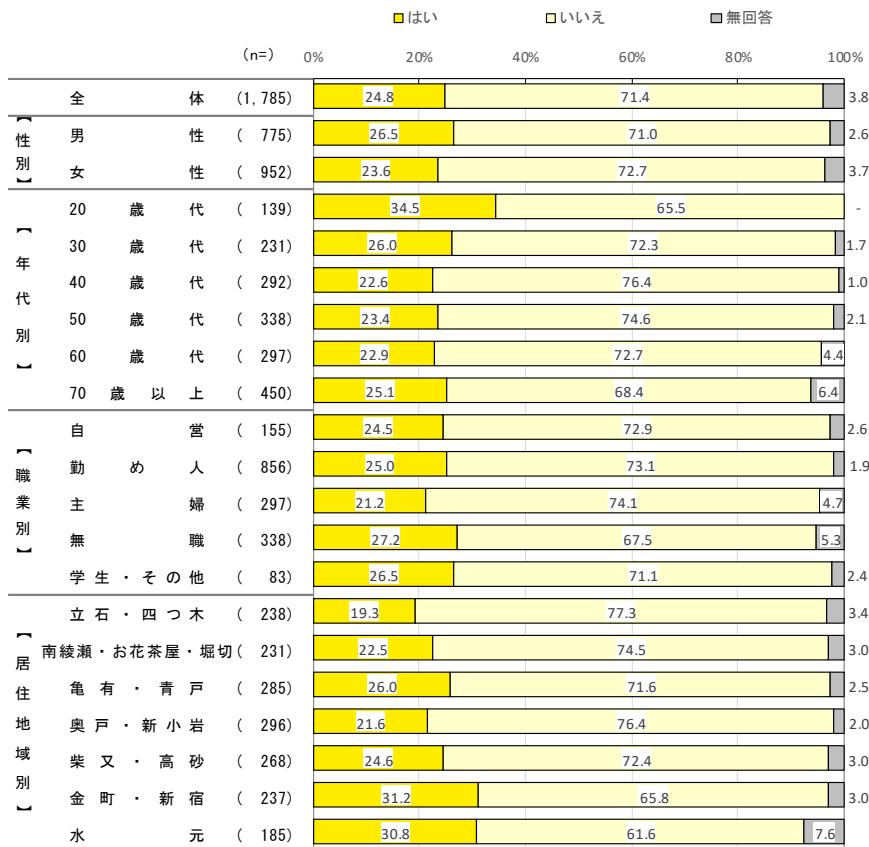
居住地域別にみると、「良好だと思う」は、金町・新宿（69.6%）が7割で最も高く、その他の多くの地域でも6割台となっているが、奥戸・新小岩（55.4%）では5割半ばとなっている。

## 8. 防災

問20 あなたは、葛飾区が災害に強く、安心して生活できる街になっていると思いますか？



葛飾区が災害に強く、安心して生活できる街になっているかについて、「災害に強い街になっている」(「はい」の回答率)は24.8%、「災害に強い街になっていない」(「いいえ」の回答率)は71.4%となっている。



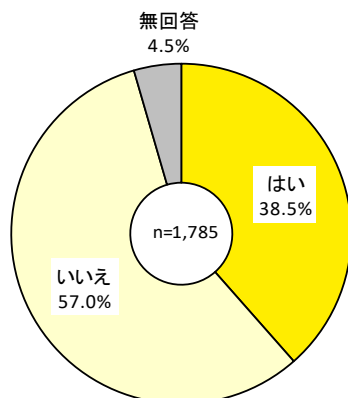
性別にみると、「災害に強い街になっている」は、男性(26.5%)が3割近く、女性(23.6%)が2割超となっており、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「災害に強い街になっている」は、20歳代(34.5%)が3割半ばで最も高いのを除くと、その他の年代(22.6%~26.0%)は2割超~2割半ばの中で並んでいる。

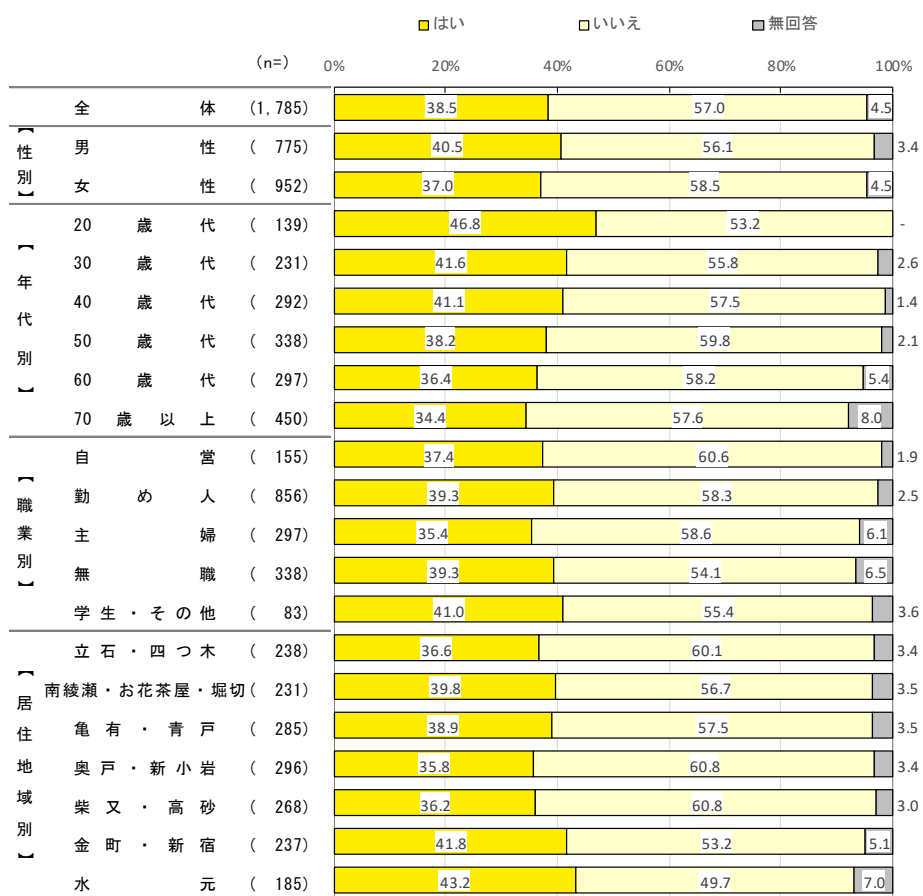
職業別にみると、「災害に強い街になっている」は、無職(27.2%)と学生・その他(26.5%)がともに3割近くで上位となっている。

居住地域別にみると、「災害に強い街になっている」は、金町・新宿(31.2%)が3割を超えて最も高く、水元(30.8%)がほぼ3割で続いている。

問21 あなたは、葛飾区の防災対策が進んできていると思いますか？



葛飾区の防災対策について、「進んでいる」（「はい」の回答率）は38.5%、「進んでいない」（「いいえ」の回答率）は57.0%となっている。



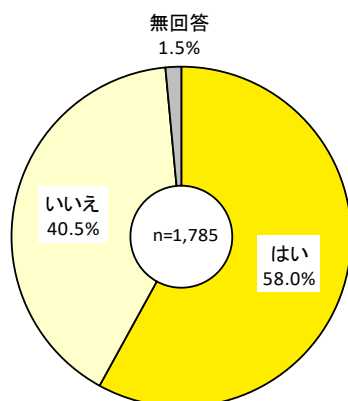
性別にみると、「進んでいる」は、男性（40.5%）がほぼ4割、女性（37.0%）が4割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「進んでいる」は、20歳代（46.8%）が5割近くで最も高く、30歳代（41.6%）と40歳代（41.1%）がともに4割を超えて続いており、緩やかながら年代が若い層ほど割合が高まる傾向がみられる。

職業別にみると、「進んでいる」は、学生・その他（41.0%）で4割を超えて最も高く、次いで勤め人と無職（ともに39.3%）がほぼ4割の同率で並んでいる。

居住地域別にみると、「進んでいる」は、水元（43.2%）と金町・新宿（41.8%）がともに4割を超えて上位となっており、南綾瀬・お花茶屋・堀切（39.8%）が4割で続いている。

問22 あなたは、災害に備えて家庭内での対策を行っていますか？



家庭内での災害対策について、「行っている」（「はい」の回答率）は58.0%、「行っていない」（「いいえ」の回答率）は40.5%となっている。



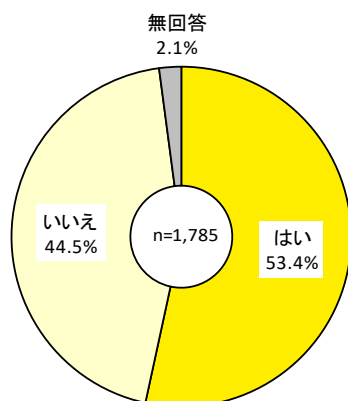
性別にみると、「行っている」は、女性（62.1%）が6割を超え、5割半ばの男性（54.2%）より7.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、「行っている」は、30歳代（63.6%）、50歳代（63.0%）、40歳代（62.3%）の3年代層が6割を超えて上位となっている。

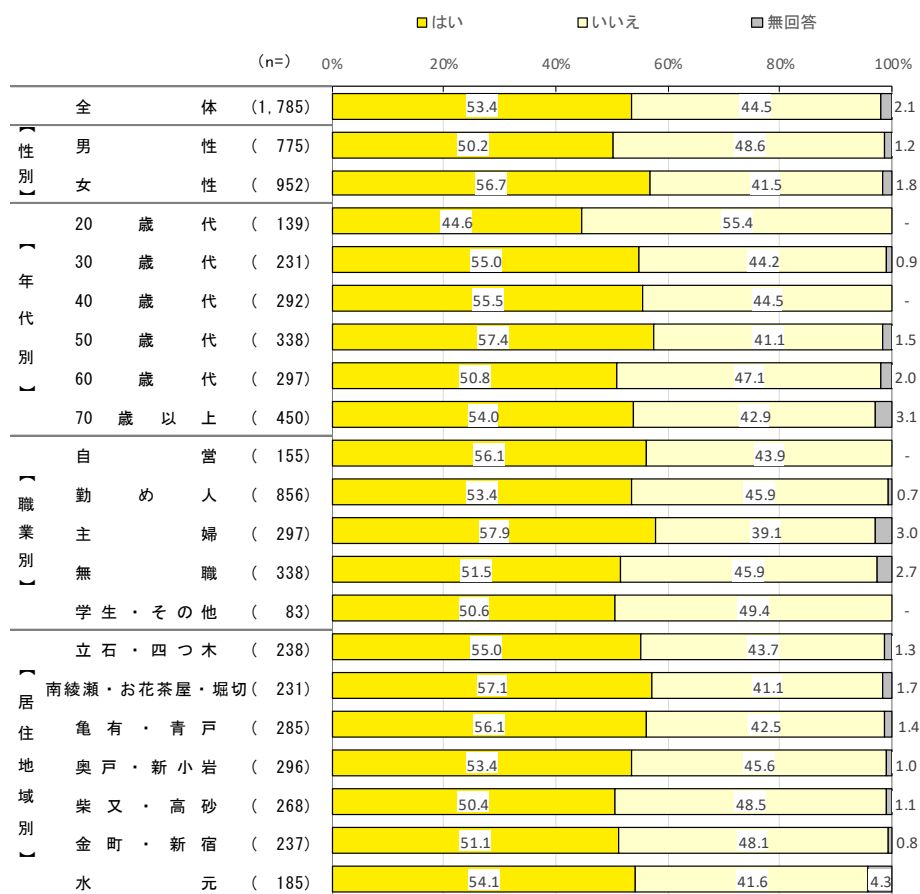
職業別にみると、「行っている」は、主婦（64.3%）が6割半ばで最も高い。一方、無職（49.4%）ではほぼ5割にとどまって、他の層に比べて低くなっている。

居住地域別にみると、「行っている」は、水元（60.0%）が6割と最も高くなっているが、その他の地域（56.7%～59.6%）でも6割近く～6割となっており、大きな差はみられない。

問23 あなたは、日頃から何らかの防犯対策を講じていますか？



日頃の防犯対策について、「講じている」（「はい」の回答率）は53.4%、「講じていない」（「いいえ」の回答率）は44.5%となっている。



性別にみると、「講じている」は、女性（56.7%）が6割近くで、5割の男性（50.2%）より6.5ポイント高くなっている。

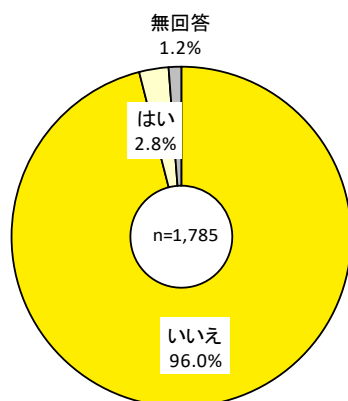
年代別にみると、「講じている」は、50歳代（57.4%）が6割近くと最も高い。一方、20歳代（44.6%）は4割半ばにとどまっている。

職業別にみると、「講じている」は、主婦（57.9%）が6割近くと最も高く、自営（56.1%）が5割半ばで続いている。

居住地域別にみると、「講じている」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（57.1%）が6割近くで最も高く、次いで亀有・青戸（56.1%）、立石・四つ木（55.0%）、水元（54.1%）が5割半ばで続いているが、すべての地域で5割台となっている。



問24 あなたは、最近1年間で消費者被害にあったことがありますか？



この1年間での消費者被害について、「被害にあっていない」（「いいえ」の回答率）は96.0%、「被害にあった」（「はい」の回答率）は2.8%、となっている。

			■いいえ	□はい	■無回答			
(n=)			0%	20%	40%	60%	80%	100%
全	体	(1,785)	96.0	2.8	1.2			
【性別】	男	性 (775)	95.7	3.1	1.2			
	女	性 (952)	96.7	2.6	0.6			
【年代別】	20	歳代 (139)	95.0	4.3	0.7			
	30	歳代 (231)	97.8	2.2	-			
	40	歳代 (292)	98.6	1.0	0.3			
	50	歳代 (338)	94.7	4.7	0.6			
	60	歳代 (297)	96.3	2.7	1.0			
	70	歳以上 (450)	95.3	2.7	2.0			
【職業別】	自	営 (155)	96.8	3.2	-			
	勤	め人 (856)	96.3	3.4	0.4			
	主	婦 (297)	97.0	1.7	1.3			
	無	職 (338)	95.6	2.4	2.1			
	学	生・その他 (83)	96.4	3.6	-			
【居住地域別】	立	石・四つ木 (238)	96.2	2.9	0.8			
	南	綾瀬・お花茶屋・堀切 (231)	96.1	3.0	0.9			
	住	亀有・青戸 (285)	96.8	2.5	0.7			
	地	奥戸・新小岩 (296)	96.6	2.7	0.7			
	域	柴又・高砂 (268)	98.1	1.5	0.4			
	別	金町・新宿 (237)	94.9	4.2	0.8			
		水	元 (185)	95.1	2.2	2.7		

性別にみると、「被害にあっていない」は、女性（96.7%）、男性（95.7%）ともに9割半ば～10割近くと僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

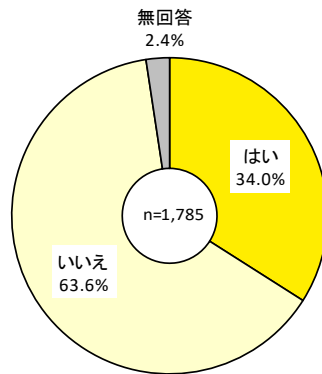
年代別にみると、「被害にあっていない」は、全ての年代で9割半ば～10割近くとなっている。一方、「被害にあった」は、50歳代（4.7%）と20歳代（4.3%）で他の年代層よりやや高めとなっている。

職業別にみると、「被害にあっていない」は、主婦（97.0%）、自営（96.8%）が10割近くとなっているが、その他の3層（94.7%～96.3%）も9割半ばとなっている。

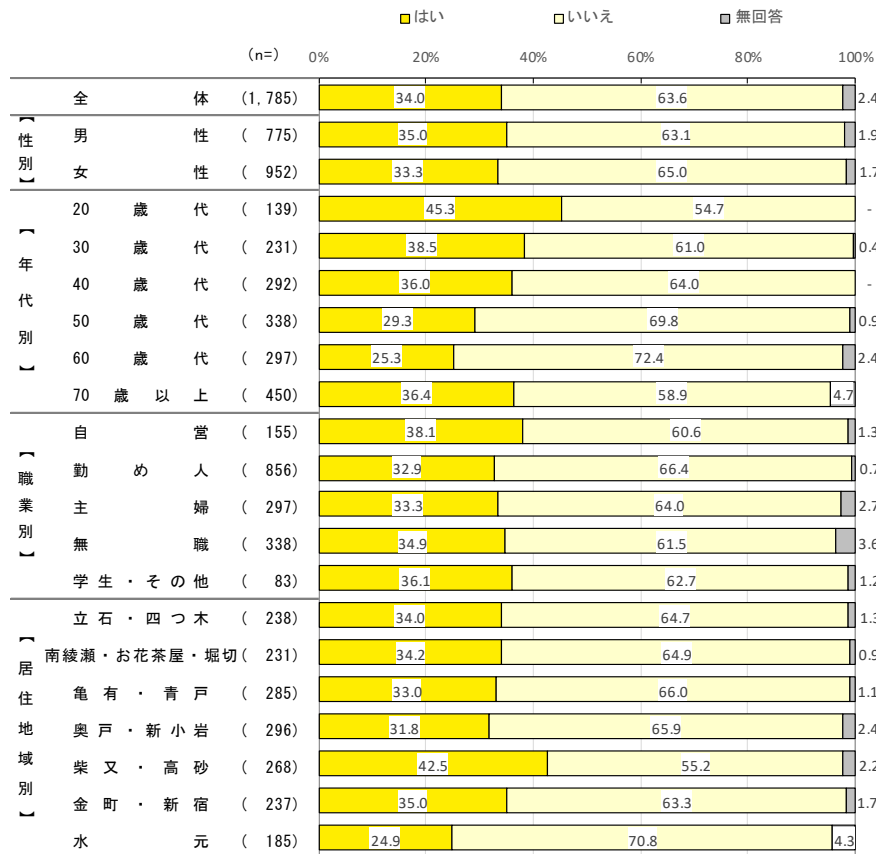
居住地域別にみると、「被害にあっていない」は、全ての地域で9割半ば～10割近くとなっている。一方、「被害にあった」は、金町・新宿（4.2%）で他の地域よりやや高めとなっている。

## 9. 交通

問25 あなたは、葛飾区内において交通安全マナーが守られていると思いますか？



葛飾区内での交通安全マナーについて、「守られている」（「はい」の回答率）は34.0%、「守られていない」（「いいえ」の回答率）は63.6%となっている。



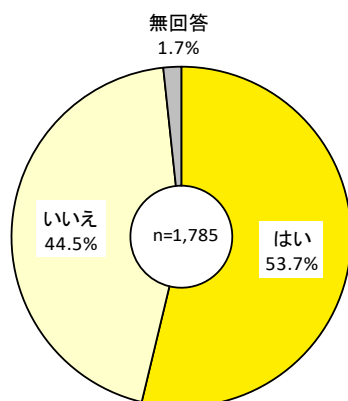
性別にみると、「守られている」は、男性（35.0%）が3割半ば、女性（33.3%）が3割超で、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「守られている」は、20歳代（45.3%）で4割半ばと最も高く、次いで30歳代（38.5%）が4割近くで続くが、60歳代（25.3%）では2割半ばとなっており、3割半ばの70歳以上（36.4%）を除くと、年代が若い層ほど割合が高まる傾向がみられる。

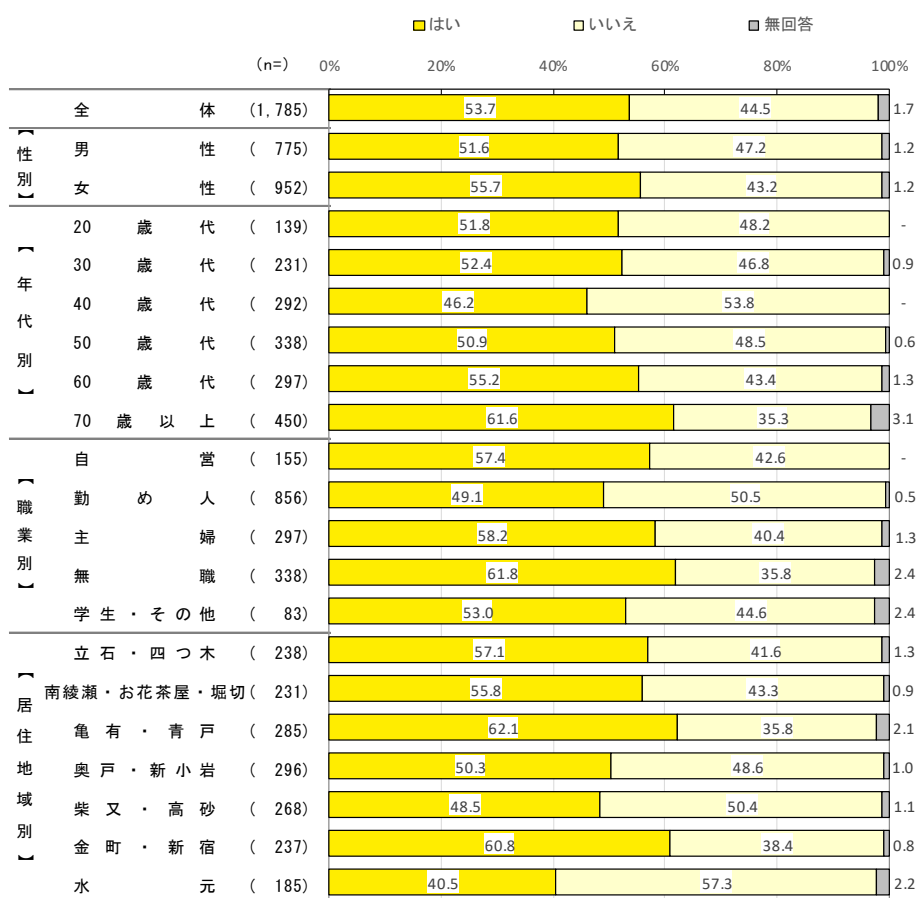
職業別にみると、「守られている」は、自営（38.1%）が4割近くと最も高くなっているが、その他の4層（32.9%～36.1%）においても3割台となっている。

居住地域別にみると、「守られている」は、柴又・高砂（42.5%）が4割を超えて最も高い。一方、水元（24.9%）では2割半ばにとどまっており、この両地域で差が大きくなっている。

問26 あなたは、葛飾区内の交通の便は良いと思いますか？



葛飾区内の交通の便について、「交通の便が良い」（「はい」の回答率）は53.7%、「交通の便が良くない」（「いいえ」の回答率）は44.5%となっている。



性別にみると、「交通の便が良い」は、女性（55.7%）が5割半ば、男性（51.6%）が5割超で、男女間で大きな差はみられない。

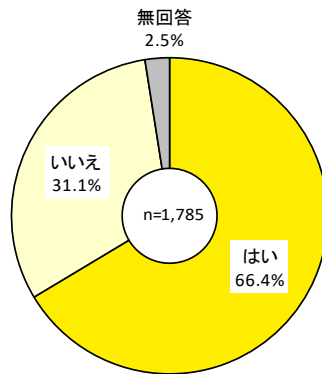
年代別にみると、「交通の便が良い」は、70歳以上（61.6%）で6割を超えて最も高く、60歳代（55.2%）が5割半ばで続いている。一方、40歳代（46.2%）では4割半ばにとどまっており、40歳代以上の中高齢4年代層では年代が上がるにつれて割合が高まる傾向がみられる。

職業別にみると、「交通の便が良い」は、無職（61.8%）が6割を超え最も高い。一方、勤め人（49.1%）はほぼ5割にとどまっており、職業によってやや差がみられる。

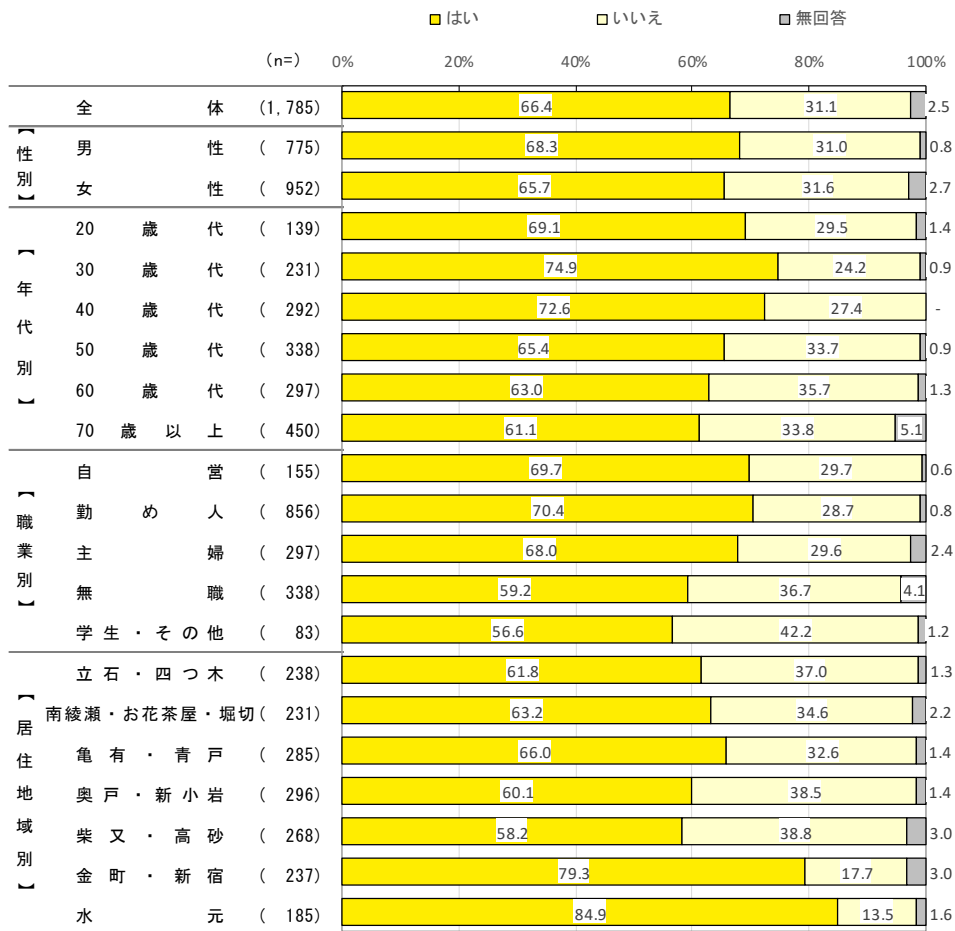
居住地域別にみると、「交通の便が良い」は、亀有・青戸（62.1%）で6割を超え最も高い。一方、水元（40.5%）はほぼ4割にとどまっており、一部地域間で差が大きくなっている。

## 10. 公園・水辺

問27 あなたは、葛飾区内の公園に満足していますか？



葛飾区内の公園について、「満足している」（「はい」の回答率）は66.4%、「満足していない」（「いいえ」の回答率）は31.1%となっている。



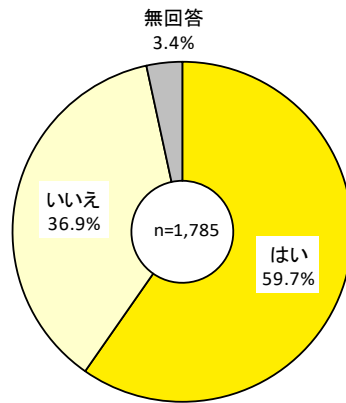
性別にみると、「満足している」は、男性（68.3%）が7割近く、女性（65.7%）が6割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「満足している」は、30歳代（74.9%）が7割半ばと最も高く、次いで40歳代（72.6%）が7割を超えて続いており、30歳代を頂点とした緩やかな山型分布の傾向がみられる。

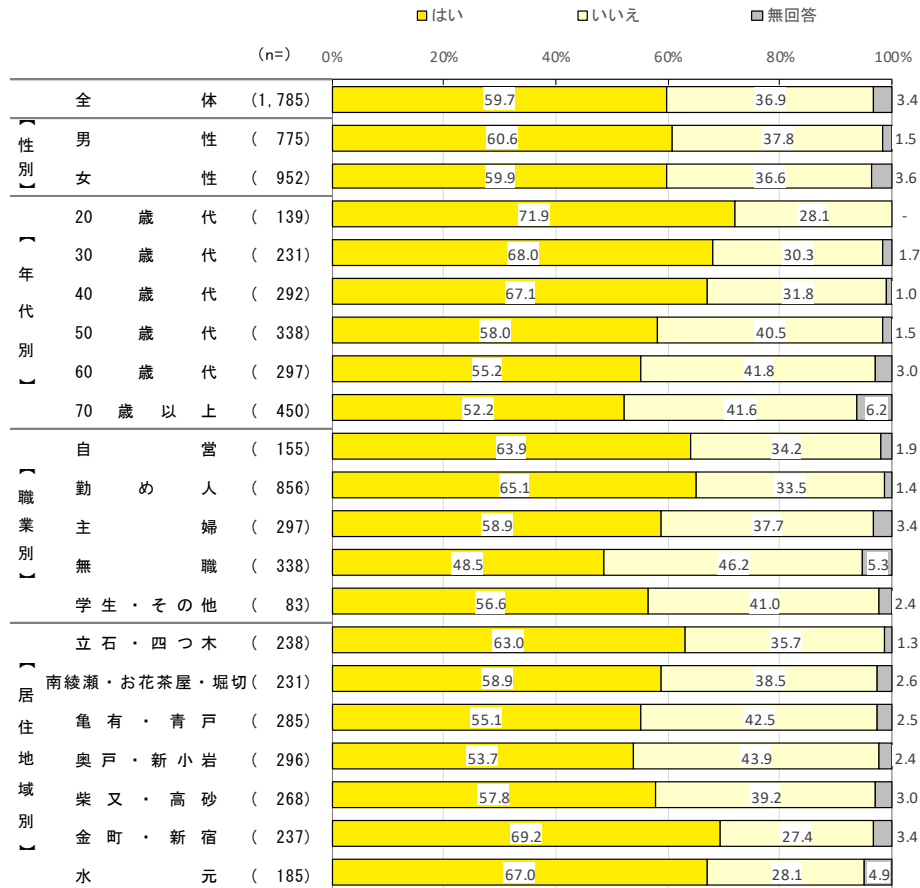
職業別にみると、「満足している」は、勤め人（70.4%）が7割で最も高い。一方、学生・その他（56.6%）は6割近くとなっており、職業によりやや差がみられる。

居住地域別にみると、「満足している」は、水元（84.9%）が8割半ばで最も高い。一方、柴又・高砂（58.2%）では6割近くにとどまっており、一部地域間で差が大きくなっている。

問28 あなたは、葛飾区内の河川などの水辺が区民にとって親しめる空間となっていると思いますか？



葛飾区内の河川などの水辺について、「親しめる空間になっている」（「はい」の回答率）は59.7%、「親しめる空間になっていない」（「いいえ」の回答率）は36.9%となっている。



性別にみると、「親しめる空間になっている」は、男性（60.6%）、女性（59.9%）ともに6割～ほぼ6割の僅差で並んでおり、男女間にほとんど差はみられない。

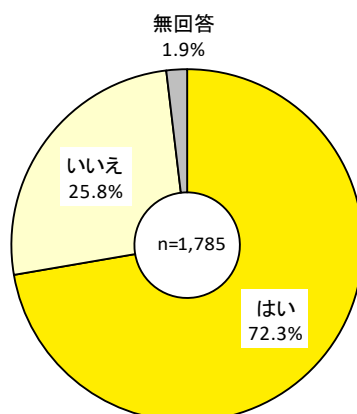
年代別にみると、「親しめる空間になっている」は、20歳代（71.9%）が7割を超えて最も高い。一方、50歳代以上の高齢3年代層（52.2%～58.0%）はいずれも5割台にとどまり、年代が若い層ほど割合が高くなる傾向がみられる。

職業別にみると、「親しめる空間になっている」は、勤め人（65.1%）が6割半ばで最も高い。一方、無職（48.5%）は5割近くにとどまっている。

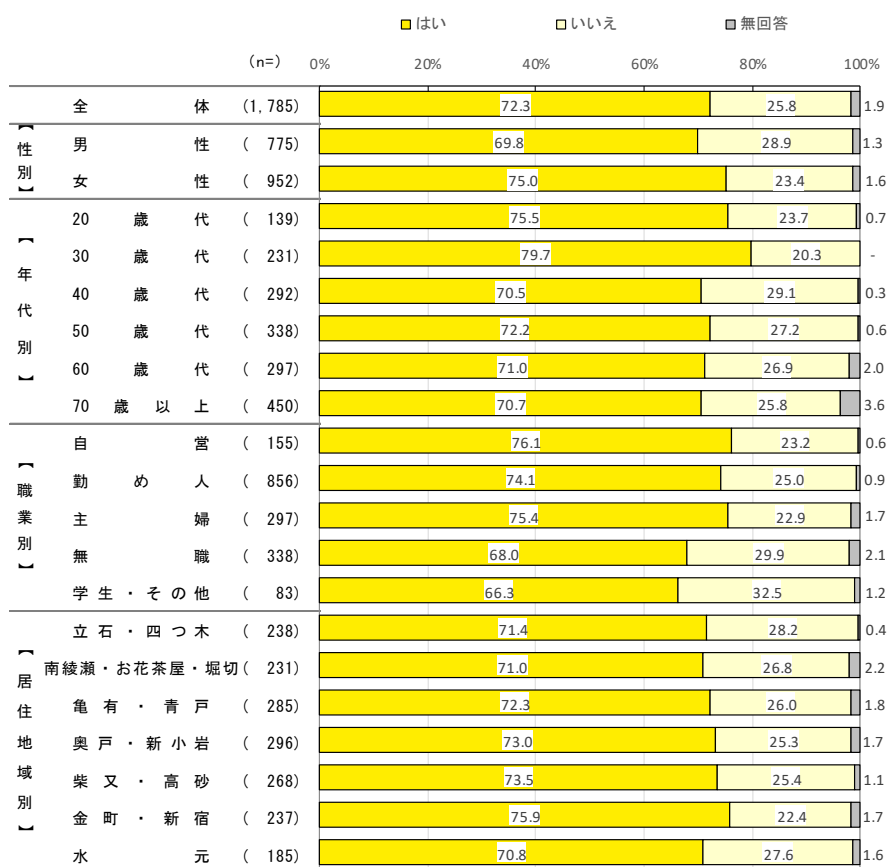
居住地域別にみると、「親しめる空間になっている」は、金町・新宿（69.2%）でほぼ7割と最も高く、水元（67.0%）が7割近くで続いている。

## 11. 環境

問29 あなたは、日頃から自然を大切にしている行動をしていますか？



日頃から自然を大切にしているかについて、「自然を大切にしている」（「はい」の回答率）は72.3%、「自然を大切にしていない」（「いいえ」の回答率）は25.8%となっている。



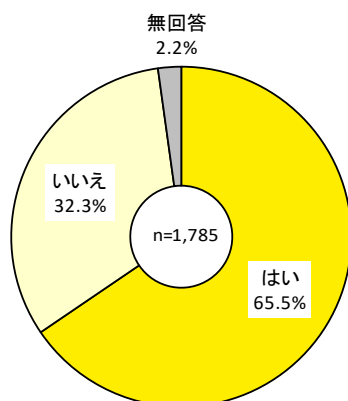
性別にみると、「自然を大切にしている」は、女性（75.0%）が7割半ばで、7割の男性（69.8%）より5.2ポイント高くなっている。

年代別にみると、「自然を大切にしている」は、30歳代（79.7%）が8割で最も高くなっているが、他の年代もすべて7割台となっている。

職業別にみると、「自然を大切にしている」は、自営（76.1%）、主婦（75.4%）、勤め人（74.1%）がそれぞれ7割半ばで上位となっている。

居住地域別にみると、「自然を大切にしている」は、金町・新宿（75.9%）が7割半ばで最も高いが、他の6地域（70.8%～73.5%）もほぼ7割～7割超となっている。

問30 あなたは、葛飾区内に緑の豊かさを感じますか？



葛飾区内の緑について、「豊かさを感じる」（「はい」の回答率）は65.5%、「豊かさを感じない」（「いいえ」の回答率）は32.3%となっている。

		(n=)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
			はい	いいえ	無回答				
全	体	(1,785)	65.5	32.3	2.2				
【性別】	男	性 (775)	64.3	34.8	0.9				
	女	性 (952)	67.1	30.7	2.2				
【年代別】	20	歳代 (139)	69.1	30.9	-				
	30	歳代 (231)	68.0	31.6	0.4				
	40	歳代 (292)	69.2	30.1	0.7				
	50	歳代 (338)	69.2	29.9	0.9				
	60	歳代 (297)	61.6	36.4	2.0				
	70	歳以上 (450)	61.6	34.4	4.0				
【職業別】	自	営 (155)	63.9	36.1	-				
	勤	め人 (856)	67.2	32.1	0.7				
	主	婦 (297)	66.3	30.6	3.0				
	無	職 (338)	62.7	34.3	3.0				
	学	生・その他 (83)	67.5	30.1	2.4				
【居住地域別】	立	石・四つ木 (238)	58.0	40.8	1.3				
	南	綾瀬・お花茶屋・堀切 (231)	63.2	34.2	2.6				
	亀	有・青戸 (285)	63.2	35.1	1.8				
	奥	戸・新小岩 (296)	51.0	46.6	2.4				
	柴	又・高砂 (268)	66.8	31.7	1.5				
	金	町・新宿 (237)	78.9	20.3	0.8				
	水	元 (185)	87.6	10.8	1.6				

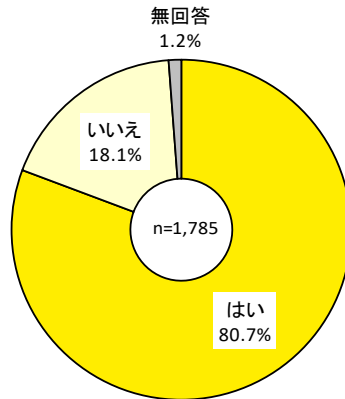
性別にみると、「豊かさを感じる」は、女性（67.1%）が7割近く、男性（64.3%）が6割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「豊かさを感じる」は、40歳代と50歳代（ともに69.2%）がほぼ7割で最も高いが、他の年代もすべて6割台となっている。

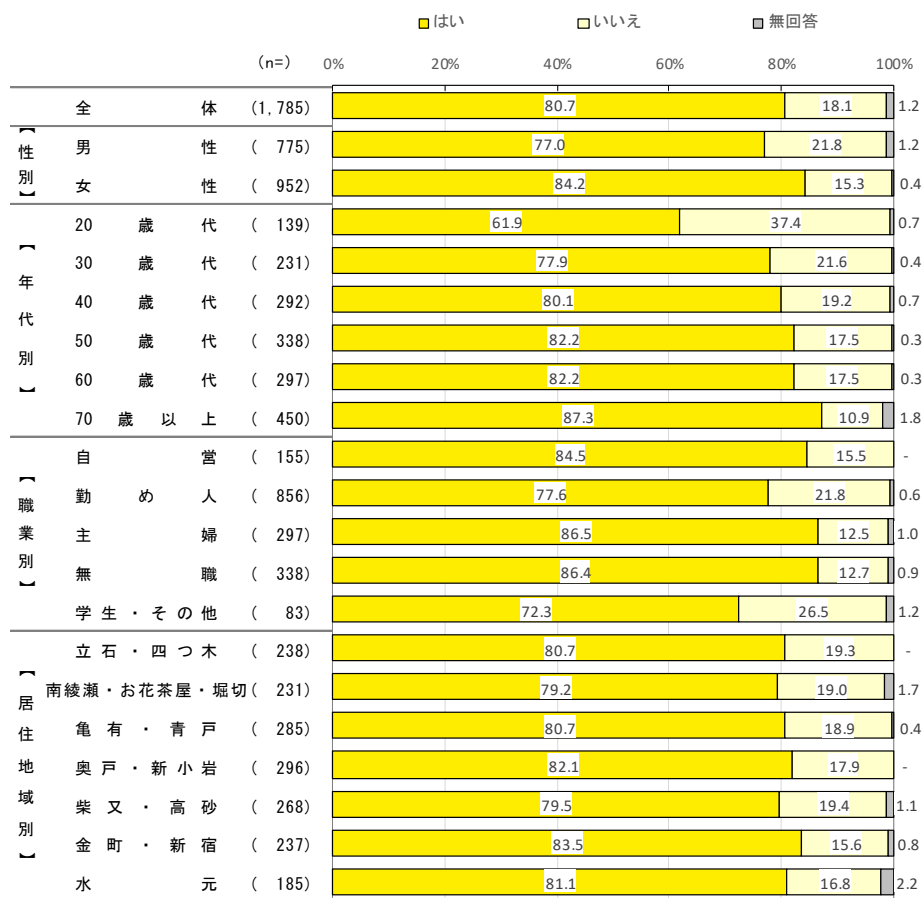
職業別にみると、「豊かさを感じる」は、学生・その他（67.5%）と勤め人（67.2%）が7割近くで上位となっているが、他の3層（62.7%～66.3%）も6割台となっている。

居住地域別にみると、「豊かさを感じる」は、水元（87.6%）が9割近くで最も高く、金町・新宿（78.9%）が8割近くで続いている。一方、奥戸・新小岩（51.0%）では5割超にとどまっており、一部の地域間で差が大きくなっている。

問31 あなたは、日頃から電気・ガス・水道などの省エネを心がけていますか？



日頃の電気・ガス・水道などの省エネについて、「心がけている」（「はい」の回答率）は80.7%、「心がけていない」（「いいえ」の回答率）は18.1%となっている。



性別にみると、「心がけている」は、女性（84.2%）が8割半ばで、8割近くの男性（77.0%）より7.2ポイント高い。

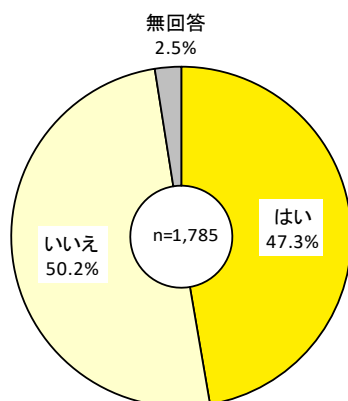
年代別にみると、「心がけている」は、70歳以上（87.3%）が9割近くで最も高い。一方、20歳代（61.9%）は6割超で最も低いが、30歳代から60歳代の4年代層（77.9%～82.2%）は8割前後で並んで大きな差はみられない。

職業別にみると、「心がけている」は、主婦（86.5%）と無職（86.4%）が8割半ば～9割近くの僅差で並び上位となっている。

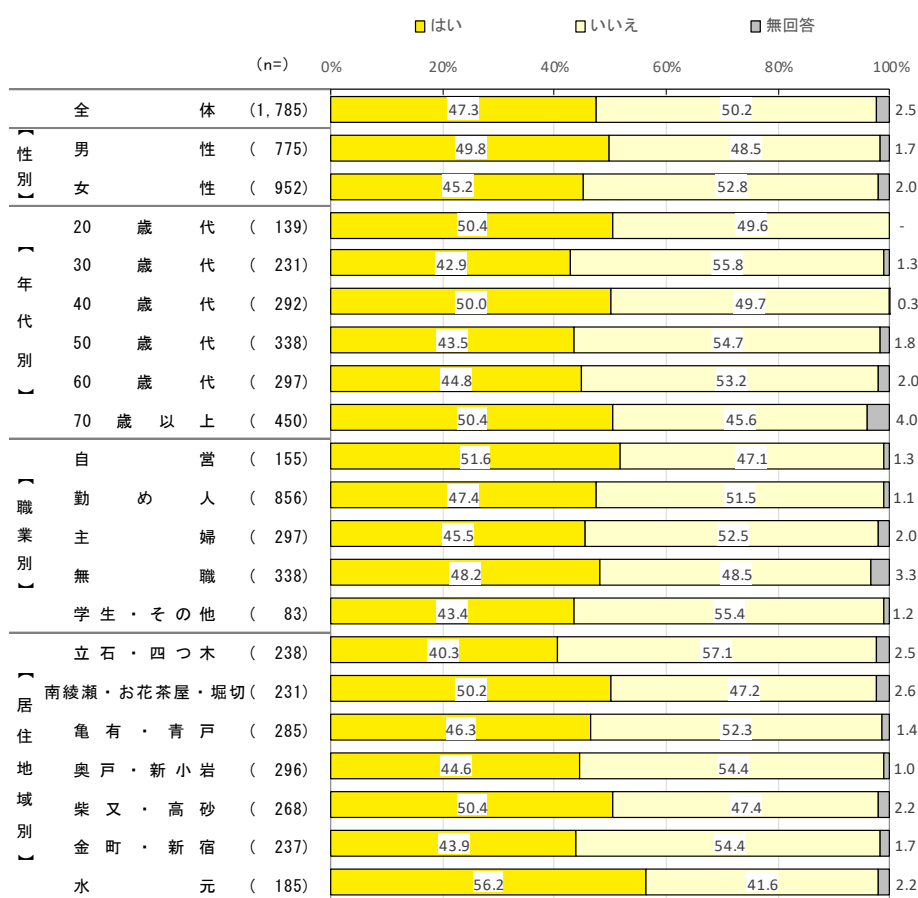
居住地域別にみると、「心がけている」は、金町・新宿（83.5%）が8割を超えて最も高いが、すべての地域（79.2%～83.5%）がほぼ8割以上となっている。



問32 あなたは、葛飾区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思いますか？



葛飾区内が清潔なまちになっているかについて、「清潔なまちになっている」(「はい」の回答率)は47.3%、「清潔なまちになっていない」(「いいえ」の回答率)は50.2%となっている。



性別にみると、「清潔なまちになっている」は、男性(49.8%)が5割、女性(45.2%)が4割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

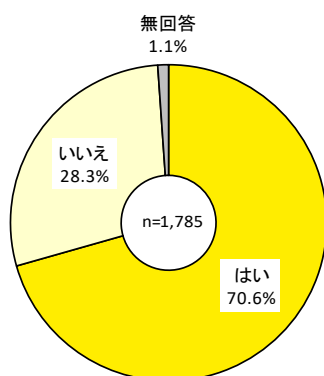
年代別にみると、「清潔なまちになっている」は、20歳代と70歳以上(ともに50.4%)、40歳代(50.0%)の3年代層がともに5割で並んで上位となっている。

職業別にみると、「清潔なまちになっている」は、自営(51.6%)が5割を超えて最も高く、無職(48.2%)と勤め人(47.4%)がともに5割近くで続いている。

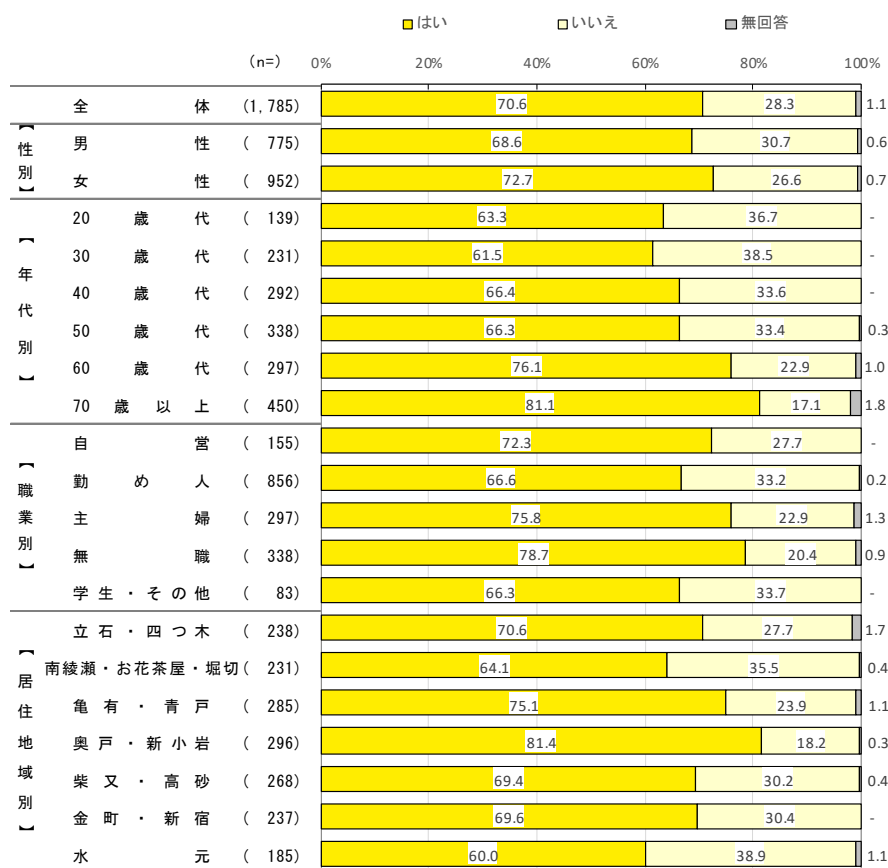
居住地域別にみると、「清潔なまちになっている」は、水元(56.2%)が5割半ばで最も高く、柴又・高砂(50.4%)と南綾瀬・お花茶屋・堀切(50.2%)がともに5割で続いている。

## 12. 産業

問33 あなたは、近所の商店街で買い物をしていますか？



近所の商店街での買い物について、「買い物している」（「はい」の回答率）は70.6%、「買い物していない」（「いいえ」の回答率）は28.3%となっている。



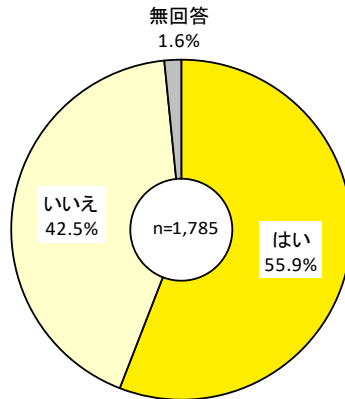
性別にみると、「買い物している」は、女性（72.7%）が7割超、男性（68.6%）が7割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「買い物している」は、70歳以上（81.1%）が8割を超えて最も高く、概ね、年代が高くなるにつれてその割合も高まる傾向がみられる。

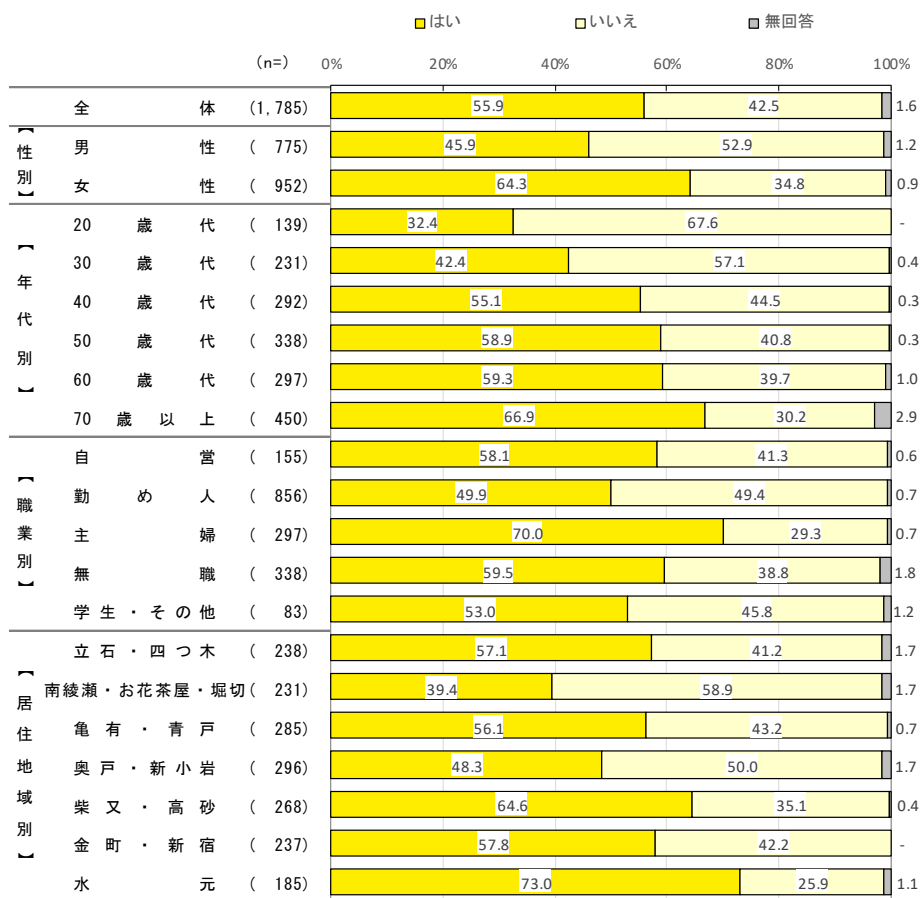
職業別にみると、「買い物している」は、無職（78.7%）が8割近くで最も高く、主婦（75.8%）が7割半ばで続いているが、学生・その他（66.3%）と勤め人（66.6%）では6割半ば～7割近くにとどまっている。

居住地域別にみると、「買い物している」は、奥戸・新小岩（81.4%）が8割を超えて最も高い一方で、水元（60.0%）では6割にとどまり、一部の地域間で差が大きくなっている。

問34 あなたは、葛飾産の野菜を買ったことがありますか？



葛飾産の野菜について、「買ったことがある」（「はい」の回答率）は55.9%、「買ったことがない」（「いいえ」の回答率）は42.5%となっている。



性別にみると、「買ったことがある」は、女性（64.3%）が6割半ばで、4割半ばの男性（45.9%）より18.4ポイント高い。

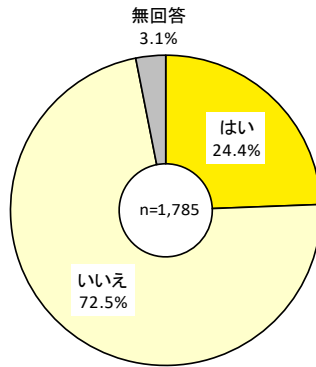
年代別にみると、「買ったことがある」は、70歳以上（66.9%）が7割近くで最も高く、年代が下がるほど割合が低くなる傾向がみられ、20歳代（32.4%）では3割超にとどまっている。

職業別にみると、「買ったことがある」は、主婦（70.0%）が7割で最も高い一方で、勤め人（49.9%）では5割にとどまるなど、層別の差がみられる。

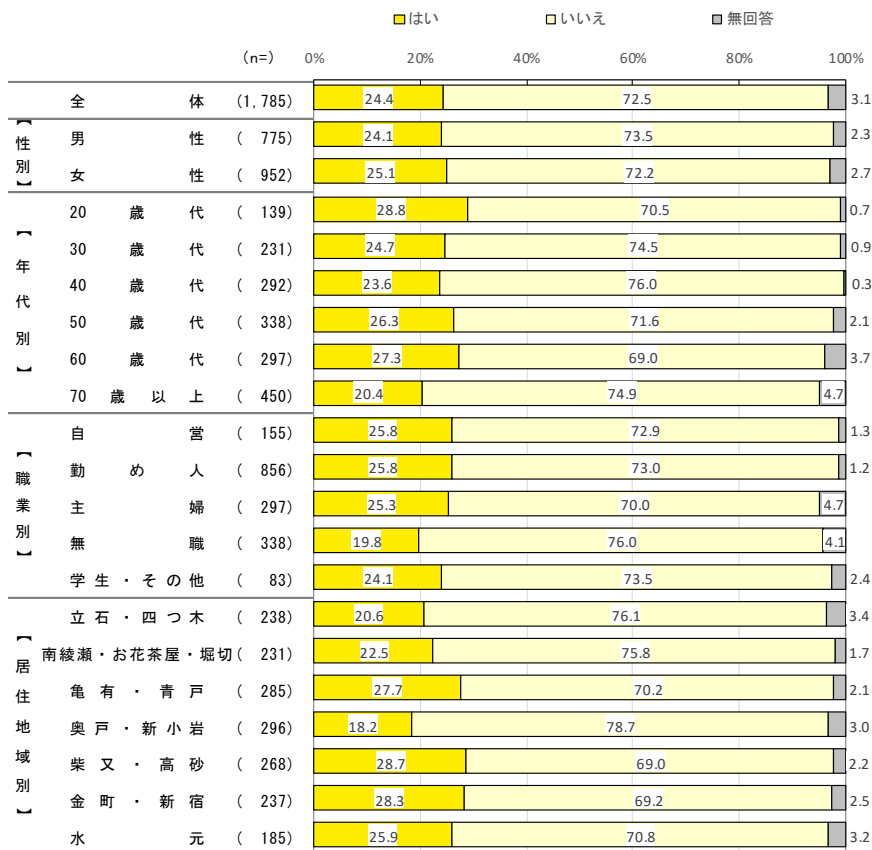
居住地域別にみると、「買ったことがある」は、水元（73.0%）が7割を超えて最も高く、柴又・高砂（64.6%）が6割半ばで続いている。一方、南綾瀬・お花茶屋・堀切（39.4%）はほぼ4割にとどまり、一部の地域間で差が大きくなっている。

### 13. 観光

問35 あなたは、葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっていると思いますか？



葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっているかについて、「賑わいのあるまちになっている」（「はい」の回答率）は24.4%、「賑わいのあるまちになっていない」（「いいえ」の回答率）は72.5%となっている。



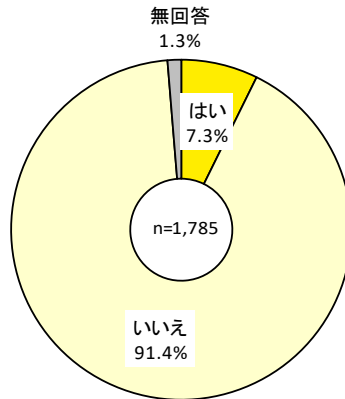
性別にみると、「賑わいのあるまちになっている」は、女性（25.1%）、男性（24.1%）ともに2割半ばの僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「賑わいのあるまちになっている」は、20歳代（28.8%）が3割近くで最も高いが、2割で最も低い70歳以上（20.4%）を除くと、他の年代層間に大きな差はみられない。

職業別にみると、「賑わいのあるまちになっている」は、主婦（19.8%）が2割で最も低いのを除くと、他の4層（24.1%～25.8%）は2割半ばで並んでいる。

居住地域別にみると、「賑わいのあるまちになっている」は、柴又・高砂（28.7%）、金町・新宿（28.3%）、亀有・青戸（27.7%）がそれぞれ3割近くで並び上位となっている。一方で奥戸・新小岩（18.2%）では2割近くにとどまっている。

問36 あなたは、最近1年間に葛飾区内の観光イベントへ行ったことがありますか？



この1年間の葛飾区内の観光イベントへの参加について、「行ったことがある」（「はい」の回答率）は7.3%、「行ったことがない」（「いいえ」の回答率）は91.4%となっている。

		(n=)	はい	いいえ	無回答			
			0%	20%	40%	60%	80%	100%
全	体	(1,785)	7.3	91.4	1.3			
【性別】	男	性 (775)	8.5	90.5	1.0			
	女	性 (952)	6.5	92.8	0.7			
【年代別】	20	歳代 (139)	10.1	89.9	-			
	30	歳代 (231)	7.8	91.8	0.4			
	40	歳代 (292)	7.2	92.8	-			
	50	歳代 (338)	5.9	93.8	0.3			
	60	歳代 (297)	6.4	92.9	0.7			
	70	歳以上 (450)	8.0	89.8	2.2			
【職業別】	自	営 (155)	8.4	91.6	-			
	勤	め人 (856)	8.1	91.7	0.2			
	主	婦 (297)	7.1	91.2	1.7			
	無	職 (338)	6.5	91.7	1.8			
	学	生・その他 (83)	4.8	95.2	-			
【居住地域別】	立	石・四つ木 (238)	6.3	92.4	1.3			
	南	綾瀬・お花茶屋・堀切 (231)	6.5	92.2	1.3			
	住	亀有・青戸 (285)	7.7	91.6	0.7			
	地	奥戸・新小岩 (296)	5.7	93.9	0.3			
	域	柴又・高砂 (268)	10.1	89.2	0.7			
	別	金町・新宿 (237)	9.3	90.7	-			
		水元 (185)	5.9	91.9	2.2			

性別にみると、「行ったことがある」は、男性（8.5%）、女性（6.5%）ともに1割近くで、男女間で大きな差はみられない。

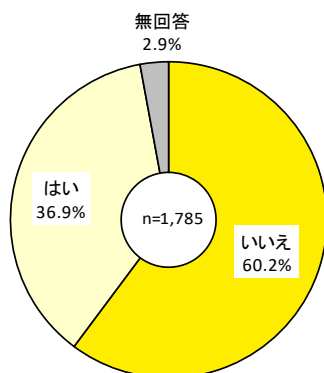
年代別にみると、「行ったことがある」は、20歳代（10.1%）が1割で最も高いが、他の年代層（5.9%～8.0%）も1割近くを中心に並んでいる。

職業別にみると、「行ったことがある」は、自営（8.4%）が最も高いが、全ての層（4.8%～8.4%）が0割半ば～1割近くの範囲に収まっている。

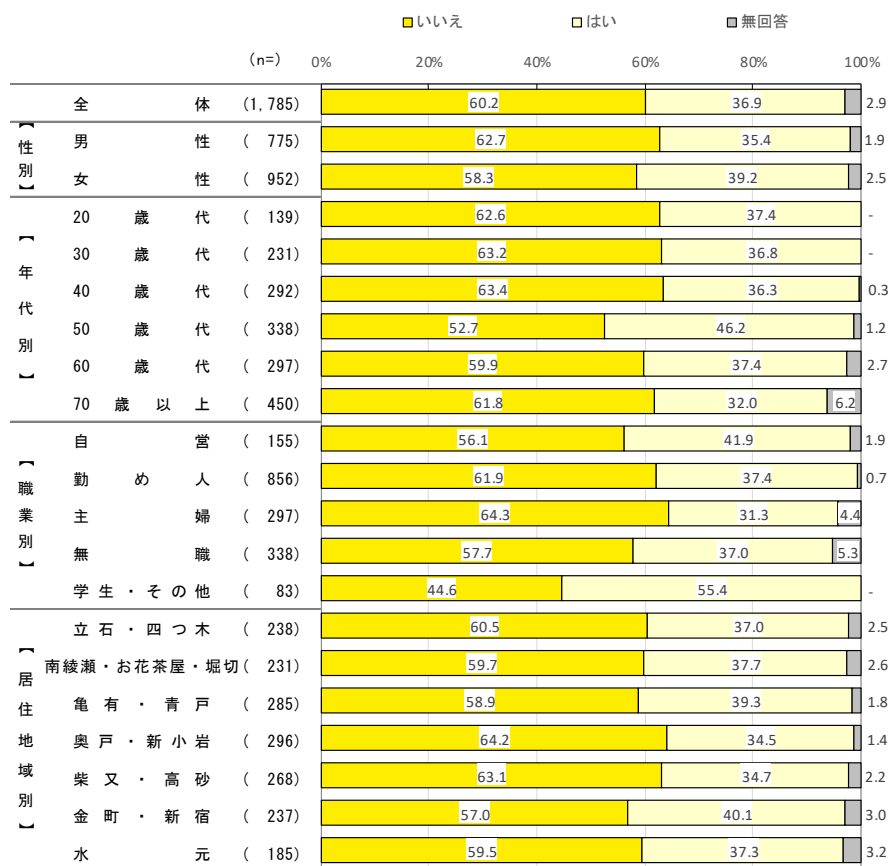
居住地域別にみると、「行ったことがある」は、柴又・高砂（10.1%）と金町・新宿（9.3%）が1割前後で上位だが、他の5地域（5.7%～7.7%）も0割半ば～1割近くの範囲に収まっている。

## 14. 人権・平和・ユニバーサルデザイン

問37 あなたは、日常生活の中で差別があると感じることはありませんか？



日常生活での差別について、「あると感じない」（「いいえ」の回答率）は60.2%、「あると感じる」（「はい」の回答率）は36.9%となっている。



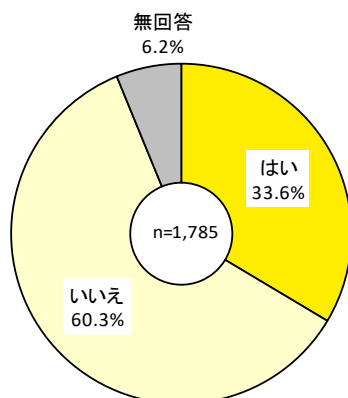
性別にみると、「あると感じない」は、男性（62.7%）が6割超、女性（58.3%）が6割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「あると感じない」は、40歳代（63.4%）、30歳代（63.2%）、20歳代（62.6%）の若年層寄りの3年代層が6割を超えて僅差で並び上位となっているが、50歳代（52.7%）だけが5割超にとどまっている。

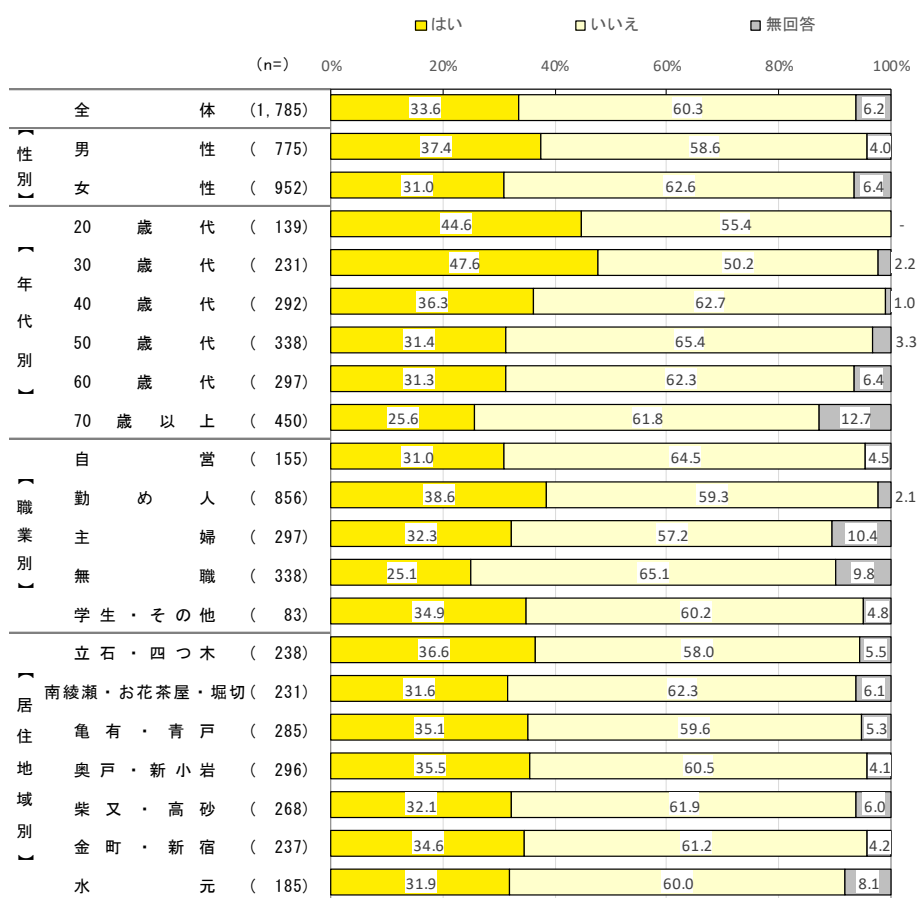
職業別にみると、「あると感じない」は、主婦（64.3%）が6割半ばで最も高く、勤め人（61.9%）が6割を超えて続いているが、学生・その他（44.6%）は4割半ばにとどまっている。

居住地域別にみると、「あると感じない」は、奥戸・新小岩（64.2%）と柴又・高砂（63.1%）が6割超～6割半ばで上位となっている。

問38 あなたは、男女の共同参画が進んでいると思いますか？



男女の共同参画について、「進んでいる」（「はい」の回答率）は33.6%、「進んでいない」（「いいえ」の回答率）は60.3%となっている。



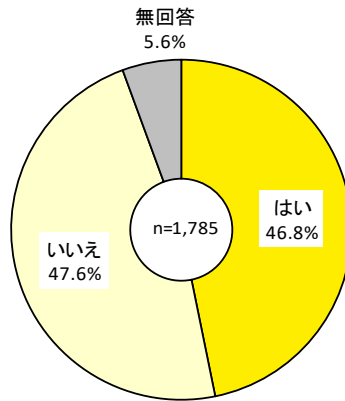
性別にみると、「進んでいる」は、男性（37.4%）が4割近くで、3割超の女性（31.0%）より6.4ポイント高い。

年代別にみると、「進んでいる」は、30歳代（47.6%）が5割近くで最も高く、20歳代（44.6%）が4割半ばで続いている。一方で70歳以上（25.6%）は2割半ばにとどまり、30歳代を頂点とした山型分布の傾向がみられる。

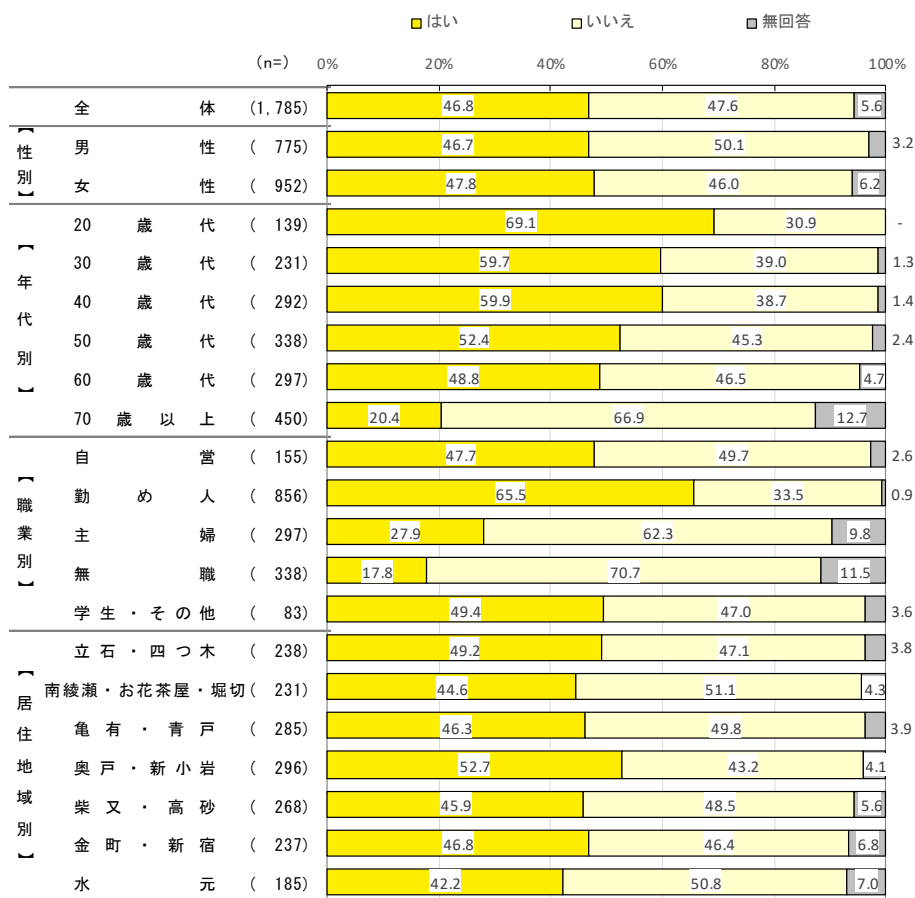
職業別にみると、「進んでいる」は、勤め人（38.6%）が4割近くで最も高い一方で、無職（25.1%）は2割半ばにとどまり、一部の層の間で差がみられる。

居住地域別にみると、「進んでいる」は、立石・四つ木（36.6%）、奥戸・新小岩（35.5%）、亀有・青戸（35.1%）、金町・新宿（34.6%）がそれぞれ3割半ばで並んで上位となっている。

問39 あなたは、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に取り組んでいますか？



ワーク・ライフ・バランスの実現について、「取り組んでいる」（「はい」の回答率）は46.8%、「取り組んでいない」（「いいえ」の回答率）は47.6%となっている。



性別にみると、「取り組んでいる」は、女性（47.8%）、男性（46.7%）ともに5割近くの僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

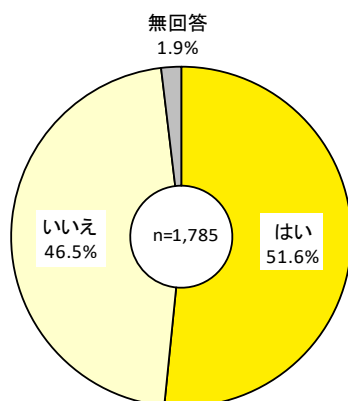
年代別にみると、「取り組んでいる」は、20歳代（69.1%）がほぼ7割と最も高い一方、70歳以上（20.4%）は2割にとどまって最も低く、この両年代層で差が大きいとともに、全体でも高齢層になるほど割合が低くなる傾向がみられる。

職業別にみると、「取り組んでいる」は、勤め人（65.5%）が6割半ばと最も高いが、無職（17.8%）は2割近く、主婦（27.9%）は3割近くにとどまっており、層別の差が大きくなっている。

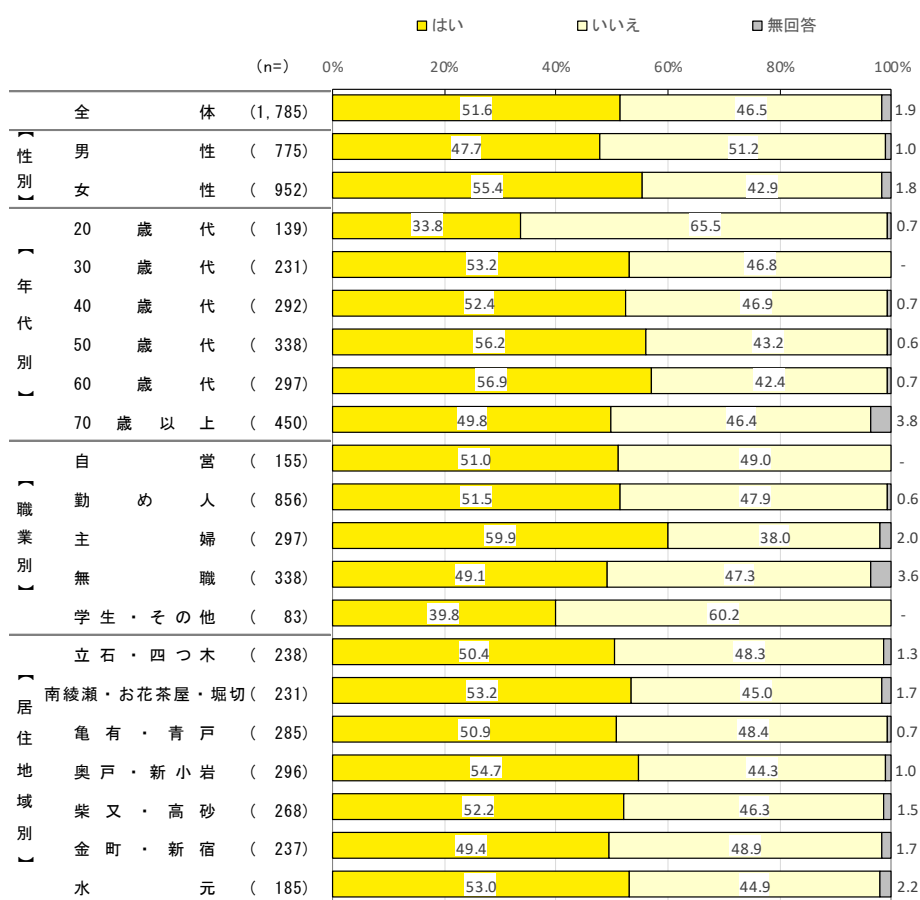
居住地域別にみると、「取り組んでいる」は、奥戸・新小岩（52.7%）が5割を超えて最も高く、立石・四つ木（49.2%）がほぼ5割で続いている。



問40 あなたは、DV被害者の相談窓口が行政にあることを知っていますか？



DV被害者の相談窓口が行政にあることについて、「知っている」（「はい」の回答率）は51.6%、「知らない」（「いいえ」の回答率）は46.5%となっている。



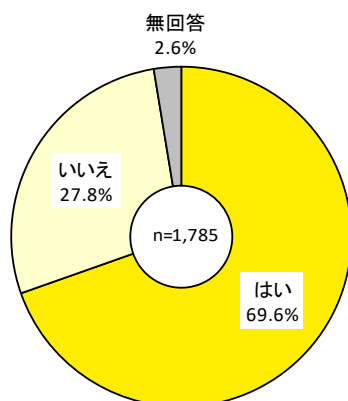
性別にみると、「知っている」は、女性（55.4%）が5割半ばで、5割近くの男性（47.7%）より7.7ポイント高い。

年代別にみると、「知っている」は、60歳代（56.9%）が6割近くで最も高い。一方で20歳代（33.8%）は3割超にとどまり最も低くなっている。

職業別にみると、「知っている」は、主婦（59.9%）が6割で最も高く、学生・その他（39.8%）が4割と低いのを除くと、他の3層（49.1%～51.5%）は5割前後で並んでいる。

居住地別にみると、「知っている」は、奥戸・新小岩（54.7%）が5割半ばで最も高いが、その他の地域（49.4%～53.2%）もほぼ5割～5割超となっている。

問41 あなたは、非核平和について関心がありますか？



非核平和への関心について、「関心がある」（「はい」の回答率）は69.6%、「関心がない」（「いいえ」の回答率）は27.8%となっている。



性別にみると、「関心がある」は、女性（71.4%）が7割超、男性（68.6%）が7割近くで、男女間で大きな差はみられない。

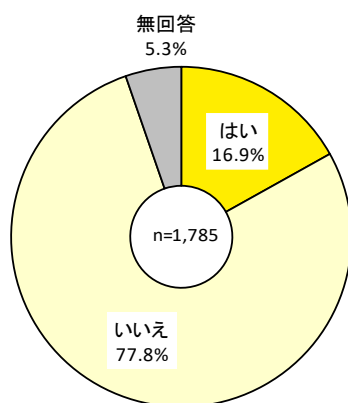
年代別にみると、「関心がある」は、70歳以上（78.2%）が8割近くで最も高くなっている。一方、20歳代（54.0%）は5割半ばにとどまって最も低く、年代が上がるにつれて割合も高まる傾向がみられる。

職業別にみると、「関心がある」は、無職（76.9%）が8割近くで最も高く、自営（76.1%）が7割半ばで続いている。一方、学生・その他（59.0%）はほぼ6割にとどまっている。

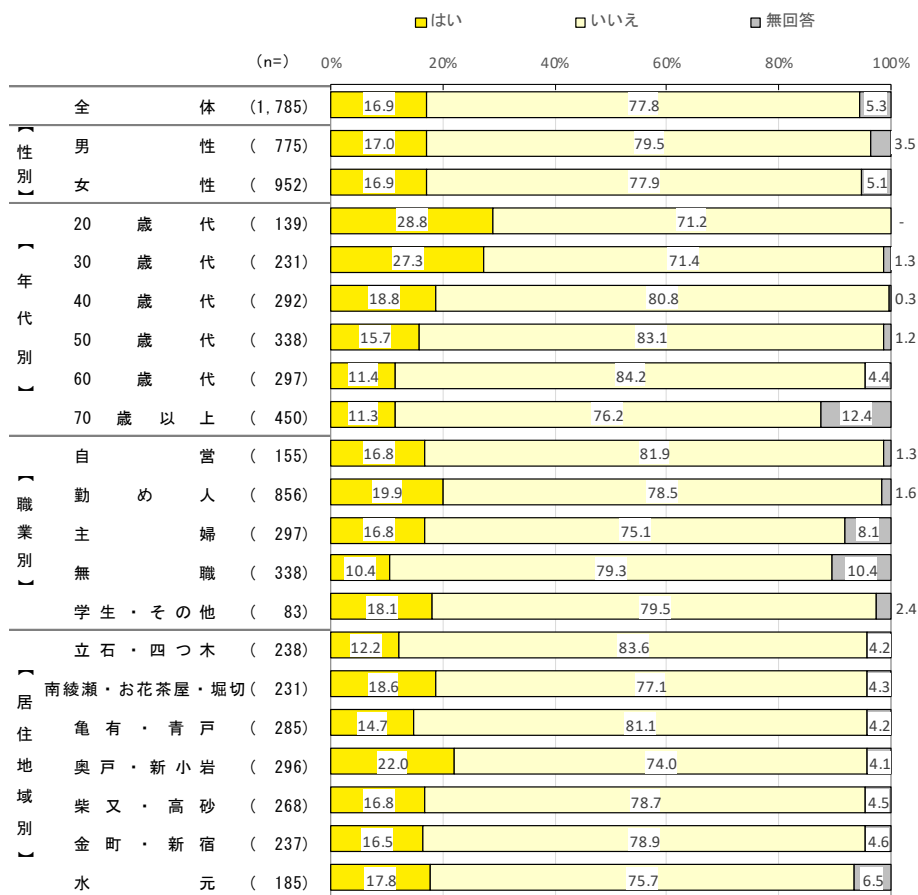
居住地域別にみると、「関心がある」は、奥戸・新小岩（72.0%）、亀有・青戸（71.9%）、立石・四つ木（71.4%）でともに7割を超えて上位となっている。

問42 あなたは、葛飾区内で、ユニバーサルデザイン(※)が普及していると思いますか？

※ユニバーサルデザイン：すべての人にとって快適で使いやすいデザイン、しくみ



葛飾区内のユニバーサルデザインについて、「普及している」（「はい」の回答率）は16.9%、「普及していない」（「いいえ」の回答率）は77.8%となっている。



性別にみると、「普及している」は、男性（17.0%）、女性（16.9%）ともに2割近くの僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

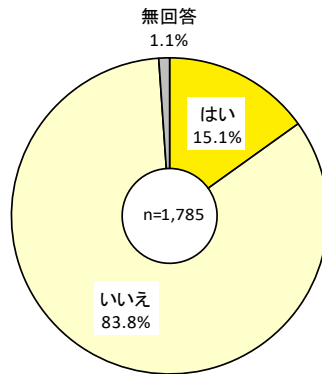
年代別にみると、「普及している」は、20歳代（28.8%）と30歳代（27.3%）がともに3割近くで上位となっている一方で、70歳以上（11.3%）と60歳代（11.4%）はともに1割超にとどまっており、年代の若い層ほど割合が高めな傾向がみられる。

職業別にみると、「普及している」は、勤め人（19.9%）が2割で最も高いが、1割にとどまる無職（10.4%）を除くと、他の4層（16.8%～19.9%）に大きな差はみられない。

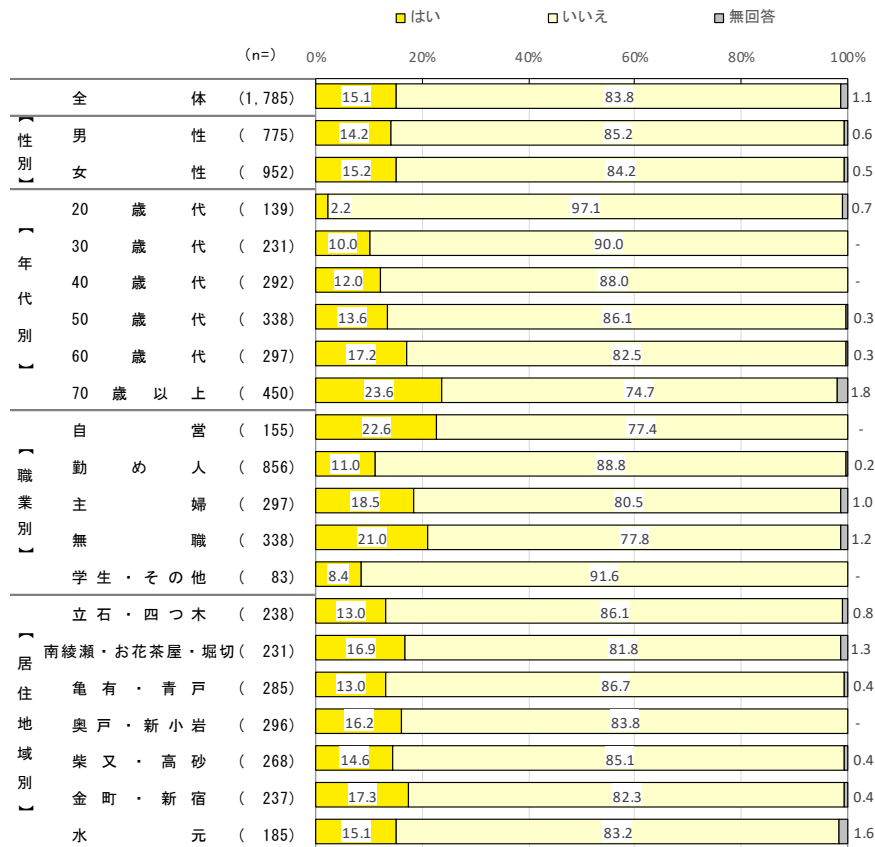
居住地域別にみると、「普及している」は、奥戸・新小岩（22.0%）が2割を超えて最も高くなっている。一方、立石・四つ木（12.2%）では1割超にとどまっている。

## 15. 地域活動

問43 あなたは、最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがありますか？



この1年間の自治町会やボランティアなどの地域活動への参加について、「参加した」（「はい」の回答率）は15.1%、「参加していない」（「いいえ」の回答率）は83.8%となっている。



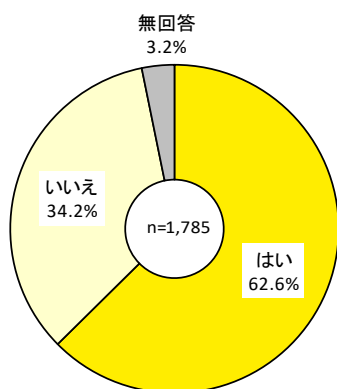
性別にみると、「参加した」は、女性（15.2%）と男性（14.2%）がともに1割半ばで並び、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「参加した」は、70歳以上（23.6%）が2割を超えて最も高く、60歳代（17.2%）が2割近くで続いており、年代が上がるにつれてその割合が高まる傾向がみられるが、20歳代（2.2%）は僅かにとどまり低くなっている。

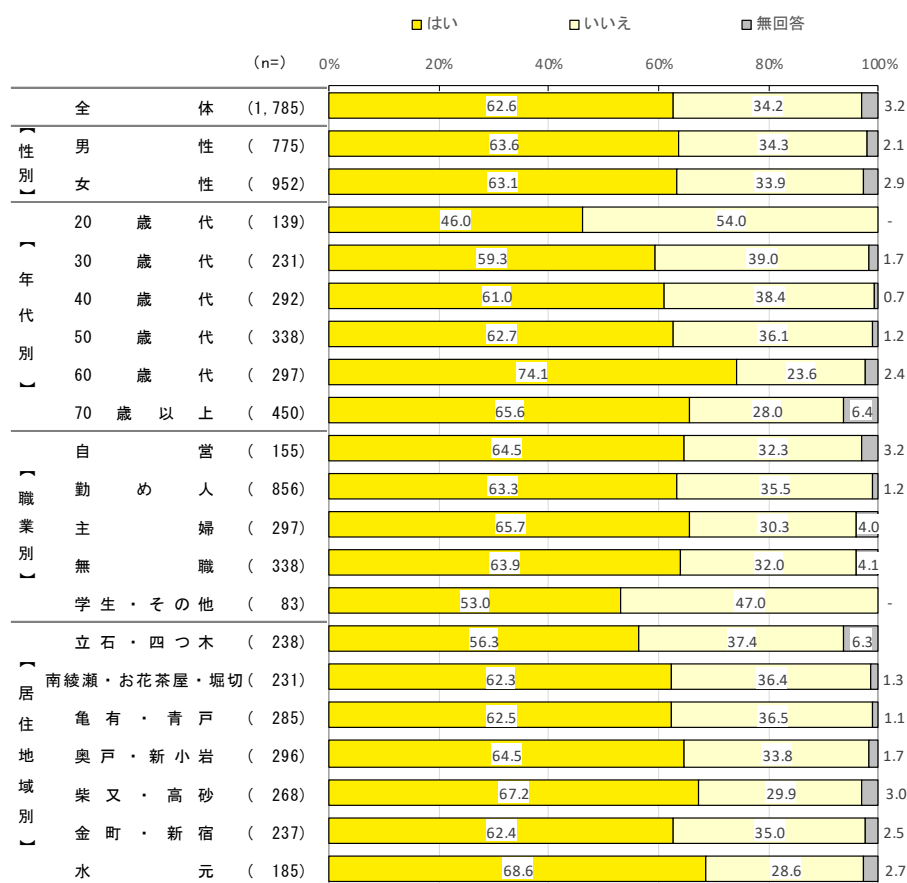
職業別にみると、「参加した」は、自営（22.6%）と無職（21.0%）がともに2割を超えて上位となっているが、学生・その他（8.4%）は1割近くにとどまっている。

居住地域別にみると、「参加した」は、金町・新宿（17.3%）と南綾瀬・お花茶屋・堀切（16.9%）がともに2割近くで上位だが、他の5地域（13.0%～16.2%）と大きな差はみられない。

問44 あなたは、自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思いますか？



自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動について、日常生活に「不可欠だと思う」（「はい」の回答率）は62.6%、「不可欠だと思わない」（「いいえ」の回答率）は34.2%となっている。



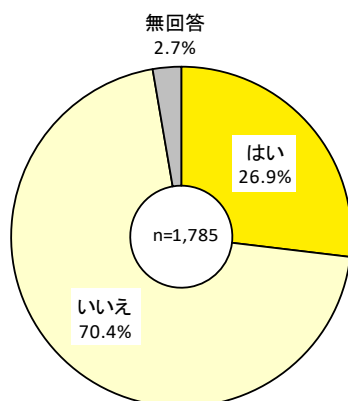
性別にみると、「不可欠だと思う」は、男性（63.6%）と女性（63.1%）がともに6割を超えて僅差で並び、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「不可欠だと思う」は、60歳代（74.1%）が7割半ばで最も高い一方、20歳代（46.0%）は4割半ばにとどまって最も低く、この両年代層で差が大きいが、他の4年代層（59.3%～65.6%）に大きな差はみられない。

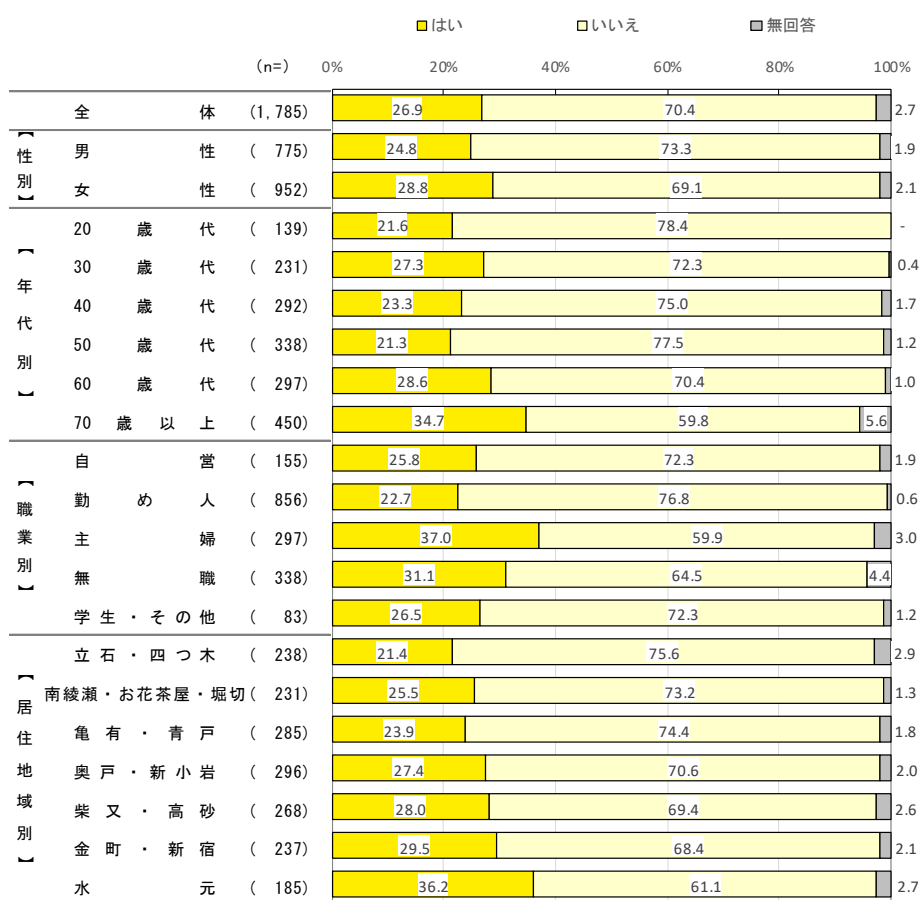
職業別にみると、「不可欠だと思う」は、主婦（65.7%）が6割半ばで最も高いが、5割超にとどまる学生・その他（53.0%）を除くと、他の4層（63.3%～65.7%）に大きな差はみられない。

居住地域別にみると、「不可欠だと思う」は、水元（68.6%）と柴又・高砂（67.2%）がともに7割近くで上位となっている。

問45 あなたは、気軽に利用できる地域活動施設がありますか？



気軽に利用できる地域活動施設について、「施設がある」（「はい」の回答率）は26.9%、「施設がない」（「いいえ」の回答率）は70.4%となっている。



性別にみると、「施設がある」は、女性（28.8%）が3割近く、男性（24.8%）が2割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

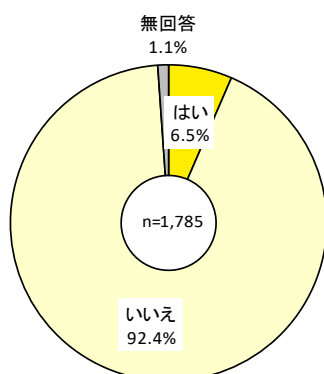
年代別にみると、「施設がある」は、70歳以上（34.7%）が3割半ばで最も高く、これに60歳代（28.6%）と30歳代（27.3%）がともに3割近くで続いている。

職業別にみると、「施設がある」は、主婦（37.0%）が4割近くで最も高く、次いで無職（31.1%）が3割超となっている。一方、勤め人（22.7%）は2割超にとどまっている。

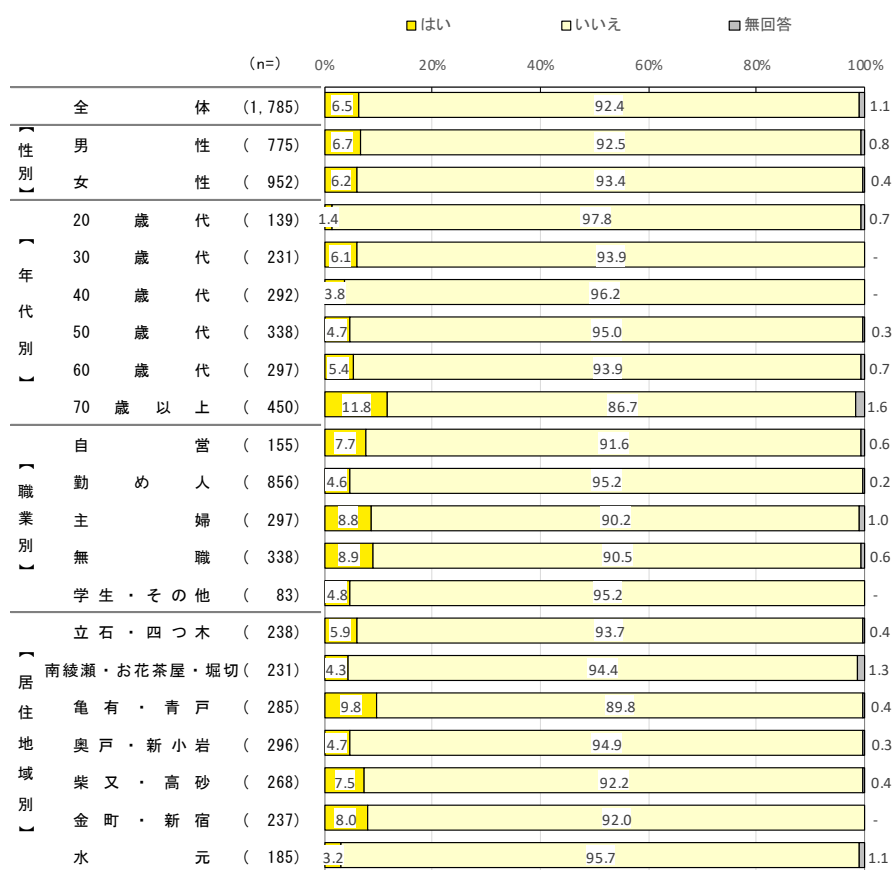
居住地別にみると、「施設がある」は、水元（36.2%）が3割半ばで最も高く、金町・新宿（29.5%）が3割で続いている。一方、立石・四つ木（21.4%）は2割超にとどまっている。

## 16. 文化・国際

問46 あなたは、最近1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物に行ったことがありますか？



この1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物への参加について、「行ったことがある」（「はい」の回答率）は6.5%、「行ったことがない」（「いいえ」の回答率）は92.4%となっている。



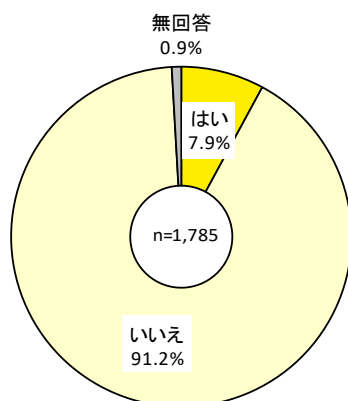
性別にみると、「行ったことがある」は、男性（6.7%）と女性（6.2%）がともに6%台の僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「行ったことがある」は、70歳以上（11.8%）で唯一1割を超えているのを除くと、他の年代はいずれも1割未満で、中でも20歳代（1.4%）で最も低くなっている。

職業別にみると、「行ったことがある」は、無職（8.9%）と主婦（8.8%）がともに1割近くで並んで上位となっている。

居住地域別にみると、「行ったことがある」は、亀有・青戸（9.8%）が1割で最も高い。

問47 あなたは、最近1年間に葛飾区内で外国人と交流をもったことがありますか？



この1年間の葛飾区内での外国人との交流について、「交流をもった」（「はい」の回答率）は7.9%、「交流をもっていない」（「いいえ」の回答率）は91.2%となっている。



性別にみると、「交流をもった」は、女性（8.2%）と男性（7.5%）がともに1割近くの僅差で並び、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「交流をもった」は、30歳代（11.3%）と50歳代（10.7%）がほぼ1割～1割超で上位となっているが、他の4年代層（5.8%～7.4%）では大きな差はみられない。

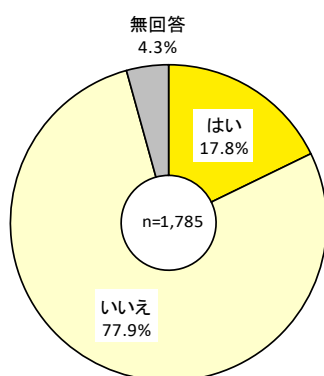
職業別にみると、「交流をもった」は、自営（13.5%）が1割を超えて最も高く、勤め人（8.8%）と主婦（7.7%）がともに1割近くで続いている。

居住地域別にみると、「交流をもった」は、金町・新宿（10.5%）と奥戸・新小岩（9.5%）が1割前後で上位となっている。

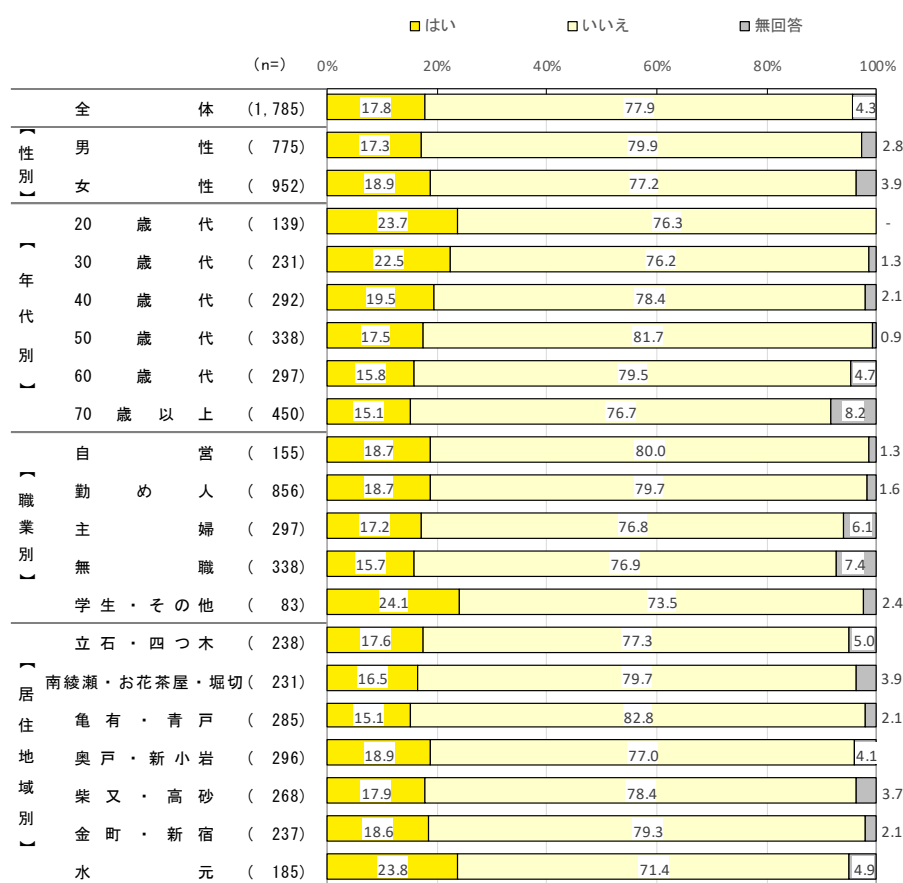


## 17. 地域教育

問48 あなたは、青少年が地域での体験・活動に参加していると思いますか？



青少年の地域での体験・活動について、「参加していると思う」（「はい」の回答率）は17.8%、「参加していると思わない」（「いいえ」の回答率）は77.9%となっている。



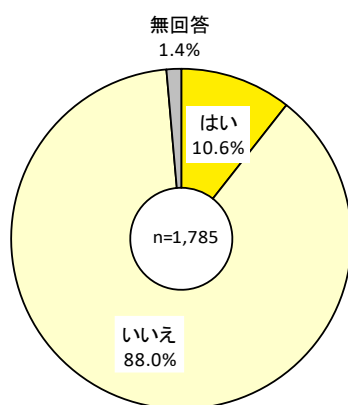
性別にみると、「参加していると思う」は、女性（18.9%）と男性（17.3%）がともに2割近くで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「参加していると思う」は、20歳代（23.7%）と30歳代（22.5%）がともに2割を超えて上位となっており、僅かずつながら年代が若い層ほど割合が高まる傾向がみられる。

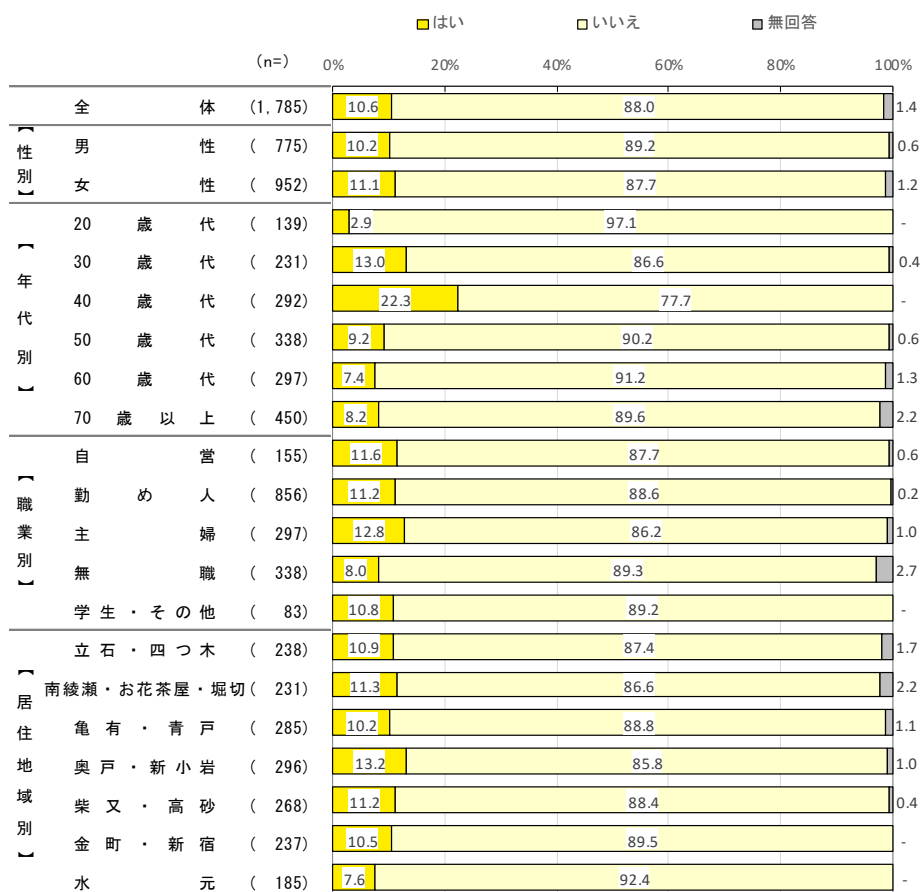
職業別にみると、「参加していると思う」は、学生・その他（24.1%）が2割半ばで最も高いが、他の4層（15.7%～18.7%）はいずれも1割半ば～2割近くで大きな差はみられない。

居住地別にみると、「参加していると思う」は、水元（23.8%）で2割を超えて最も高くなっているが、他の6地域（15.1%～18.9%）は1割半ば～2割近くで並んでいる。

問49 あなたは、最近1年間に学校の行事やボランティア活動等に参加したことがありますか？



この1年間の学校の行事やボランティア活動等について、「参加した」（「はい」の回答率）は10.6%、「参加していない」（「いいえ」の回答率）は88.0%となっている。



性別にみると、「参加した」は、女性（11.1%）が1割超、男性（10.2%）が1割で、男女間でほとんど差はみられない。

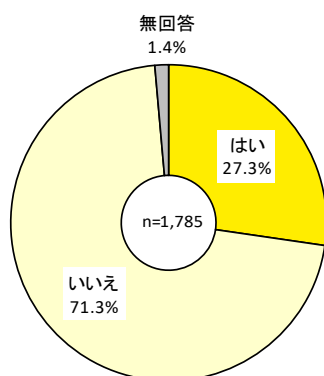
年代別にみると、「参加した」は、40歳代（22.3%）が2割を超えて最も高く、次いで30歳代（13.0%）が1割超となっているが、他の4年代層いずれも1割未満で、中でも20歳代（2.9%）が最も低い。

職業別にみると、「参加した」は、主婦（12.8%）が1割を超えて最も高いが、最も低い無職（8.0%）でも1割近くとなっており、層別に大きな差はみられない。

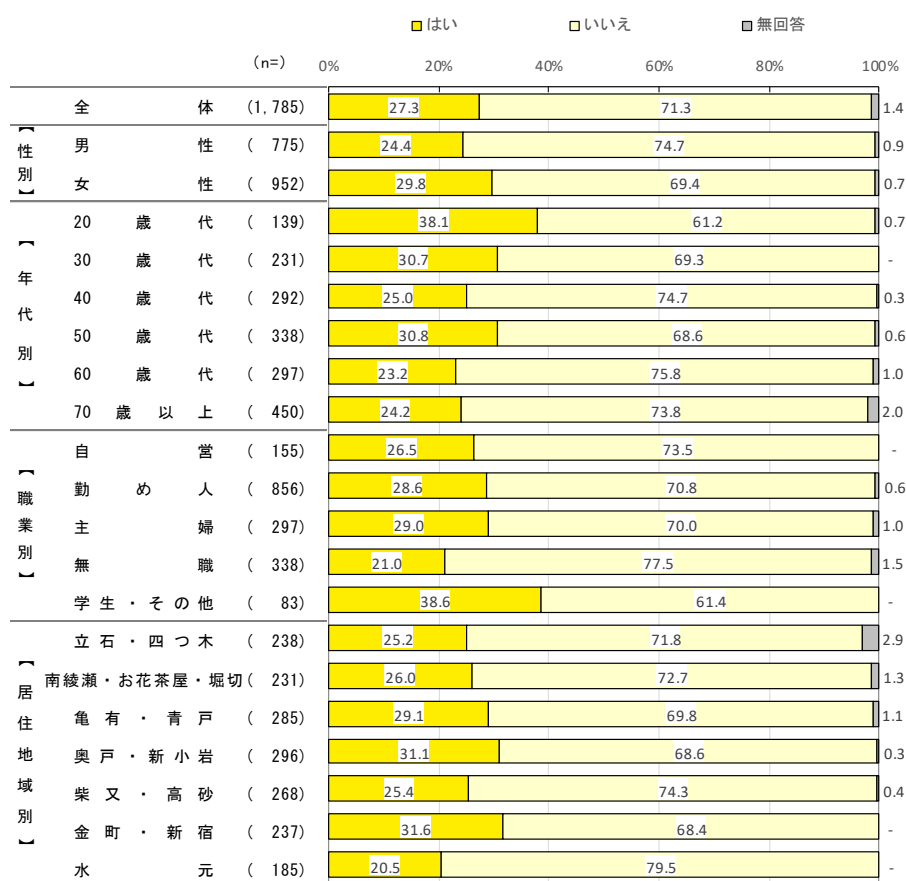
居住地域別にみると、「参加した」は、奥戸・新小岩（13.2%）が1割を超えて最も高いが、1割近くで最も低い水元（7.6%）を除く6地域（10.2%～13.2%）に大きな差はみられない。

## 18. 区民学習

問50 あなたは、日頃から学習や習い事をしていますか？



日頃の学習や習い事について、「学習や習い事をしている」（「はい」の回答率）は27.3%、「学習や習い事をしていない」（「いいえ」の回答率）は71.3%となっている。



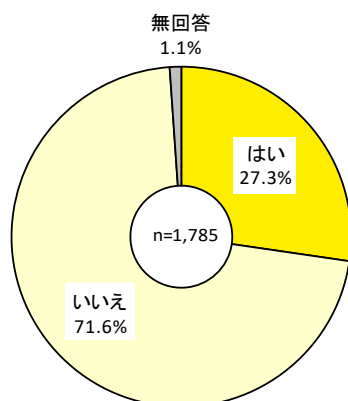
性別にみると、「学習や習い事をしている」は、女性(29.8%)が3割で、2割半ばの男性(24.4%)より5.4ポイント高い。

年代別にみると、「学習や習い事をしている」は、20歳代(38.1%)が4割近くで最も高く、これに50歳代(30.8%)と30歳代(30.7%)がほぼ3割で続いている。

職業別にみると、「学習や習い事をしている」は、学生・その他(38.6%)が4割近くで最も高く、無職(21.0%)が2割超にとどまるのを除くと、他の3層(26.5%~29.0%)に大きな差はみられない。

居住地域別にみると、「学習や習い事をしている」は、金町・新宿(31.6%)と奥戸・新小岩(31.1%)でともに3割を超えて上位となっている。

問51 あなたは、最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことがありますか？



この1年間での葛飾区内の図書サービスの利用について、「利用した」（「はい」の回答率）は27.3%、「利用していない」（「いいえ」の回答率）は71.6%となっている。

		(n=)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	全	体 (1,785)		27.3		71.6			1.1
【性別】	男	性 (775)		26.2		72.8			1.0
	女	性 (952)		28.9		70.8			0.3
【年代別】	20	歳代 (139)		24.5		75.5			-
	30	歳代 (231)		43.3		56.7			-
	40	歳代 (292)		32.9		66.8			0.3
	50	歳代 (338)		25.1		74.6			0.3
	60	歳代 (297)		19.5		79.8			0.7
	70	歳以上 (450)		23.8		74.4			1.8
【職業別】	自	営 (155)		19.4		80.6			-
	勤	め人 (856)		29.2		70.6			0.2
	主	婦 (297)		35.7		64.3			-
	無	職 (338)		21.3		76.9			1.8
	学	生・その他 (83)		26.5		72.3			1.2
【居住地域別】	立	石・四つ木 (238)		29.8		68.5			1.7
	南	綾瀬・お花茶屋・堀切 (231)		19.9		79.7			0.4
	住	亀有・青戸 (285)		27.4		71.2			1.4
	地	奥戸・新小岩 (296)		24.7		75.0			0.3
	域	柴又・高砂 (268)		26.1		73.5			0.4
	別	金町・新宿 (237)		36.7		63.3			-
		水	元 (185)		30.3		69.7		-

性別にみると、「利用した」は、女性（28.9%）が3割近く、男性（26.2%）が2割半ばで、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「利用した」は、30歳代（43.3%）が4割を超えて最も高く、次いで40歳代（32.9%）が3割超となっている。一方、最も低いのは60歳代（19.5%）で2割となっている。

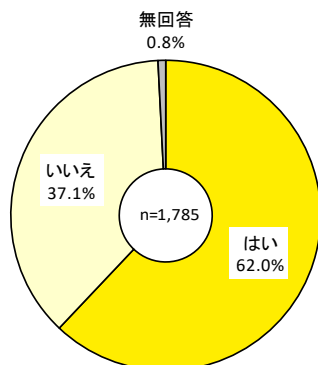
職業別にみると、「利用した」は、主婦（35.7%）が3割半ばで最も高く、勤め人（29.2%）がほぼ3割で続いている。一方、自営（19.4%）と無職（21.3%）は2割前後にとどまっている。

居住地域別にみると、「利用した」は、金町・新宿（36.7%）が4割近くで最も高い一方、南綾瀬・お花茶屋・堀切（19.9%）では2割にとどまっている。

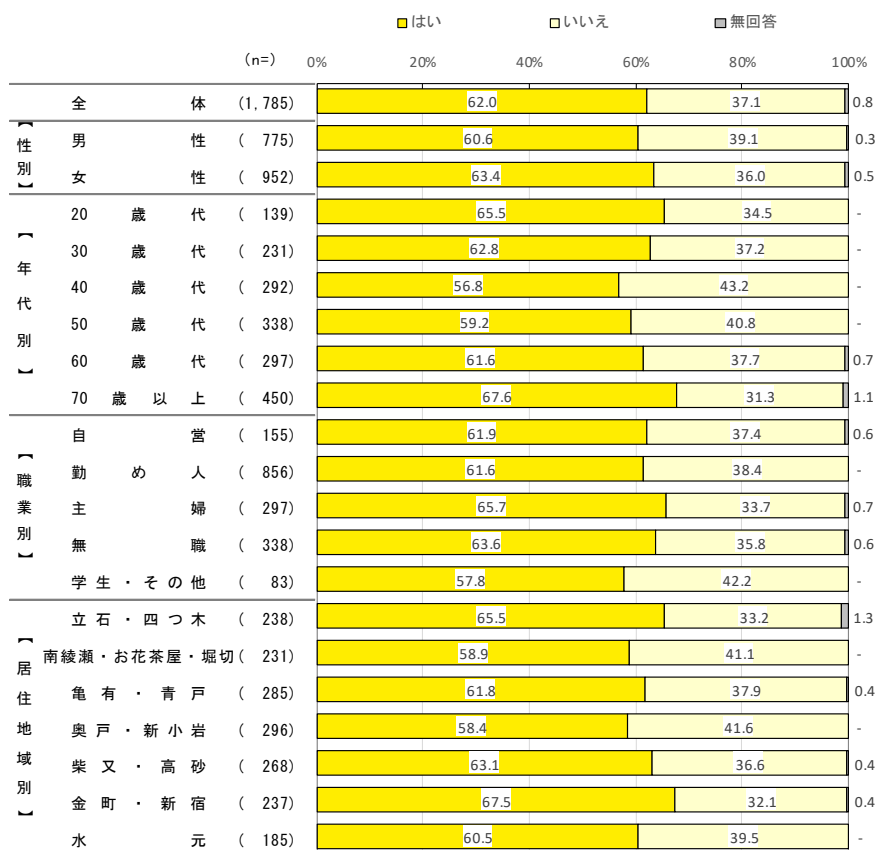
## 19. スポーツ

問52 あなたは、日頃から運動（※）やスポーツをしていますか？

※運動：ラジオ体操や散歩、自転車なども含む



日頃の運動やスポーツについて、「運動やスポーツをしている」（「はい」の回答率）は62.0%、「運動やスポーツをしていない」（「いいえ」の回答率）は37.1%となっている。



性別にみると、「運動やスポーツをしている」は、女性（63.4%）が6割超、男性（60.6%）がほぼ6割で、男女間で大きな差はみられない。

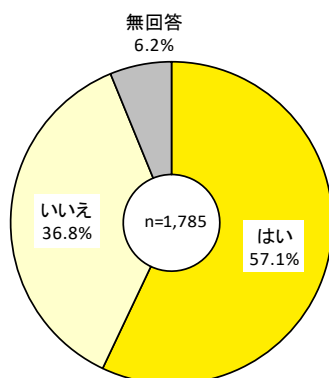
年代別にみると、「運動やスポーツをしている」は、70歳以上（67.6%）が7割近くで最も高く、20歳代（65.5%）が6割半ば、30歳代（62.8%）と60歳代（61.6%）が6割超で続いている。

職業別にみると、「運動やスポーツをしている」は、主婦（65.7%）が6割半ばで最も高いが、学生・その他（57.8%）は6割近くにとどまっている。

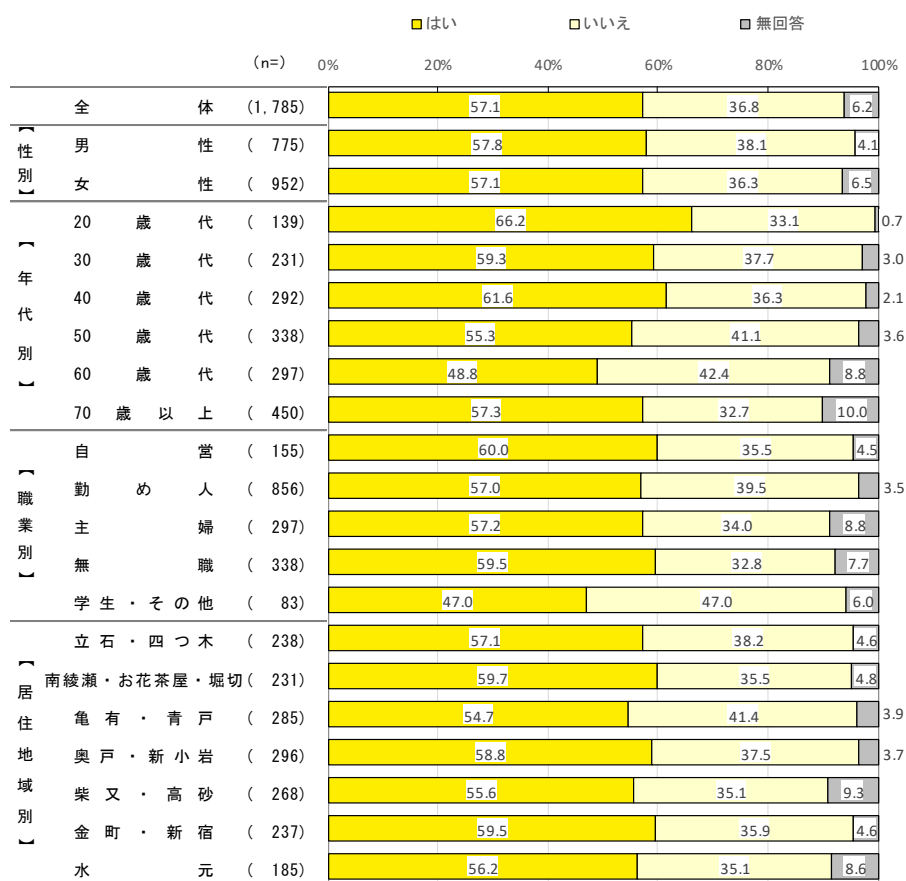
居住地域別にみると、「運動やスポーツをしている」は、金町・新宿（67.5%）が7割近くで最も高く、立石・四つ木（65.5%）が6割半ばで続いている。

## 20. 区の職員

問53 あなたは、葛飾区の職員の仕事ぶりに満足していますか？



葛飾区の職員の仕事ぶりについて、「満足している」（「はい」の回答率）は57.1%、「満足していない」（「いいえ」の回答率）は36.8%となっている。



性別にみると、「満足している」は、男性（57.8%）と女性（57.1%）がともに6割近くの僅差で並び、男女間でほとんど差はみられない。

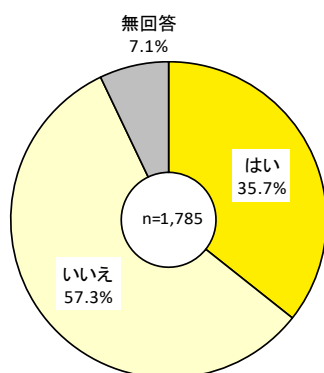
年代別にみると、「満足している」は、20歳代（66.2%）が6割半ばで最も高く、40歳代（61.6%）と30歳代（59.3%）が6割前後で続いている。一方、60歳代（48.8%）は5割近くにとどまる。

職業別にみると、「満足している」は、営業者（60.0%）が6割で最も高いが、5割近くで最も低い学生・その他（47.0%）を除くと、他の4層（57.0%～60.0%）に大きな差はみられない。

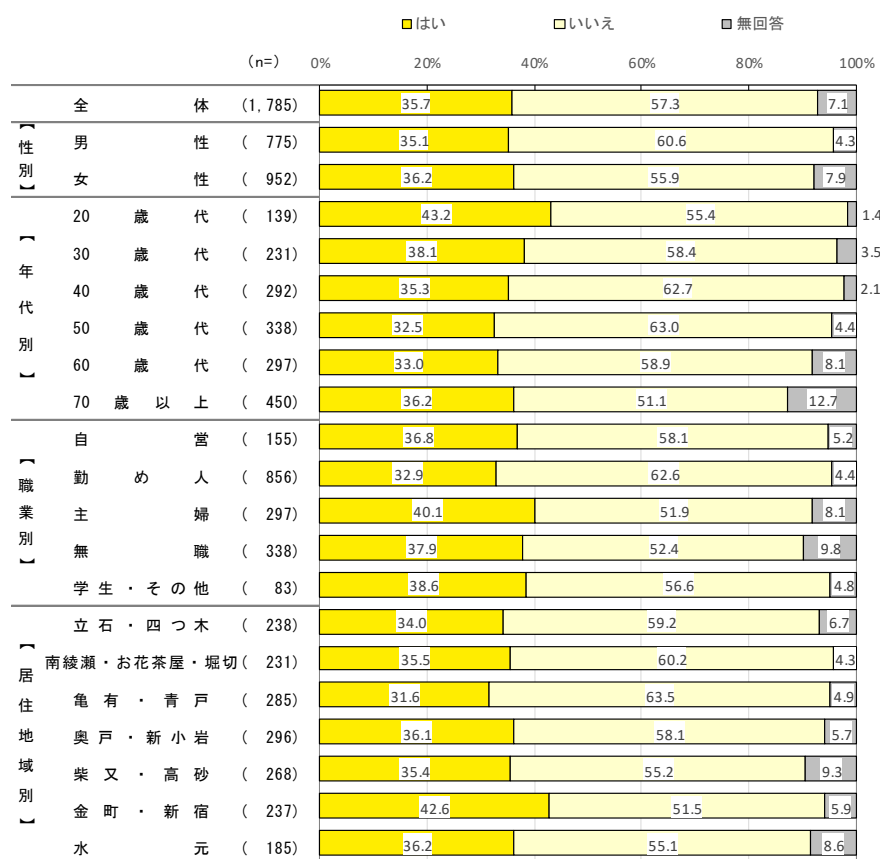
居住地域別にみると、「満足している」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（59.7%）と金町・新宿（59.5%）が6割で並んで上位となっているが、7地域すべてが5割半ば以上となっている。

## 21. 区の施設

問54 あなたは、葛飾区の公共施設の効率化は進んでいると思いますか？



葛飾区の公共施設の効率化について、「進んでいる」（「はい」の回答率）は35.7%、「進んでいない」（「いいえ」の回答率）は57.3%となっている。



性別にみると、「進んでいる」は、女性（36.2%）と男性（35.1%）がともに3割半ばで並び、男女間でほとんど差はみられない。

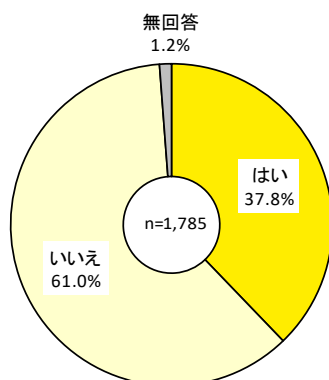
年代別にみると、「進んでいる」は、20歳代（43.2%）が4割を超えて最も高く、以下30歳代（38.1%）が4割近く、70歳以上（36.2%）が3割半ばの順で続いている。

職業別にみると、「進んでいる」は、主婦（40.1%）が4割で最も高いが、3割超にとどまる勤め人（32.9%）を除くと、他の4層（36.8%～40.1%）に大きな差はみられない。

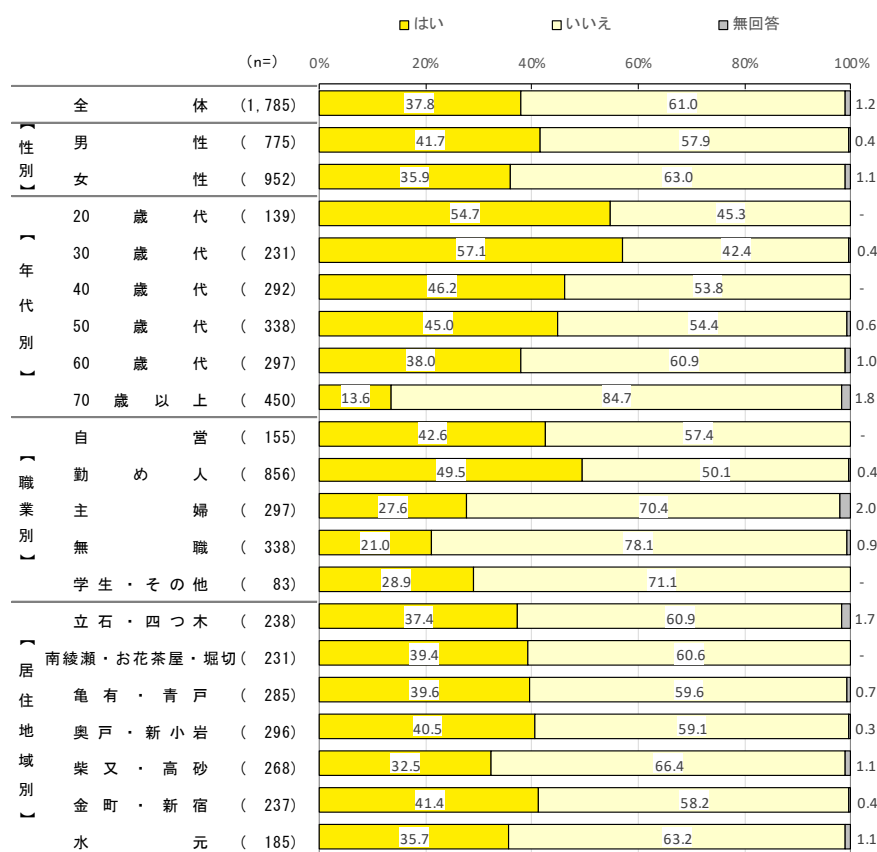
居住地域別にみると、「進んでいる」は、金町・新宿（42.6%）が4割を超えて最も高い。一方、他の6地域（31.6%～36.2%）はいずれも3割超～3割半ばで並んでいる。

## 22. IT化

問55 あなたは、電子手続きを利用したことがありますか？



電子手続きの利用について、「利用したことがある」（「はい」の回答率）は37.8%、「利用したことがない」（「いいえ」の回答率）は61.0%となっている。



性別にみると、「利用したことがある」は、男性（41.7%）が4割超で、3割半ばの女性（35.9%）より5.8ポイント高い。

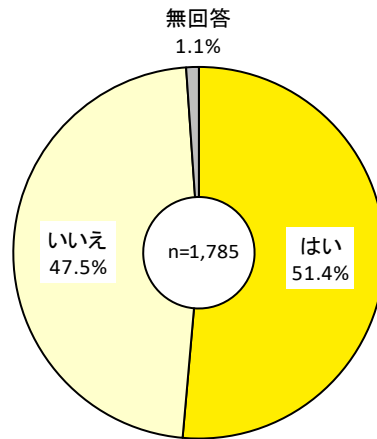
年代別にみると、「利用したことがある」は、30歳代（57.1%）が6割近くで最も高く、20歳代（54.7%）が5割半ばで続いている。一方、70歳以上（13.6%）は1割超にとどまって最も低く、次いで低い60歳代（38.0%）との差も大きくなっている。

職業別にみると、「利用したことがある」は、勤め人（49.5%）が5割で最も高く、営（42.6%）が4割を超えて続けており、2割超にとどまる無職（21.0%）などとの差がみられる。

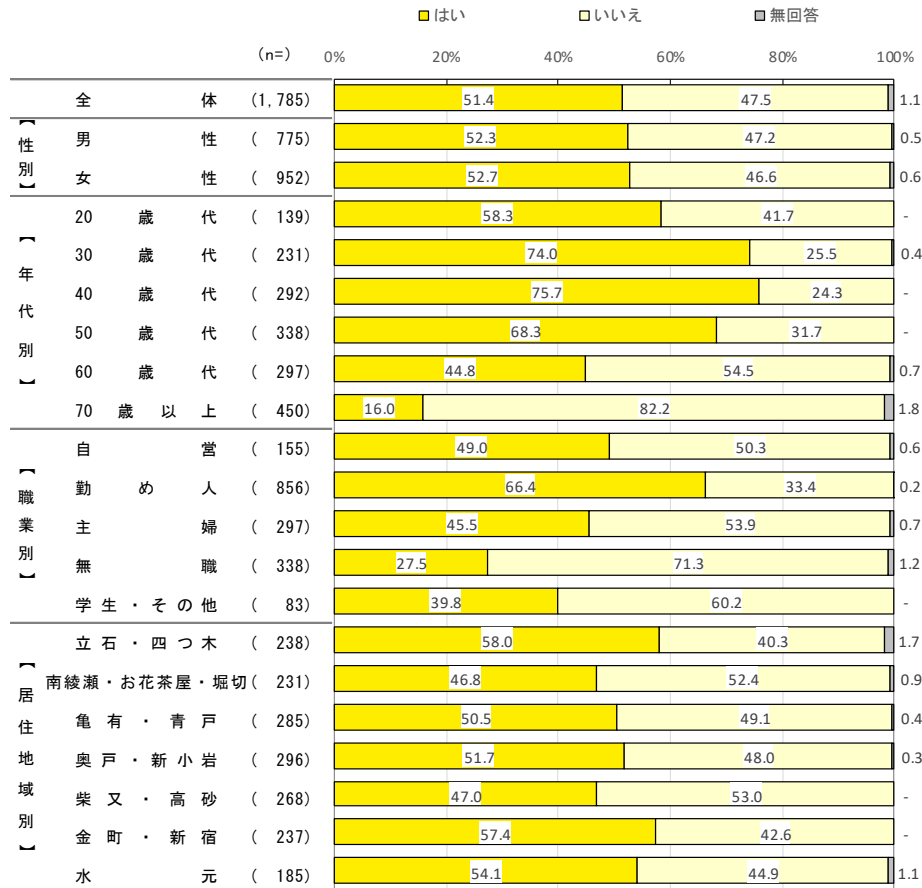
居住地域別にみると、「利用したことがある」は、金町・新宿（41.4%）が4割を超えて最も高いが、3割超で最も低い柴又・高砂（32.5%）を除くと、他の6地域間に大きな差はみられない。



問56 あなたは、最近1年間に葛飾区のホームページにアクセスしたことがありますか？



この1年間での葛飾区ホームページへのアクセスについて、「アクセスした」（「はい」の回答率）は51.4%、「アクセスしていない」（「いいえ」の回答率）は47.5%となっている。



性別にみると、「アクセスした」は、女性（52.7%）と男性（52.3%）がともに52%台で並び、男女間でほとんど差はみられない。

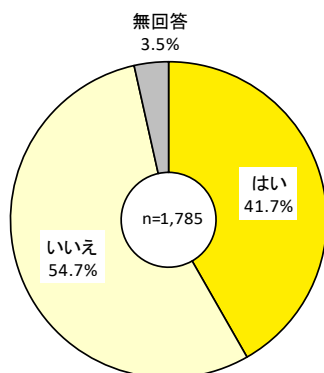
年代別にみると、「アクセスした」は、40歳代（75.7%）と30歳代（74.0%）がともに7割半ばで上位となっているが、50歳代以上の高齢層は年代が高い層ほど割合が低くなり、40歳代を頂点とした山型分布の傾向がみられる。

職業別にみると、「アクセスした」は、勤め人（66.4%）が6割半ばで最も高くなっているが、無職（27.5%）は3割近くにとどまるなど、層別の差が大きくなっている。

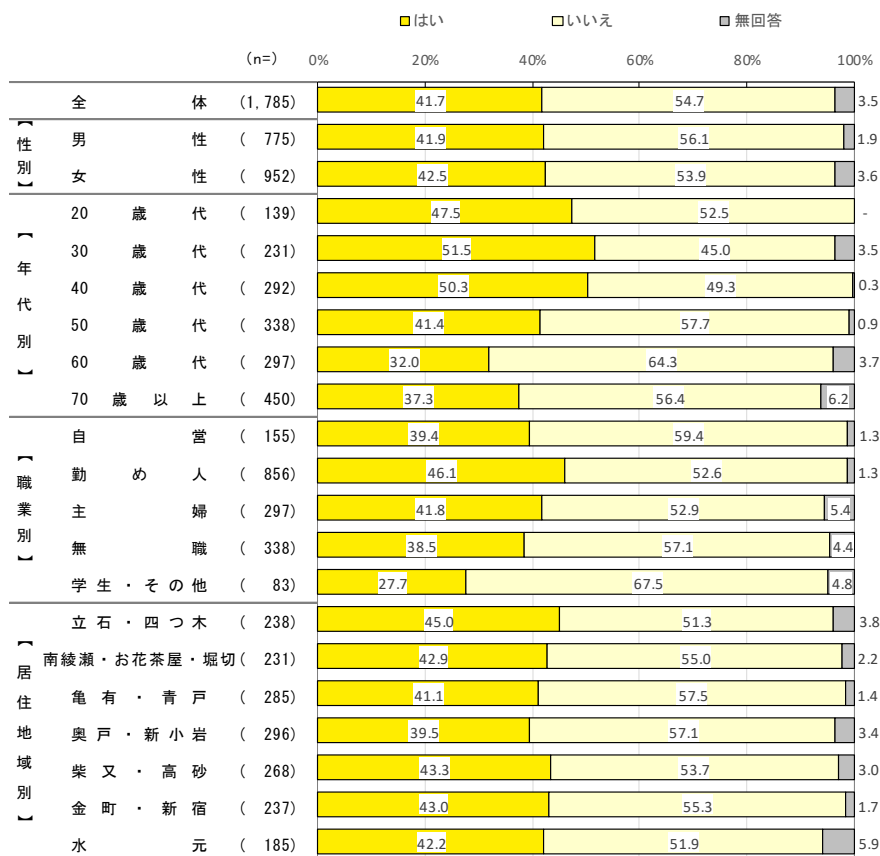
居住地域別にみると、「アクセスした」は、立石・四つ木（58.0%）と金町・新宿（57.4%）がともに6割近くで上位となっているが、7地域すべてが4割半ば以上となっている。

## 23. 区政情報

問57 あなたは、必要とする葛飾区の区政情報を十分に得られていますか？



葛飾区の区政情報について、「十分に得られている」（「はい」の回答率）は41.7%、「十分に得られていない」（「いいえ」の回答率）は54.7%となっている。



性別にみると、「十分に得られている」は、女性（42.5%）と男性（41.9%）がともに4割を超えて僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

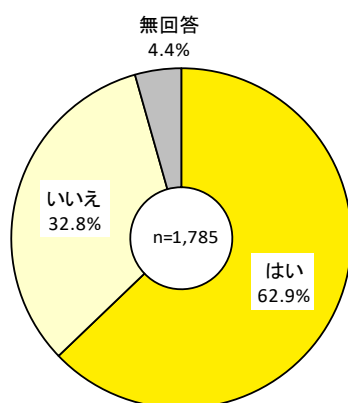
年代別にみると、「十分に得られている」は、30歳代（51.5%）と40歳代（50.3%）が5割～5割超で上位となっており、これに20歳代（47.5%）が5割近くで続くが、60歳代（32.0%）は3割超にとどまり最も低くなっている。

職業別にみると、「十分に得られている」は、勤め人（46.1%）が4割半ばで最も高い一方、学生・その他（27.7%）は3割近くにとどまり、この両層で差がみられる。

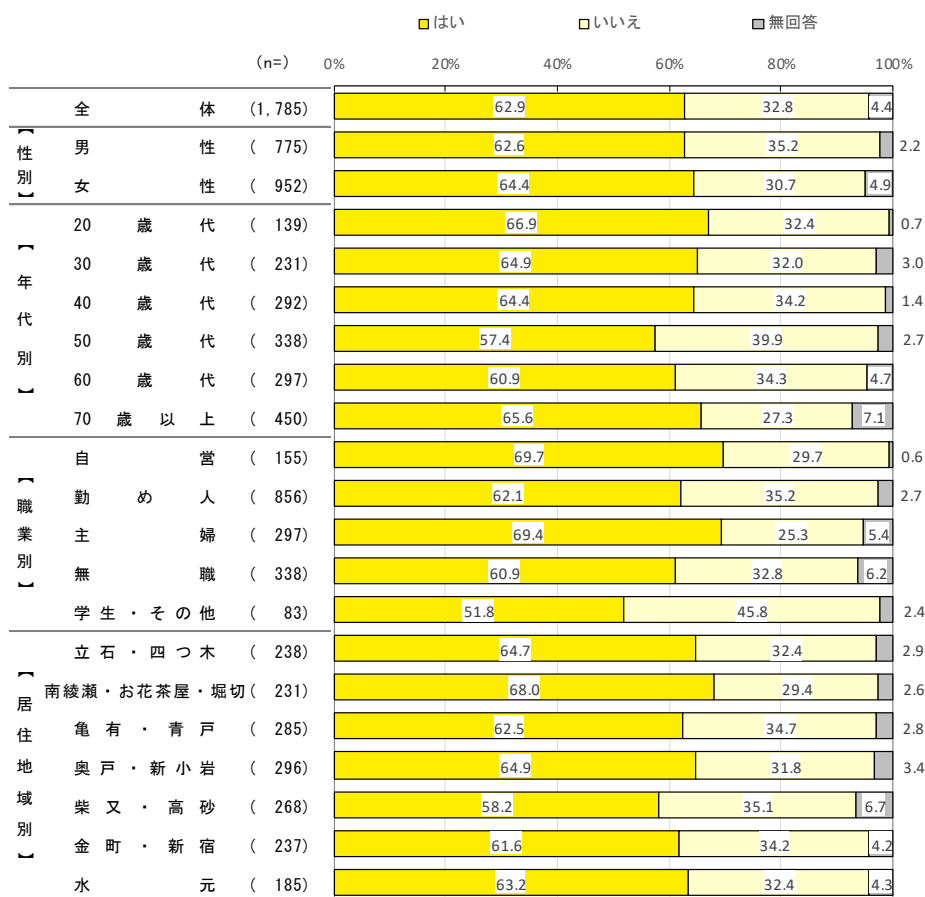
居住地域別にみると、「十分に得られている」は、立石・四つ木（45.0%）が4割半ばで最も高いが、7地域（39.5%～45.0%）すべてが4割以上となっている。

## 24. 区の窓口

問58 あなたは、葛飾区窓口での事務手続きが適切かつ迅速に行われていると思いますか？



葛飾区窓口での事務手続きの適切・迅速さについて、「行われている」（「はい」の回答率）は62.9%、「行われていない」（「いいえ」の回答率）は32.8%となっている。



性別にみると、「行われている」は、女性（64.4%）が6割半ば、男性（62.6%）が6割超で、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「行われている」は、20歳代（66.9%）、70歳以上（65.6%）、30歳代（64.9%）40歳代（64.4%）の4年代層が6割半ば～7割近くで並んで上位となっている。

職業別にみると、「行われている」は、自営（69.7%）と主婦（69.4%）がほぼ7割～7割で上位となっている。一方、学生・その他（51.8%）は5割超にとどまって最も低くなっている。

居住地域別にみると、「行われている」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（68.0%）が7割近くで最も高いが、他の6地域（58.2%～64.9%）も6割近く～6割半ばで並んでいる。

# 調査からみた新基本計画政策項目の“現状値”

## 「葛飾区基本計画（令和3（2021）年度～令和12（2030）年度）」 の策定に向けて

### 【項目別順位比較】

問59から問71までの13項目のうち、「はい」の回答が多かった順に並べた結果は以下のとおり。

なお、回答者1,785人のうち、13項目について、「はい」「いいえ」「無回答」と答えた人数と割合は以下のとおり。

「はい」の平均回答者数 660人（37.0%）

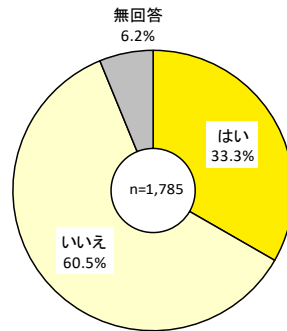
「いいえ」の平均回答者数 1,067人（59.8%）

「無回答」の平均回答者数 57人（3.2%）

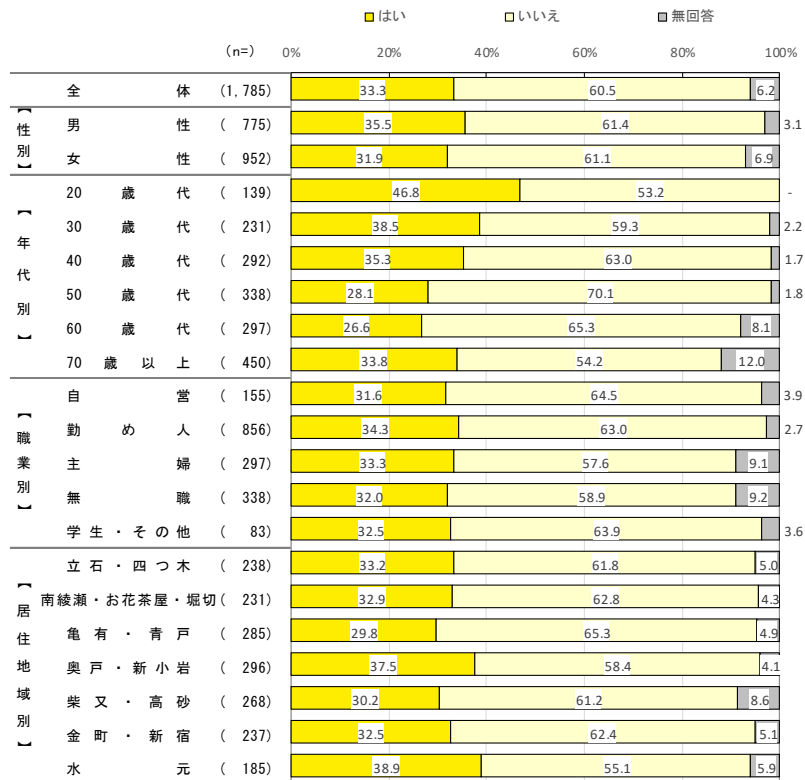
順位	質問内容及び回答	割合
1	問61 感染症予防のための行動に取り組んでいますか → 「はい」	97.8
2	問67 区内に農地が必要だと思いますか → 「はい」	70.8
3	問62 葛飾区の子育て支援が充実していると思いますか → 「はい」	50.9
4	問69 葛飾区の観光イベントが区内に賑わいをもたらしていると思いますか → 「はい」	37.0
<b>「はい」の平均割合 37.0%</b>		
5	問68 多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めていると思いますか → 「はい」	36.6
6	問63 1か月に1冊以上の本を読んでいますか → 「はい」	35.9
7	問59 年齢・性別等にかかわらず、全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備が区内で進んでいると思いますか → 「はい」	33.3
8	問65 自転車を利用しやすい環境が整備されていると思いますか → 「はい」	30.8
9	問60 最近1年間に外国人とあいさつや会話をしたことがありますか → 「はい」	28.4
10	問66 気候変動適応策を知っていますか → 「はい」	25.8
11	問64 防災に関わる訓練や講座等に参加していますか → 「はい」	15.4
12	問70 最近1年間に文化・芸術活動に取り組みましたか → 「はい」	10.1
13	問71 葛飾区が実施しているSDGsの取組を知っていますか → 「はい」	8.1

## 25. 人権・多様性・平和

問59 あなたは、年齢・性別等にかかわらず、全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備が区内で進んでいると思いますか？



全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備について、区内で「進んでいる」（「はい」の回答率）は33.3%、「進んでいない」（「いいえ」の回答率）は60.5%となっている。



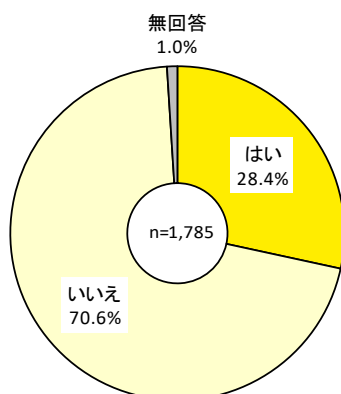
性別にみると、「進んでいる」は、男性（35.5%）が3割半ば、女性（31.9%）が3割超で、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「進んでいる」は、20歳代（46.8%）が5割近くで最も高く、30歳代（38.5%）が4割近くで続いている。一方、60歳代（26.6%）と50歳代（28.1%）では3割近くにとどまっておき、これらの層で年代差がみられる。

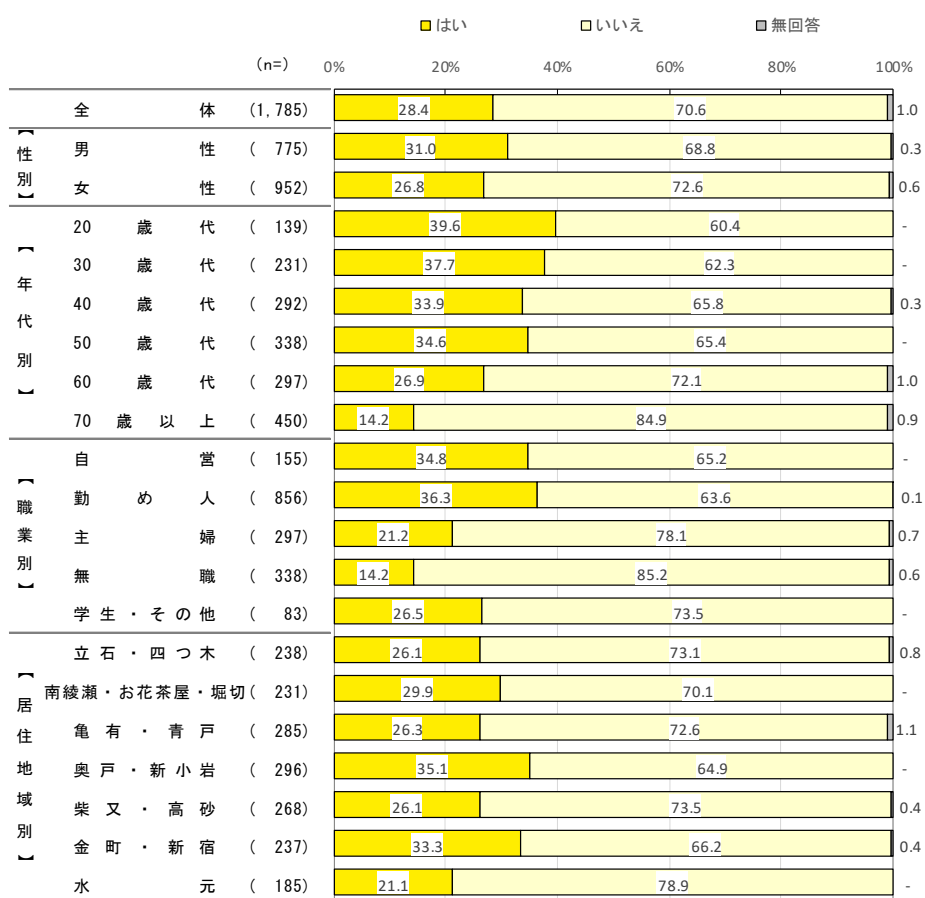
職業別にみると、「進んでいる」は、勤め人（34.3%）が3割半ばで最も高いが、各層で3割台前半となっており、層別の差はほとんどみられない。

居住地域別にみると、「進んでいる」は、水元（38.9%）と奥戸・新小岩（37.5%）がともに4割近くで上位となっている一方で、亀有・青戸（29.8%）と柴又・高砂（30.2%）はともに3割にとどまっている。

問60 あなたは、最近1年間に外国人とあいさつや会話をしたことがありますか？



この1年間に外国人とあいさつや会話をした経験について、「したことがある」（「はい」の回答率）は28.4%、「したことはない」（「いいえ」の回答率）は70.6%となっている。



性別にみると、「したことがある」は、男性（31.0%）が3割を超えて、女性（26.8%）が3割近くとなっており、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「したことがある」は、20歳代（39.6%）が4割で最も高く、概ね年代が若い層ほど割合も高めの傾向がみられる。一方、70歳以上（14.2%）は1割半ばにとどまっている。

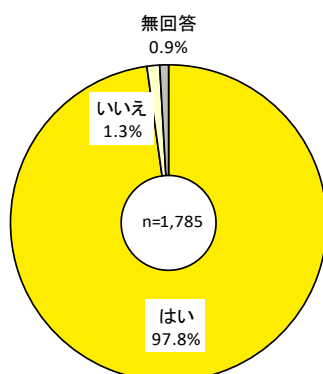
職業別にみると、「したことがある」は、勤め人（36.3%）と自営（34.8%）がともに3割半ばと上位にある一方、無職（14.2%）や主婦（21.2%）では1割半ば～2割超にとどまっている。

居住地別にみると、「したことがある」は、奥戸・新小岩（35.1%）と金町・新宿（33.3%）が3割超～3割半ばで上位となっている。一方、水元（21.1%）は2割超にとどまっている。

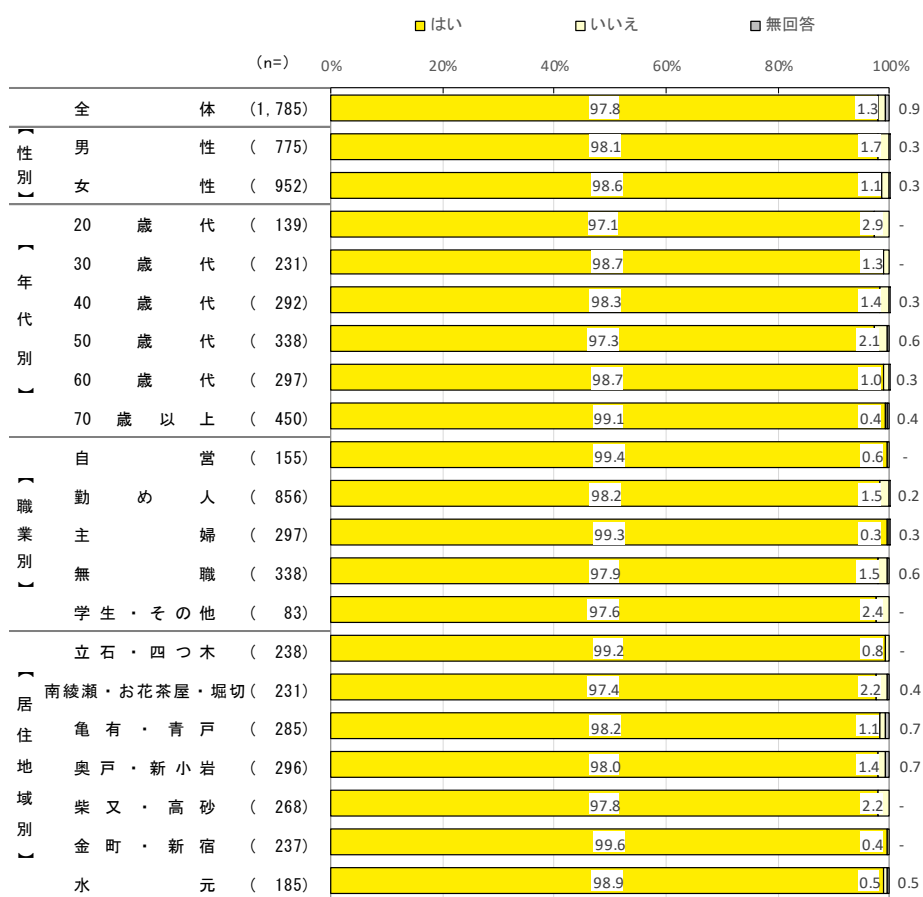
## 26. 衛生

問61 あなたは、感染症予防のための行動（※）に取り組んでいますか？

※感染症流行時のマスク着用や手洗い、手指消毒など



感染症予防のための行動について、「取り組んでいる」（「はい」の回答率）は97.8%と全数近くを占めており、「取り組んでいない」（「いいえ」の回答率）は1.3%となっている。



性別にみると、「取り組んでいる」は、女性（98.6%）と男性（98.1%）がともに98%台となっており、男女間でほとんど差はみられない。

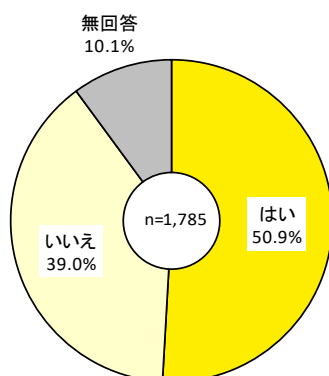
年代別にみても、「取り組んでいる」は、最も高い70歳以上（99.1%）を筆頭に、最も低い20歳代（97.1%）を含めてすべての年代で97%以上となっており、年代差もほとんどみられない。

職業別にみても、「取り組んでいる」は、すべての層で97%以上となっている。

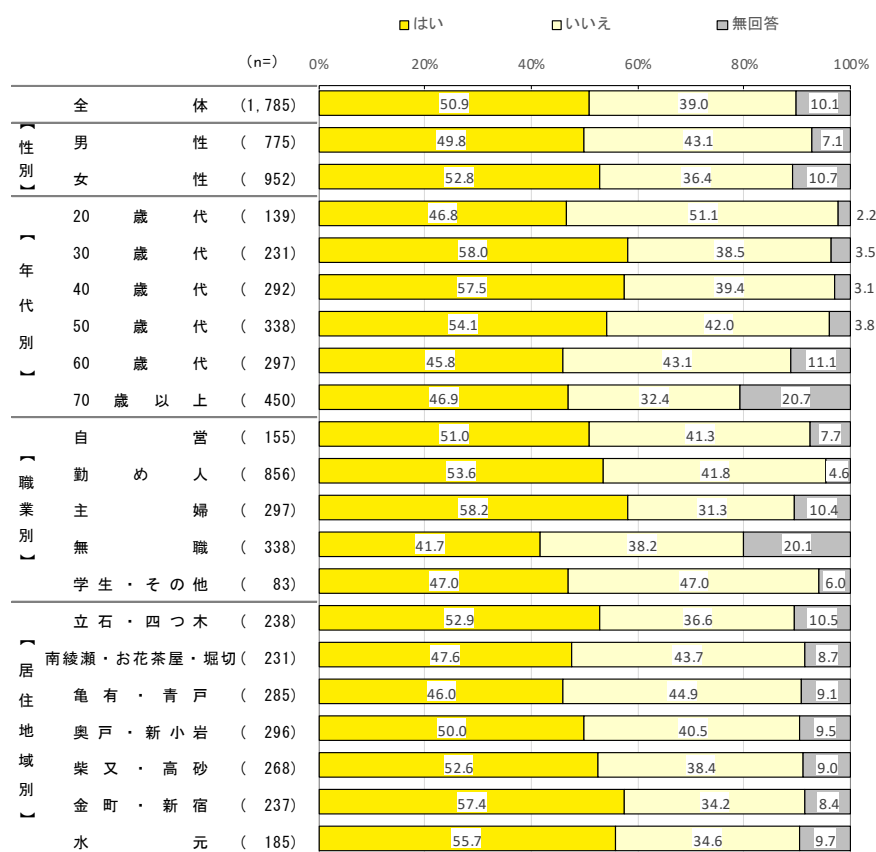
居住地域別にみると、「取り組んでいる」は、最も高い金町・新宿（99.6%）を筆頭に、7地域すべてで97%以上となっている。

## 27. 子ども・家庭支援

問62 あなたは、葛飾区の子育て支援が充実していると思いますか？



葛飾区の子育て支援について、「充実している」（「はい」の回答率）は50.9%、「充実していない」（「いいえ」の回答率）は39.0%となっている。



性別にみると、「充実している」は、女性（52.8%）が5割超、男性（49.8%）が5割で、男女間の大きな差はみられない。

年代別にみると、「充実している」は、30歳代（58.0%）と40歳代（57.5%）がともに6割近くで上位となっている。一方で、20歳代（46.8%）や60歳代（45.8%）と70歳以上（46.9%）の3年代層はともに5割未満にとどまっている。

職業別にみると、「充実している」は、主婦（58.2%）が6割近くで最も高く、次いで勤め人（53.6%）が5割を超えて続いている。一方、無職（41.7%）は4割超にとどまり最も低くなっている。

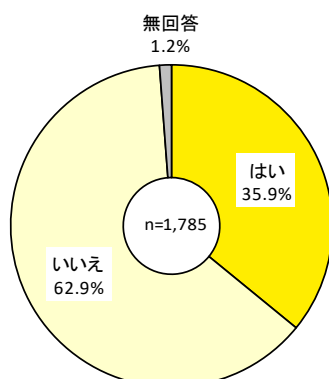
居住地域別にみると、「充実している」は、金町・新宿（57.4%）と水元（55.7%）がともに5割後半で上位となっている。



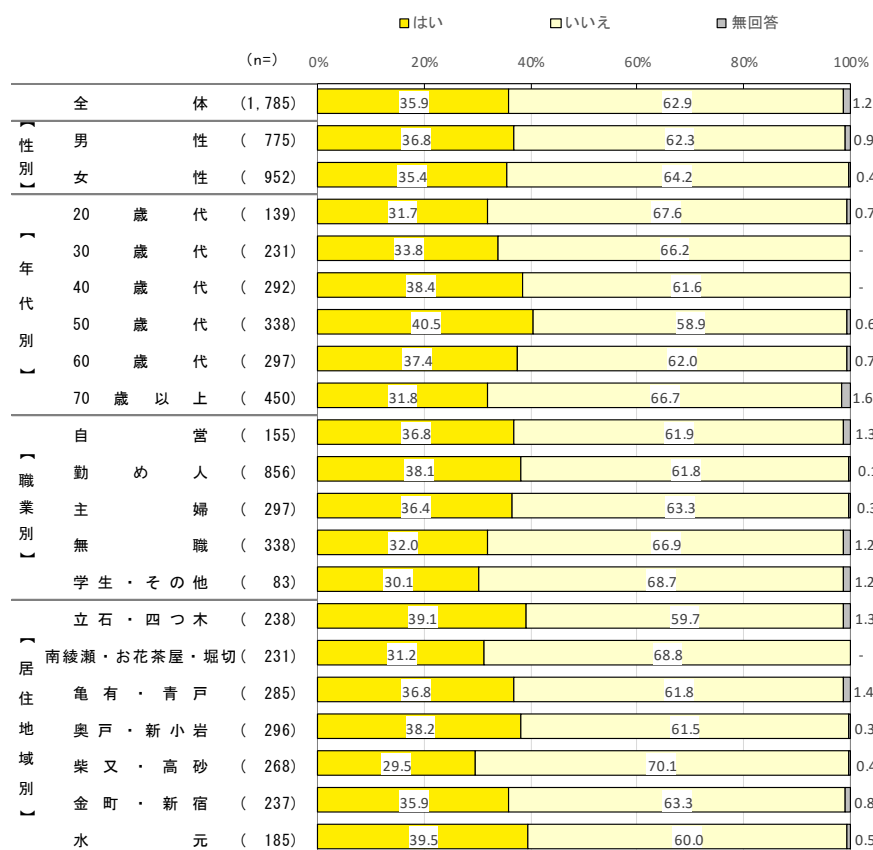
## 28. 生涯学習

問63 あなたは、1か月に1冊以上の本（※）を読んでいますか？

※電子書籍は含むが、雑誌や漫画は除く



1か月に1冊以上の本を読んでいるかについて、「読んでいる」（「はい」の回答率）35.9%、「読んでいない」（「いいえ」の回答率）は62.9%となっている。



性別にみると、「読んでいる」は、男性（36.8%）が4割近く、女性（35.4%）が3割半ばの僅差で並んでおり、男女間の差はほとんどみられない。

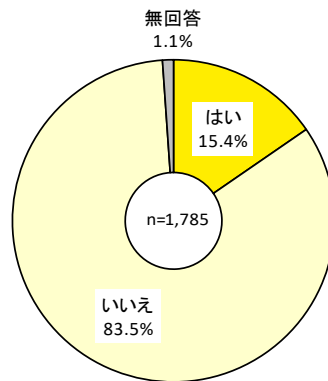
年代別にみると、「読んでいる」は、50歳代（40.5%）がほぼ4割で最も高く、これに40歳代（38.4%）と60歳代（37.4%）がともに4割近くで続いている。

職業別にみると、「読んでいる」は、勤め人（38.1%）が4割近くで最も高い。一方、学生・その他（30.1%）は3割にとどまるが、すべての層が3割台となっている。

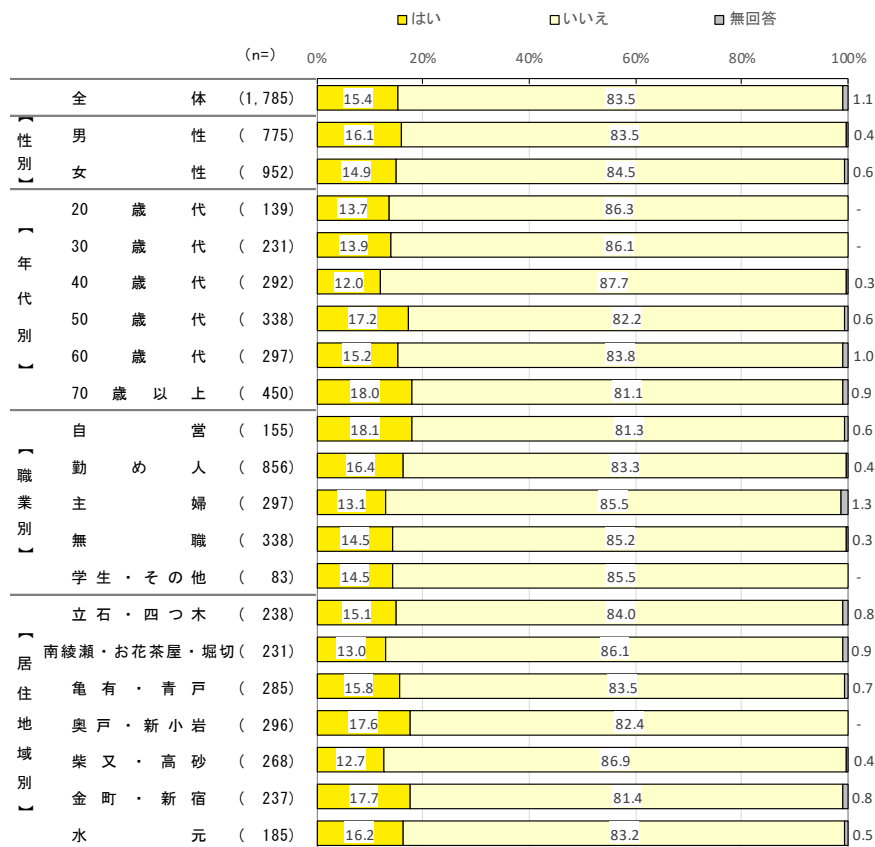
居住地域別にみると、「読んでいる」は、水元（39.5%）が4割で最も高く、立石・四つ木（39.1%）がほぼ4割の僅差で続いているが、柴又・高砂（29.5%）では3割にとどまっている。

## 29. 防災・生活安全

問64 あなたは、防災に関わる訓練や講座等に参加していますか？



防災に関わる訓練や講座等に参加しているかについて、「参加している」（「はい」の回答率）は15.4%、「参加していない」（「いいえ」の回答率）は83.5%となっている。



性別にみると、「参加している」は、男性（16.1%）と女性（14.9%）がともに1割半ばで、男女間でほとんど差はみられない。

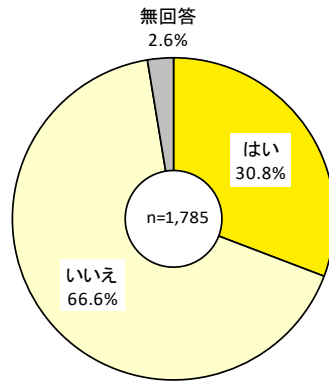
年代別にみると、「参加している」は、70歳以上（18.0%）と50歳代（17.2%）がともに2割近くで上位となっているが、最も低い40歳代（12.0%）でも1割を超えている。

職業別にみると、「参加している」は、自営（18.1%）が2割近くで最も高くなっているが、最も低い主婦（13.1%）も1割を超えている。

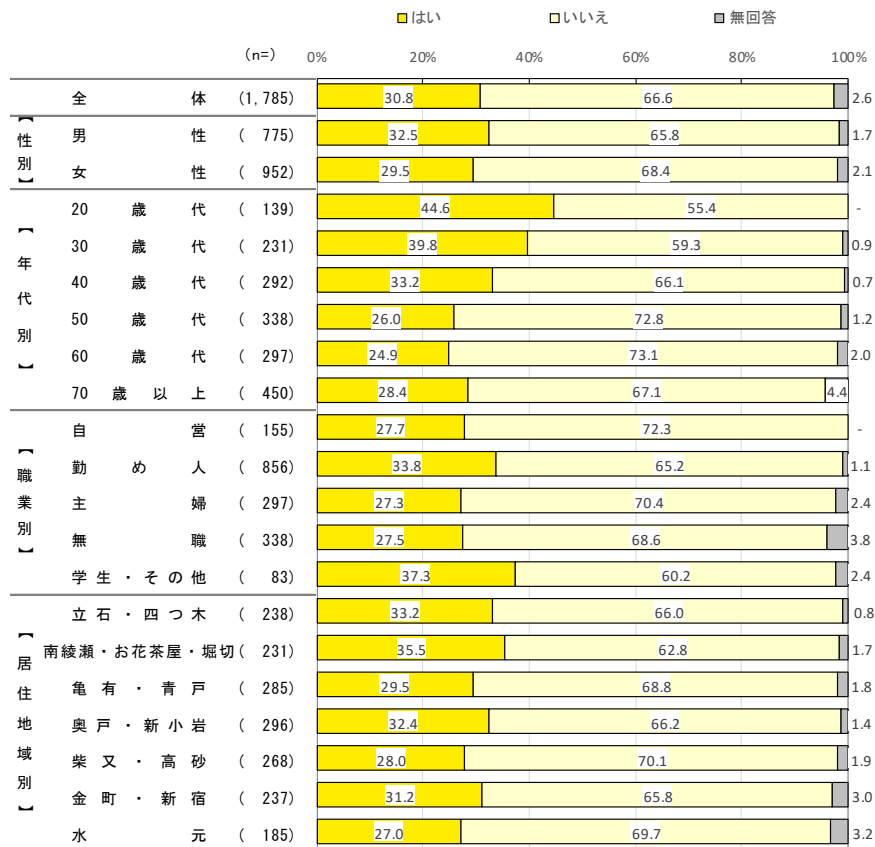
居住地域別にみると、「参加している」は、金町・新宿（17.7%）と奥戸・新小岩（17.6%）が2割近くで並んで上位となっているが、最も低い柴又・高砂（12.7%）も1割を超えている。

### 30. 交通

問65 あなたは、自転車が利用しやすい環境が整備されていると思いますか？



自転車が利用しやすい環境が整備されているかについて、「整備されている」（「はい」の回答率）は30.8%、「整備されていない」（「いいえ」の回答率）は66.6%となっている。



性別にみると、「整備されている」は、男性（32.5%）が3割超、女性（29.5%）が3割となっており、男女間で大きな差はみられない。

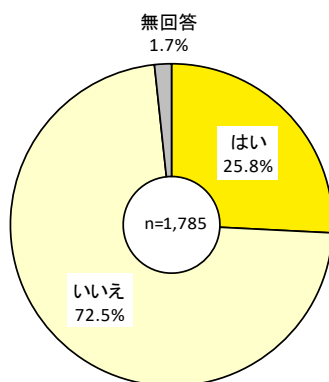
年代別にみると、「整備されている」は、20歳代（44.6%）で4割半ばと最も高く、次いで30歳代（39.8%）が4割で続いているが、50歳代以上の高齢3年代層（24.9%～28.4%）はいずれも2割台にとどまり、概ね年代が若い層ほど割合が高まる傾向がみられる。

職業別にみると、「整備されている」は、学生・その他（37.3%）が4割近くで最も高く、勤め人（33.8%）が3割を超えて続いている。

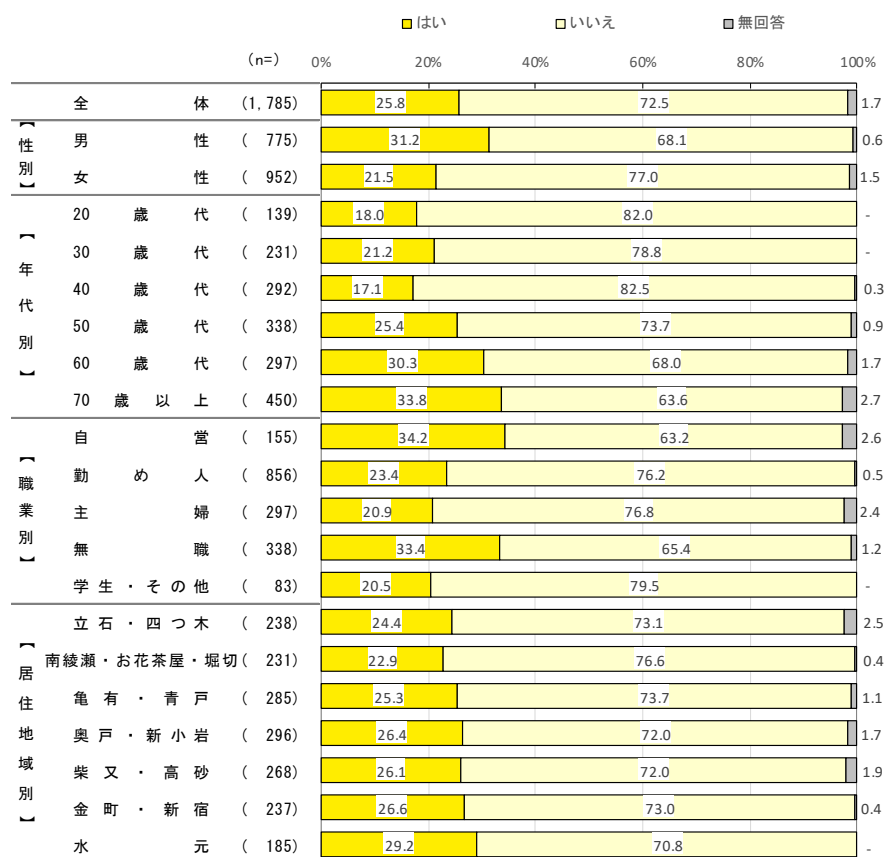
居住地域別にみると、「整備されている」は、南綾瀬・お花茶屋・堀切（35.5%）が3割半ばで最も高く、立石・四つ木（33.2%）が3割を超えて続いている。

### 31. 環境

問66 あなたは、気候変動適応策を知っていますか？



気候変動適応策の認知について、「知っている」（「はい」の回答率）は25.8%、「知らない」（「いいえ」の回答率）は72.5%となっている。



性別にみると、「知っている」は、男性（31.2%）が3割を超えて、2割超の女性（21.5%）より9.7ポイント高くなっている。

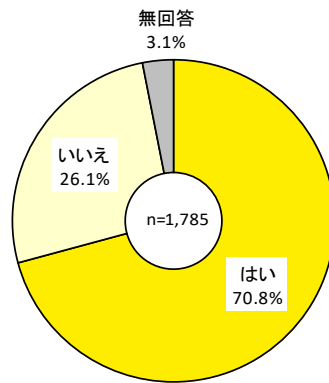
年代別にみると、「知っている」は、70歳以上（33.8%）が3割を超えて最も高い。一方、40歳代（17.1%）と20歳代（18.0%）はともに2割近くにとどまっている。

職業別にみると、「知っている」は、自営（34.2%）と無職（33.4%）がともに3割台で上位となっており、他の3層（20.5%～23.4%）との間に差がみられる。

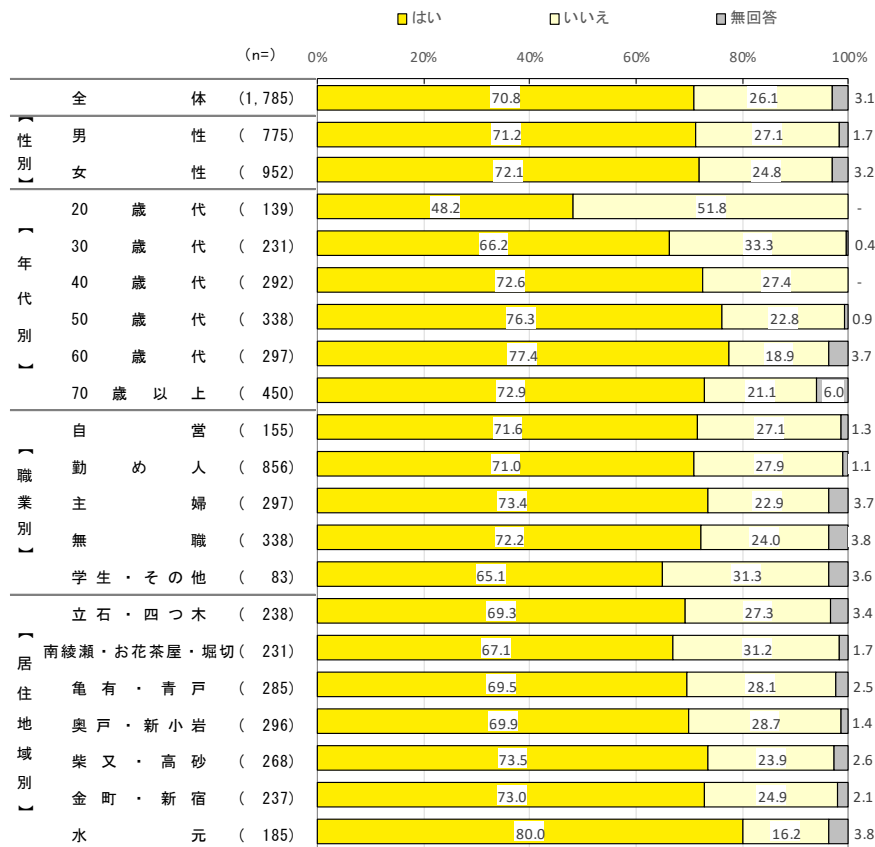
居住地域別にみると、「知っている」は、水元（29.2%）がほぼ3割で最も高いが、他の6地域（22.9%～26.6%）も2割超～3割近くで並んで続いている。

## 32. 産業

問67 あなたは、区内に農地が必要だと思いますか？



区内の農地の必要性について、「必要だと思う」（「はい」の回答率）は70.8%、「必要だと思わない」（「いいえ」の回答率）は26.1%となっている。



性別にみると、「必要だと思う」は、女性（72.1%）と男性（71.2%）がともに7割を超えて僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

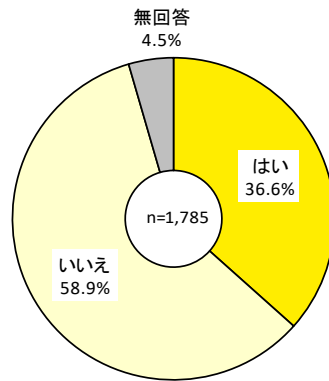
年代別にみると、「必要だと思う」は、60歳代（77.4%）と50歳代（76.3%）がともに7割台後半で並んで上位となっている。一方、20歳代（48.2%）は5割近くにとどまっている。

職業別にみると、「必要だと思う」は、主婦（73.4%）が7割を超えて最も高くなっているが、6割半ばにとどまる学生・その他（65.1%）を除くと、他の4層（71.0%～73.4%）に大きな差はみられない。

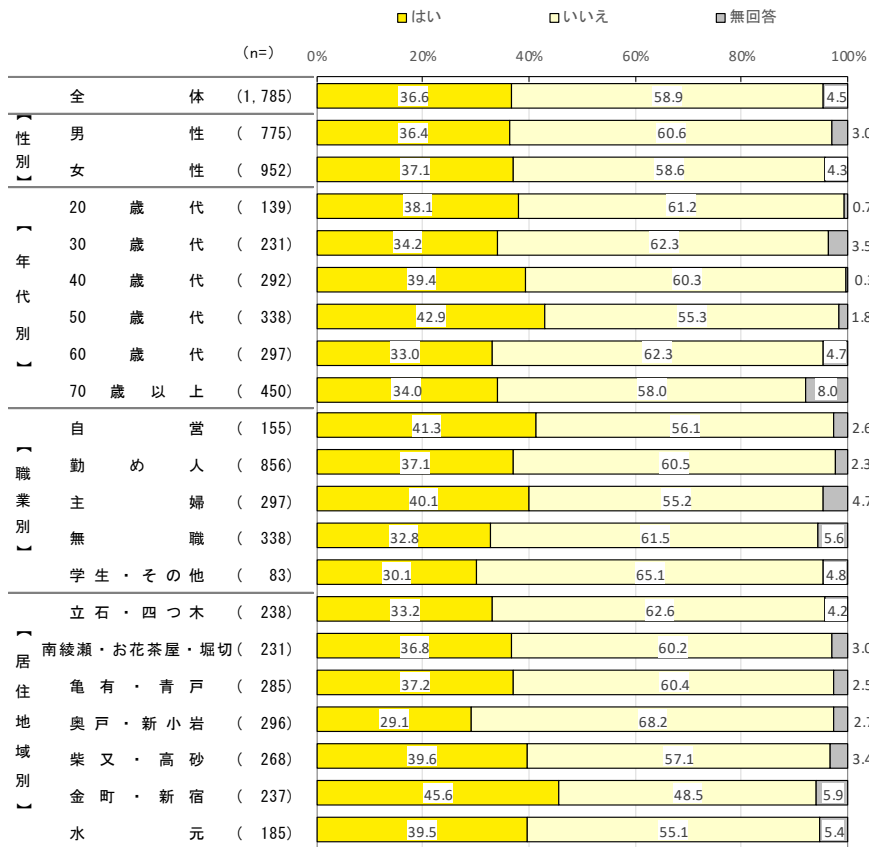
居住地域別にみると、「必要だと思う」は、水元（80.0%）が8割で最も高いが、他の6地域は7割前後（67.1%～73.5%）で並んでいる。

### 33. 観光・文化

問68 あなたは、多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めていると思いますか？



多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めているかについて、「高めている」（「はい」の回答率）は36.6%、「高めていない」（「いいえ」の回答率）は58.9%となっている。



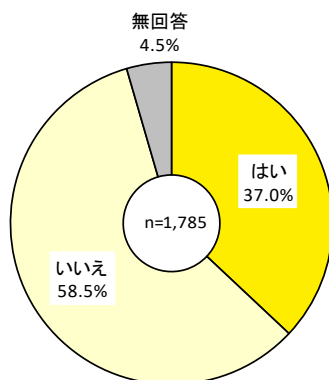
性別にみると、「高めている」は、女性（37.1%）と男性（36.4%）がともに3割半ば～4割近くの僅差で並んでおり、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「高めている」は、50歳代（42.9%）が4割を超えて最も高く、次いで40歳代（39.4%）がほぼ4割で続いている。

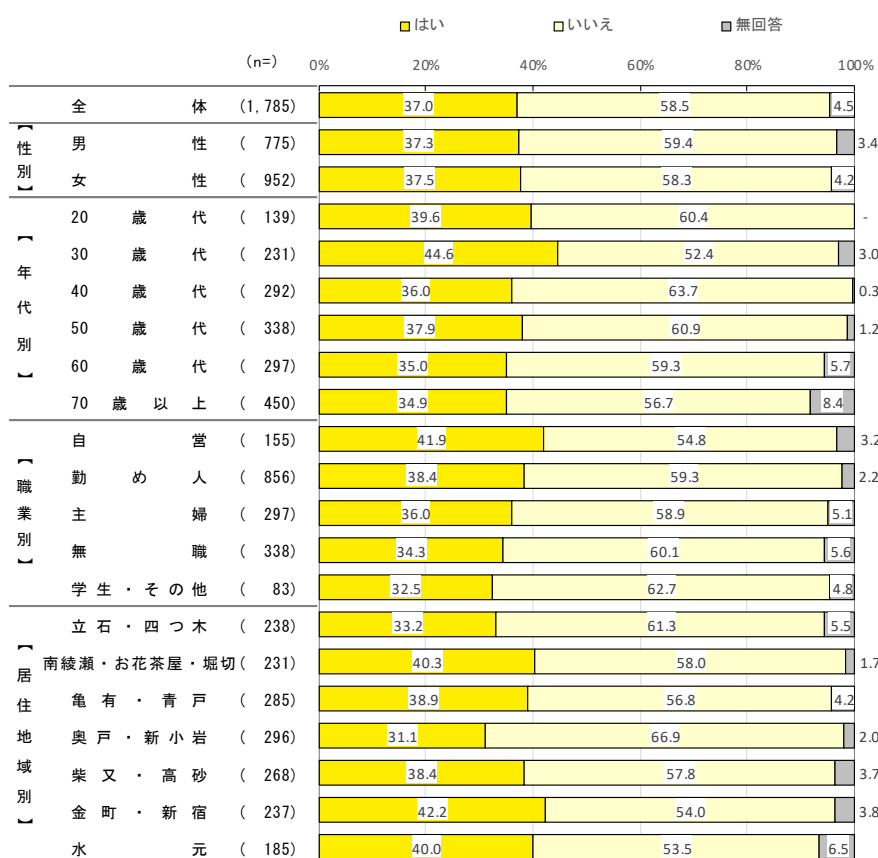
職業別にみると、「高めている」は、自営（41.3%）と主婦（40.1%）が4割～4割超で上位だが、学生・その他（30.1%）や無職（32.8%）では3割～3割超にとどまっている。

居住地域別にみると、「高めている」は、金町・新宿（45.6%）が4割半ばで最も高い。一方で奥戸・新小岩（29.1%）はほぼ3割にとどまっている。

問69 あなたは、葛飾区の観光イベントが区内に賑わいをもたらしていると思いますか？



葛飾区の観光イベントが区内に賑わいをもたらしているかについて、「賑わいをもたらしている」（「はい」の回答率）は37.0%、「賑わいをもたらしていない」（「いいえ」の回答率）は58.5%となっている。



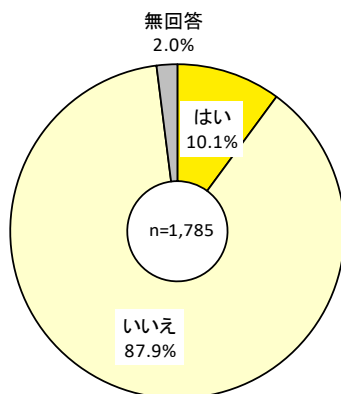
性別にみると、「賑わいをもたらしている」は、女性（37.5%）と男性（37.3%）がともに4割近くの僅差で並び、男女間でほとんど差はみられない。

年代別にみると、「賑わいをもたらしている」は、30歳代（44.6%）が4割半ばと最も高く、次いで20歳代（39.6%）が4割で続いているが、30歳代を除く他の年代層に大きな差はみられない。

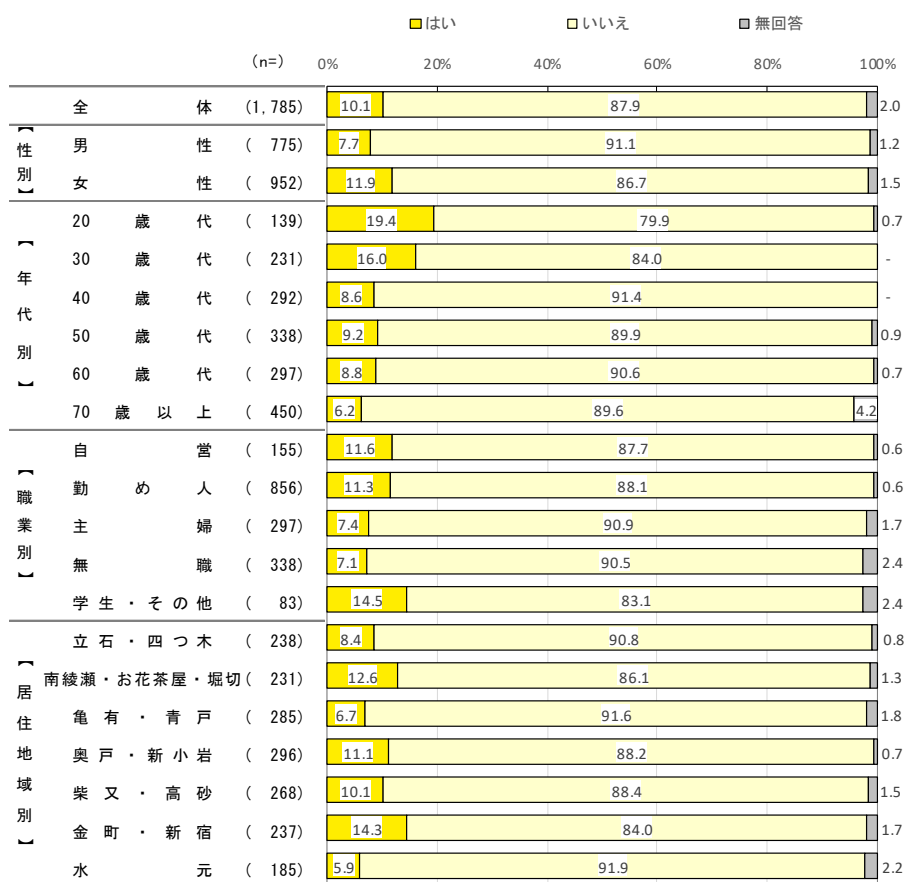
職業別にみると、「賑わいをもたらしている」は、自営（41.9%）が4割を超えて最も高い。一方で学生・その他（32.5%）は3割超にとどまっている。

居住地域別にみると、「賑わいをもたらしている」は、金町・新宿（42.2%）が4割を超えて最も高く、他の地域でも4割前後が多い中で、奥戸・新小岩（31.1%）と立石・四つ木（33.2%）の両地域では3割超にとどまっている。

問70 あなたは、最近1年間に文化・芸術活動に取り組みましたか？



この1年間の文化・芸術活動への取り組みについて、「取り組んだ」（「はい」の回答率）は10.1%、「取り組んでいない」（「いいえ」の回答率）は87.9%となっている。



性別にみると、「取り組んだ」は、女性（11.9%）が1割を超えて、男性（7.7%）が1割近くとなっているが、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「取り組んだ」は、20歳代（19.4%）がほぼ2割で最も高く、30歳代（16.0%）が1割半ばで続いているが、40歳代以上の各年代層（6.2%～9.2%）はいずれも1割未満にとどまっている。

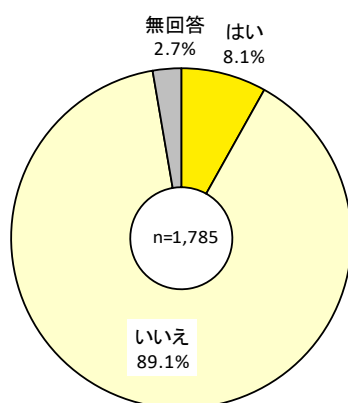
職業別にみると、「取り組んだ」は、学生・その他（14.5%）が1割半ばで最も高い。一方、無職（7.1%）と主婦（7.4%）はともに1割近くにとどまっている。

居住地域別にみると、「取り組んだ」は、金町・新宿（14.3%）が1割半ばで最も高く、南綾瀬・お花茶屋・堀切（12.6%）が1割超で続いている。



### 34. その他

問71 あなたは、葛飾区が実施しているSDG s の取組を知っていますか？



葛飾区が実施しているSDG s の取組への認知について、「知っている」（「はい」の回答率）は8.1%、「知らない」（「いいえ」の回答率）は89.1%となっている。



性別にみると、「知っている」は、男性（9.2%）がほぼ1割、女性（7.5%）が1割近くで、男女間で大きな差はみられない。

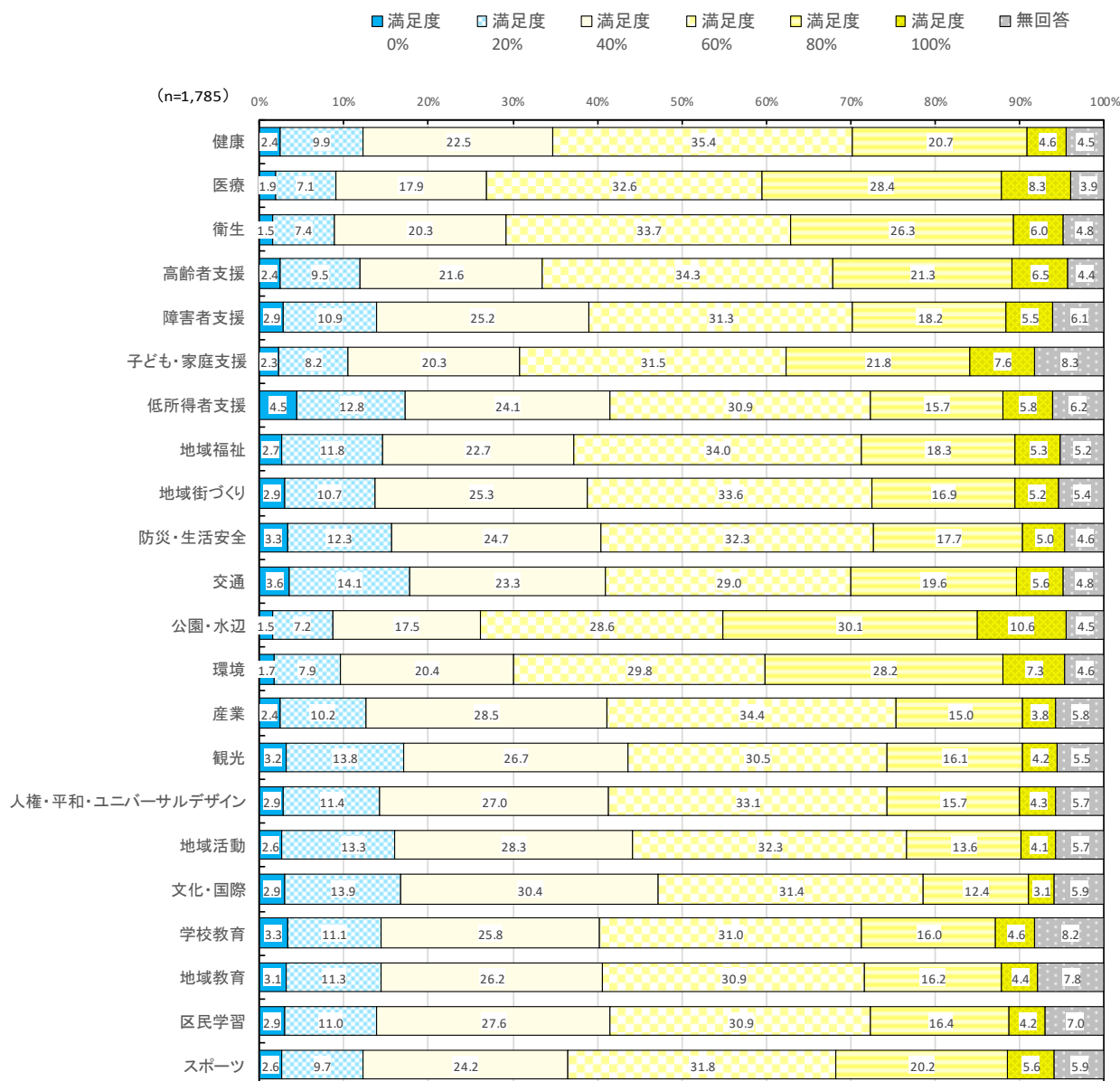
年代別にみると、「知っている」は、70歳以上（10.4%）が1割で最も高いが、20歳代から60歳代の各年代層（6.5%～7.8%）はいずれも1割近くの僅差で並んでいる。

職業別にみると、「知っている」は、無職（11.5%）で1割を超えて最も高いが、他の4層（6.0%～7.7%）は6～7%台で並んでいる。

居住地域別にみると、「知っている」は、金町・新宿と水元（ともに9.7%）が1割で並んで最も高いが、すべての地域が6%台～9%台に収まっている。

# 「葛飾区基本計画」各分野における政策に関する満足度

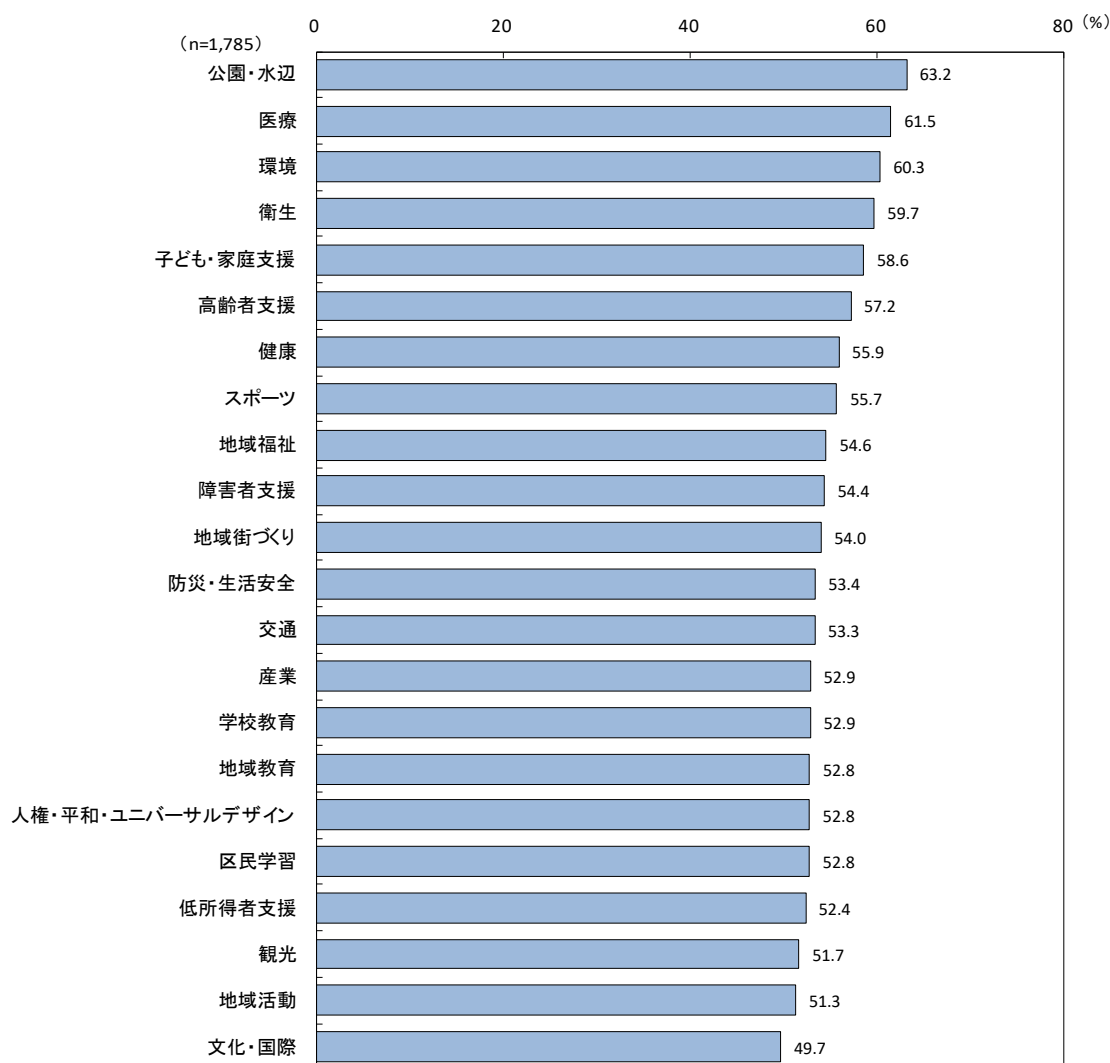
問72 「葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）」における政策に関する満足度について、お尋ねします。あなたは、次の22の政策について、現在どのくらい満足していますか？  
 政策ごとに、ご自分の考えに最も近い数値に1つだけ○を付けてください。



葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）各分野における政策に関する満足度について、下記の計算式により満足度の平均値を求めたところ以下の結果が得られた。

$$\text{満足度の平均値(\%)} = \frac{0 \times (\text{満足度0の人数}) + 20 \times (\text{満足度20の人数}) + 40 \times (\text{満足度40の人数}) + 60 \times (\text{満足度60の人数}) + 80 \times (\text{満足度80の人数}) + 100 \times (\text{満足度100の人数})}{n - (\text{無回答の人数})}$$

【満足度の平均値】



●満足度の平均値が高い政策

「公園・水辺」(63.2%)、「医療」(61.5%)、「環境」(60.3%)、「衛生」(59.7%)、「子ども・家庭支援」(58.6%)、「高齢者支援」(57.2%)

●満足度の平均値が低い政策

「文化・国際」(49.7%)、「地域活動」(51.3%)、「観光」(51.7%)、「低所得者支援」(52.4%)、「区民学習」(52.8%)、「人権・平和・ユニバーサルデザイン」(52.8%)、「地域教育」(52.8%)

※下段の3項目は「52.8%」で同率



## *IV* 調査票



ログイン用ID : \_\_\_\_\_ パスワード : \_\_\_\_\_



# 葛飾区政策・施策マーケティング調査

令和 3 年 5 月  
葛飾区政策経営部政策企画課

葛飾区では、「葛飾区基本計画(2013年度～2022年度)」における区の業務(政策・施策※8頁に用語解説あり)が区民生活にどれだけの効果をもたらしたのかを把握し、今後の区政運営に役立てるため、住民基本台帳から20歳以上の男女4,000人を無作為抽出し、政策・施策マーケティング調査を実施しています。

本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

なお、調査ご協力のお願については、「広報かつしか 4月25日号」、葛飾区ホームページ(<http://www.city.katsushika.lg.jp/>)に掲載しております。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて 6月4日(金) までにご投函くださいますようお願いいたします。本調査は郵送のほか、インターネットでの回答も受け付けています。インターネットで回答いただいた場合は、調査票の返送は不要です。

## ～～インターネットでの回答方法～～

- 表紙のQRコードを読み込んでいただくか、葛飾区HPからアクセスをお願いします。  
**葛飾区HP掲載場所：トップページ > 区政情報 > 統計・調査 > 調査 > 葛飾区政策・施策マーケティング調査にご協力ください**
- ログイン画面が表示されたら、表紙右上のログインIDとパスワードを入力すると回答ページに移動できます。IDとパスワードはランダムに付与しており、個人を特定するものではありません。
- 途中で回答をやめた場合でも、再度回答ページにログインすることで続きから回答できます。

～日本語が読めない方～

- \* This is a survey on Katsushika City policies. Please read the QR code in the upper right to answer the survey. If you need the questionnaire by mail, please contact the following.
- \* 这是葛飾区对政策的调查表。请点击右上角的 QR 编码。选择中文进行操作。希望邮寄方式的请咨询以下部门。
- \* 이조사는 가츠시카구 정책에 관한 조사입니다. 일본어를 읽을 수 없는 분은 우상부에 있는 QR 코드를 읽어 주세요. 인터넷을 통해 한국어로 회답할 수 있습니다. 조사표(한국어)가 필요한 분은 아래 연락처까지 문의해 주세요. 우편으로 부치겠습니다.

- ◆調査主体 葛飾区 政策経営部 政策企画課  
電話：03-5654-8108(直通) 03-3695-1111(代表) 内線2013 <担当：松丸>  
月～金曜日(土・日を除く) 8:30～17:00
- ◆調査実施 株式会社 マーケティング・サービス 電話：03-5386-2612 <担当：渋谷、村上>  
月～金曜日(土・日を除く) 10:00～18:00

### 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査には、あて名のご本人がお答えください。
- お答えいただいた内容はすべて、統計作成の目的以外には使用しませんので、個々のご回答やプライバシーにかかわる内容が公表されることは一切ございません。
- ご記入は、黒または青色の濃い鉛筆・ボールペンでお願いいたします。

問1から問58までは、「葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）」における政策・施策に関わることがらについて、**区民生活の現状**をお伺いする設問です。

回答欄の「はい」または「いいえ」のどちらかの番号に○を付けてお答えください。

#### 健康

問1 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか？

#### 回答欄

1 はい 2 いいえ

問2 あなたは、健康診断や人間ドックなどを、年に1回は受診していますか？

1 はい 2 いいえ

問3 あなたは、食育（※）に関心を持っていますか？  
※食育：食に関する知識、食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する人間を育てること

1 はい 2 いいえ

#### 医療

問4 あなたは、大きなケガや病気をしたときの、葛飾区内での治療や入院の体制に満足していますか？

1 はい 2 いいえ

問5 あなたは、身近な所にかかりつけの医療機関を持っていますか？

1 はい 2 いいえ

問6 あなたは、必要な時に、必要とする医療を受けられていますか？

1 はい 2 いいえ

#### 衛生

問7 あなたは、食品の安全について関心を持っていますか？

1 はい 2 いいえ

問8 あなたは、医薬品の安全について関心を持っていますか？

1 はい 2 いいえ



**高齢者****回答欄****問9** あなたは、サークル活動や就労の場を持っていますか？

1 はい 2 いいえ

**問10** あなたは、介護を必要としない生活をおくるために、何かに取り組んでいますか？

1 はい 2 いいえ

**問11** あなたは、葛飾区内に介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**子育て****問12** あなたは、葛飾区で安心して子育てができると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問13** あなたは、葛飾区内に仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問14** 【0～18歳の子どもを持つ方のみに伺います。】  
あなたは、子育てに関して、地域で相談できる人や相談先がありますか？

1 はい 2 いいえ

**地域福祉****問15** あなたやあなたの家族に支援が必要となったときに、地域で頼れる人や相談先がありますか？

1 はい 2 いいえ

**街づくり****問16** あなたは、葛飾区で計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問17** あなたは、葛飾区内の駅周辺が、住み、働き、また自由時間を過ごす人にとって、賑わいのある地域になっていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問18** あなたは、葛飾区で地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問19** あなたは、葛飾区の住環境が良好だと思いますか？

1 はい 2 いいえ

**防災****回答欄**

**問 20** あなたは、葛飾区が災害に強く、安心して生活できる街になっていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問 21** あなたは、葛飾区の防災対策が進んできていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問 22** あなたは、災害に備えて家庭内での対策を行っていますか？

1 はい 2 いいえ

**問 23** あなたは、日頃から何らかの防犯対策を講じていますか？

1 はい 2 いいえ

**問 24** あなたは、最近1年間で消費者被害にあったことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**交通**

**問 25** あなたは、葛飾区内において交通安全マナーが守られていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**問 26** あなたは、葛飾区内の交通の便は良いと思いますか？

1 はい 2 いいえ

**公園・水辺**

**問 27** あなたは、葛飾区内の公園に満足していますか？

1 はい 2 いいえ

**問 28** あなたは、葛飾区内の河川などの水辺が区民にとって親しめる空間となっていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**環境**

**問 29** あなたは、日頃から自然を大切にする行動をしていますか？

1 はい 2 いいえ

**問 30** あなたは、葛飾区内に緑の豊かさを感じますか？

1 はい 2 いいえ

**問 31** あなたは、日頃から電気・ガス・水道などの省エネを心がけていますか？

1 はい 2 いいえ

**問 32** あなたは、葛飾区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**産業**

**問 33** あなたは、近所の商店街で買い物をしていますか？

1 はい 2 いいえ

**問 34** あなたは、葛飾産の野菜を買ったことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**観光****回答欄**

問 35 あなたは、葛飾区が観光により賑わいのあるまちになっていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 36 あなたは、最近1年間に葛飾区内の観光イベントへ行ったことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**人権・平和・ユニバーサルデザイン**

問 37 あなたは、日常生活の中で差別があると感じることがありますか？

1 はい 2 いいえ

問 38 あなたは、男女の共同参画が進んでいると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 39 あなたは、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に取り組んでいますか？

1 はい 2 いいえ

問 40 あなたは、DV被害者の相談窓口が行政にあることを知っていますか？

1 はい 2 いいえ

問 41 あなたは、非核平和について関心がありますか？

1 はい 2 いいえ

問 42 あなたは、葛飾区内で、ユニバーサルデザイン(※)が普及していると思いますか？  
※ユニバーサルデザイン：すべての人にとって快適で使いやすいデザイン、しくみ

1 はい 2 いいえ

**地域活動**

問 43 あなたは、最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがありますか？

1 はい 2 いいえ

問 44 あなたは、自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 45 あなたは、気軽に利用できる地域活動施設がありますか？

1 はい 2 いいえ

**文化・国際**

問 46 あなたは、最近1年間に葛飾区内で開催された音楽や美術などの催し物に行ったことがありますか？

1 はい 2 いいえ

問 47 あなたは、最近1年間に葛飾区内で外国人と交流をもったことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**地域教育**

問48 あなたは、青少年が地域での体験・活動に参加していると思いますか？

**回答欄**

1 はい 2 いいえ

問49 あなたは、最近1年間に学校の行事やボランティア活動等に参加したことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**区民学習**

問50 あなたは、日頃から学習や習い事をしてしていますか？

1 はい 2 いいえ

問51 あなたは、最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**スポーツ**

問52 あなたは、日頃から運動（※）やスポーツをしていますか？  
※運動：ラジオ体操や散歩、自転車なども含む

1 はい 2 いいえ

**区の職員**

問53 あなたは、葛飾区の職員の仕事ぶりに満足していますか？

1 はい 2 いいえ

**区の施設**

問54 あなたは、葛飾区の公共施設の効率化は進んでいると思いますか？

1 はい 2 いいえ

**IT化**

問55 あなたは、電子手続きを利用したことがありますか？

1 はい 2 いいえ

問56 あなたは、最近1年間に葛飾区のホームページにアクセスしたことがありますか？

1 はい 2 いいえ

**区政情報**

問57 あなたは、必要とする葛飾区の区政情報を十分に得られていますか？

1 はい 2 いいえ

**区の窓口**

問58 あなたは、葛飾区窓口での事務手続きが適切かつ迅速に行われていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

○引き続き、問 59 から問 71 までは、

「葛飾区基本計画（令和 3（2021）年度～令和 12（2030）年度）」の  
策定に向けてお伺いする設問です。

回答欄の「はい」または「いいえ」のどちらかの番号に○を付けてお答えください。

### 人権・多様性・平和

問 59 あなたは、年齢・性別等にかかわらず、全ての  
人に配慮した公共施設や生活環境の整備が区内で  
進んでいると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 60 あなたは、最近 1 年間に外国人とあいさつや会話を  
したことがありますか？

1 はい 2 いいえ

### 衛生

問 61 あなたは、感染症予防のための行動（※）に取り組ん  
でいますか？  
※感染症流行時のマスク着用や手洗い、手指消毒など

1 はい 2 いいえ

### 子ども・家庭支援

問 62 あなたは、葛飾区の子育て支援が充実している  
と思いますか？

1 はい 2 いいえ

### 生涯学習

問 63 あなたは、1 か月に 1 冊以上の本（※）を読んで  
いますか？  
※電子書籍は含むが、雑誌や漫画は除く

1 はい 2 いいえ

### 防災・生活安全

問 64 あなたは、防災に関わる訓練や講座等に参加して  
いますか？

1 はい 2 いいえ

### 交通

問 65 あなたは、自転車を利用しやすい環境が整備されて  
いると思いますか？

1 はい 2 いいえ

### 環境

問 66 あなたは、気候変動適応策を知っていますか？

1 はい 2 いいえ

**産業**

問 67 あなたは、区内に農地が必要だと思いますか？

1 はい 2 いいえ

**観光・文化**

問 68 あなたは、多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 69 あなたは、葛飾区の観光イベントが区内に賑わいをもたらしていると思いますか？

1 はい 2 いいえ

問 70 あなたは、最近1年間に文化・芸術活動に取り組みましたか？

1 はい 2 いいえ

**その他**

問 71 あなたは、葛飾区が実施しているSDGsの取組を知っていますか？

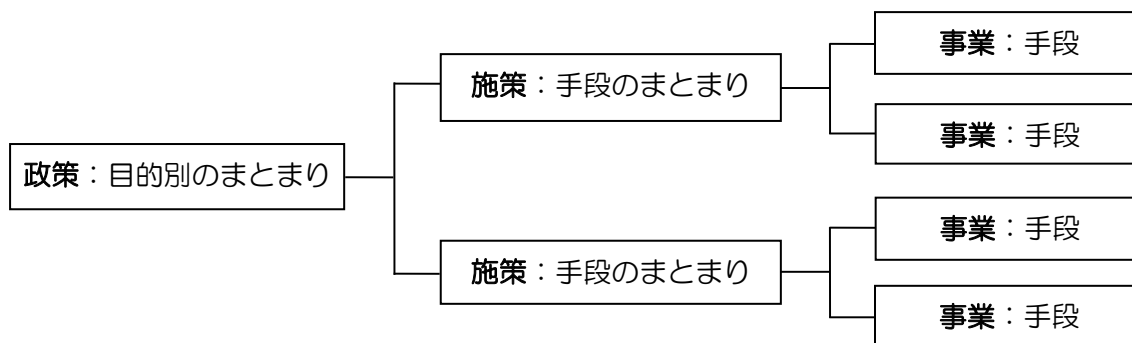
1 はい 2 いいえ

問 72 は、葛飾区が実施している政策・施策についての満足度をお聞きする設問です。

次の用語説明を参考にして、設問にお答えください。

**「政策」とは**

- (1) 区政の目的は区民福祉の向上にあります。それを実現するための指針を目的別に分けた一定のまとまりが政策です。
- (2) 施策は、政策を実現するための手段（事業）の一定のまとまりです。  
政策－施策－事業は、下図のようにつながっています。



**問72** 「葛飾区基本計画（2013年度～2022年度）」における政策に関する満足度について、お尋ねします。あなたは、次の22の政策について、現在どのくらい満足していますか？  
政策ごとに、ご自分の考えに最も近い数値に1つだけ○を付けてください。

政 策	現在のあなたの満足度（%の数字に○）							
	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>健康</b> —生涯にわたり健康に暮らせるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>医療</b> —必要な医療を受けられるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>衛生</b> —衛生的で快適な環境を整え、健康被害を防止します	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>高齢者支援</b> —高齢者が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>障害者支援</b> —障害者が地域社会の中でともに支えあう一員としていきいきと暮らせるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>子ども・家庭支援</b> —安心して子どもを産み育てられるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>低所得者支援</b> —生活に困窮する区民が安心して生活できるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>地域福祉</b> —支援を必要とする高齢者等が地域社会に支えられ、安心して暮らせるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>地域街づくり</b> —区民と協働して地域の特性を活かした活力ある住みよい街をつくりま	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>防災・生活安全</b> —災害や犯罪から身を守り、安全で、安心して暮らせるまちにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>交通</b> —安全かつ快適に移動できるまちにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足

政 策	現在のあなたの満足度（%の数字に○）							
	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
<b>公園・水辺</b> —多様な役割を持つ場として、地域の中に公園などの快適空間を整備します	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>環境</b> —人と自然が共存できる環境を守ります	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>産業</b> —産業を活性化させ、豊かな地域社会を形成します	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>観光</b> —まちの魅力を高め、情報を広く発信し、多くの人で賑わうようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>人権・平和・ユニバーサルデザイン</b> —区民一人ひとりの人権が尊重され、平和で暮らしやすい社会を築きます	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>地域活動</b> —区民の地域活動への参画をすすめ、住民が主人公となるいきいきとした地域づくりを進めます	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>文化・国際</b> —地域に根差した文化と芸術を育み、多文化を理解する地域社会をつくります	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>学校教育</b> —子どもの基礎学力の向上を図り、自ら考え判断できる生きる力を育てます	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>地域教育</b> —学校・家庭・地域の連携により、青少年の健全育成を図るとともに、豊かな教育環境をつくります	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>区民学習</b> —生涯にわたり主体的に学習を続けられるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足
<b>スポーツ</b> —生涯にわたりスポーツに親しめるようにします	不満	0%	20%	40%	60%	80%	100%	満足



問73 次に、あなたご自身のことについてお尋ねします。あてはまる番号に○を付けてください。

F1 性別	1 男性	2 女性		
F2 年齢	1 20～29歳	3 40～49歳	5 60～64歳	7 70歳以上
	2 30～39歳	4 50～59歳	6 65～69歳	
F3 職業	【自 営】 1 農林漁業 2 商工サービス業 3 自由業	【家族従業】 4 農林漁業 5 商工サービス業 6 自由業	【お勤め】 7 管理職 8 専門技術職 9 事務職 10 労務職	【その他】 11 学生 12 主婦 13 無職 14 その他 (具体的に： )
F4 勤務先	1 自宅 2 葛飾区内（ご自宅を除く） 3 千代田区・中央区・港区 4 墨田区・江東区・江戸川区・足立区 5 2, 3, 4以外の都内	6 千葉県・埼玉県・神奈川県 7 6以外の道府県 8 決まっていない 9 勤めていない		
F5 住 居	1 持ち家・一戸建て 2 分譲マンション 3 賃貸アパート・マンション 4 公団・公社・都営・区営住宅	5 社宅・公務員住宅・家族寮 6 間借り・同居・独身寮 7 その他（具体的に： )		
F6 家族構成	1 ひとり暮らし 2 夫婦だけ（1世代） 3 夫婦と子どもだけ（2世代）	4 親と子ども夫婦と孫（3世代） 5 その他（具体的に： )		
F7 ご自身	1 独身 2 子どものいない夫婦 3 一番上の子どもが未就学	4 一番上の子どもが小中学生 5 一番上の子どもが高校・大学生 6 一番上の子どもが学校卒業		
F8 居住年数	あなたは、葛飾区にお住まいになって何年くらいになりますか。			
	1 3年未満	5 20～30年未満		
	2 3～5年未満	6 30年以上		
	3 5～10年未満	7 生まれた時から（30年未満）		
	4 10～20年未満	8 生まれた時から（30年以上）		
F9 定住意向	あなたは、今後も今のところに住み続けたいと思いますか。それとも他へ移りたいと思いますか。			
	1 ずっと住み続けたい	3 区外へ移りたい		
	2 区内で移りたい	4 わからない		
F10お住まいの町	1 青戸	8 柴又	15 西亀有	22 東水元
	2 奥戸	9 白鳥	16 西新小岩	23 東四つ木
	3 お花茶屋	10 新小岩	17 西水元	24 細田
	4 金町	11 高砂	18 東金町	25 堀切
	5 鎌倉	12 宝町	19 東新小岩	26 水元
	6 亀有	13 立石	20 東立石	27 南水元
	7 小菅	14 新宿	21 東堀切	28 四つ木
F11 国 籍	1 日本	2 日本以外 (具体的に国籍をご記入ください )		

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

# 葛飾区政策・施策マーケティング調査報告書

令和3年（2021年）8月発行

企画・発行：葛飾区 政策経営部 政策企画課  
東京都葛飾区立石5-13-1  
電話 03-3695-1111（代表）

集計・分析：株式会社 マーケティング・サービス  
東京都中野区中央1-13-8  
電話 03-3363-3111（代表）